

Redmi Note 10 JE

XIG02

User Guide 取扱説明書 詳細版

Android 13 対応版

1. UQ mobileをご利用の場合は、以下の読み替えをお願いいたします。

本書の記載	UQ mobileをご利用の場合
au Nano IC Card 04	UQ mobile Multi IC Card 01
au ICカード(SIMカード)	SIMカード
au電話番号	UQ mobile電話番号
TypeC共通ACアダプタ02(別売)	Type C 共通ACアダプタ01U(別売)
auホームページのトラブル診断	非対応となります。
auメール	非対応となります。 ^{※1}
My au	非対応となります。 ^{※2}

^{※1} UQ mobile(▶P.37)メールをご利用いただけます。

^{※2} My UQ mobile(▶P.52)をご利用いただけます。

2. インターネット接続については以下URLでご確認できます。

<https://www.uqwimax.jp/mobile/support/guide/apn/>

3. My UQ mobileのご利用については以下URLでご確認できます。

https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/portal_app/

4. UQ mobileのサービスをご利用の場合は、UQスポット・auショップ/au Styleまたは、UQ mobile お客様センターまでお問い合わせください。

• UQ mobile お客様センター

受付時間 9:00~20:00 年中無休

※受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

0120-929-818(通話料無料)

IP電話(050-XXXX-XXXX)からは接続できない場合があります。

• UQ mobileのホームページはこちら <https://www.uqwimax.jp>

• UQ mobileの取扱説明書はこちら https://www.uqwimax.jp/mobile/support/guide/manual_download/

はじめに

ごあいさつ

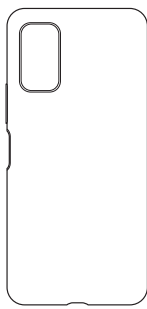
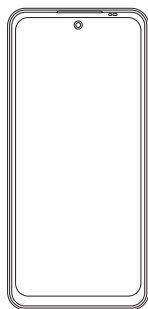
このたびは、「Redmi Note 10 JE」(以下、「本製品」または「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』(本書)は、Android 13へのOSアップデート後の内容について記載しています。OSアップデートをされていない場合、本製品に付属する『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』およびauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

同梱品一覧

ご使用いただく前に、次の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

- 本体(画面保護シート(試供品) 貼付済み)
- ソフトケース(試供品)



- SIM取り出し用ピン(試供品)



- クイックスタートガイド(Android 13 非対応版)
- ご利用にあたっての注意事項(Android 13 非対応版)

次のものは同梱されていません。

- microSDメモ리카ード
- ACアダプタ
- イヤホン
- USB Type-C®ケーブル

memo

- ◎ 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。
- ◎ 本文中で使用している本製品のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

■ 『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』

OSアップデート前の必要な情報や注意事項を説明しています。OSアップデート後の操作やさまざまな機能のより詳しい説明については、『オンラインマニュアル Android 13 対応版』やauホームページより『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』(本書)をご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

■ 『オンラインマニュアル』

OSアップデート後のさまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル Android 13 対応版』は、本製品から次の操作でご確認できます。
ホーム画面で[auサービス]→[取扱説明書]



また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。

<https://www.au.com/online-manual/xig02/>

■ 『取扱説明書 詳細版』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』(本書)は、auホームページでご確認できます。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the "Quick Start Guide" from the au website.

『取扱説明書(英語版)』をauホームページに掲載しています。

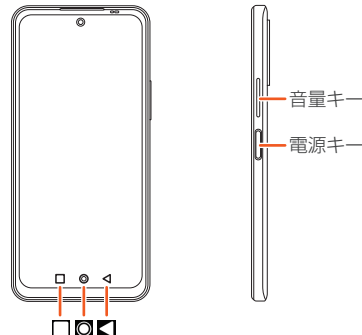
Download URL:

<https://www.au.com/english/support/manual/>

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー(キーアイコン)表示について

本書では、キー(キーアイコン)の図を次のように簡略化しています。



■ 項目/アイコン/ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、メニューの項目/アイコン/画面上のキーなどをタップする操作を、[(項目などの名称)]と省略して表記しています。本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
ホーム画面で[📞]→[📞]→[1][4][1]→[📞]→[📞]	ホーム画面下部の📞をタップし、表示される画面で📞をタップします。続けて、「1」、「4」、「1」の順にタップして、最後に「📞」をタップします。
ホーム画面で[📞]	ホーム画面下部の「📞」をタップします。

タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書では、au Nano IC Card O4を取り付けた状態の画面表示・操作方法で説明しています。

本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。

また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



本書の表記では、省略されていることがあります。

memo

- ◎ 本書では、『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』(本書)を総称して『取扱説明書』と表記します。
- ◎ 本書では、縦画面表示での操作を基準に説明しています。横画面表示では、メニューの項目/アイコン/画面上のキーなどが異なる場合があります。
- ◎ 本書では、「au Nano IC Card O4」の名称を「au ICカード(SIMカード)」と表記しています。
- ◎ 本書では、「microSD™メモ리카ード(市販品)」「microSDHC™メモ리카ード(市販品)」「microSDXC™メモ리카ード(市販品)」の名称を「microSDメモ리카ード」と省略しています。
- ◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

はじめに	1	通知/ステータスパネルについて	24
ごあいさつ	1	縦/横画面表示を自動で切り替える	25
同梱品一覧	1	マナーモードを設定する	25
取扱説明書について	1	マナーモード(サイレント)を設定する	25
本書の表記方法について	1	マナーモード(DND)を設定する	25
目次	2	スクリーンショットとスクリーンレコーダー	25
注意事項	5	スクリーンショット	25
注意事項	6	スクリーンレコーダー	25
本製品のご利用について	6	顔認証機能	25
安全上のご注意(必ずお守りください)	6	顔認証機能を利用する	25
材質一覧	9	顔認証を登録する	25
取り扱い上のご注意	9	顔認証を設定する	25
防水/防塵性能に関するご注意	11	指紋認証機能	26
ご使用にあたっての注意事項	11	指紋認証機能を利用する	26
充電のときは	11	指紋を登録する	26
水に濡れたときの水抜きについて	12	指紋認証を設定する	26
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	13	文字入力	26
2.4GHz帯ご使用上の注意	13	文字を入力する	26
5GHz帯ご使用上の注意	13	言語を設定する	26
各種暗証番号/PINコードについて	13	キーボードについて	26
各種暗証番号について	13	キーボードの種類を設定する	26
PINコードについて	13	キーボードを切り替える	26
データ通信料についてのご注意	13	キーボードの設定をする	26
通話料についてのご注意	13	文字入力のしかた	27
アプリケーションについて	14	フリック入力について	27
アプリの権限を設定する	14	トグル入力について	27
マナーも携帯する	14	文字入力の便利な機能を使用する	27
ご利用の準備	15	絵文字/顔文字を入力する	27
ご利用の準備	16	文字列を選択/コピー/切り取り/貼り付ける	27
各部の名称と機能	16	単語リストを設定する	27
ソフトケース(試供品)を取り付ける/取り外す	17	電話・連絡帳	29
ソフトケース(試供品)を取り付ける	17	電話	30
ソフトケース(試供品)を取り外す	17	電話をかける	30
au ICカード(SIMカード)について	17	ポーズ(.)(:)を入力する	30
au ICカード(SIMカード)を取り付ける/取り外す	17	履歴を利用して電話をかける	30
au ICカード(SIMカード)を取り付ける	17	au電話から海外へかける(au国際電話サービス)	30
au ICカード(SIMカード)を取り外す	18	電話を受ける	31
充電する	18	かかってきた電話に出る	31
ACアダプタを使って充電する	18	着信を拒否する	31
パソコンを使って充電する	18	着信を拒否してメッセージを送信する	31
電源を入れる/切る	19	通話履歴の電話番号を着信拒否に設定する	31
電源を入れる	19	自分の電話番号を確認する	31
電源を切る	19	通話に関する設定をする	31
再起動する	19	連絡帳	32
強制的に電源を切り再起動する	19	連絡先を登録する	32
画面ロックとロック解除について	19	連絡先を利用する	32
画面をロックする	19	連絡先から電話をかける	32
画面ロックを解除する	19	連絡先からメールを送信する	32
初期設定を行う	19	連絡先をお気に入りに登録する	32
Google アカウントをセットアップする	19	連絡先を編集する	32
au IDを設定する	19	連絡先のラベル(グループ)を作成する	32
ShareMeでデータを移行する	19	連絡先をインポート/エクスポートする	33
ヘッドホンやイヤホンを接続する	19	連絡先をインポートする	33
基本操作	21	連絡先をエクスポートする	33
基本操作	22	メール	35
タッチパネルの使いかた	22	メール	36
ホーム画面を利用する	22	メールについて	36
ホーム画面を切り替える	22	auメール	36
ホーム画面の壁紙を設定する	23	auメールのご利用にあたって	36
ウィジェットを追加する	23	auメールの初期設定について	36
フォルダを追加する	23	auメールを利用する	36
アプリ/ウィジェット/フォルダを移動/削除する	23	auメールの利用方法を確認する	36
ホーム画面を切り替えるときの効果を設定する	23	迷惑メールフィルターを設定する	36
ホーム画面を設定する	23	UQ mobileメール	37
ホーム画面の詳細設定	23	UQ mobileメールのご利用にあたって	37
アプリを起動する	23	メールサービスの初期設定について	37
最近使用したアプリを起動する	23	迷惑メールフィルターを設定する	37
本製品の状態を知る	24	+メッセージ(SMS)	38
アイコンの見かた	24	+メッセージについて	38
		+メッセージのご利用にあたって	38
		+メッセージのモードについて	38
		+メッセージの利用方法を確認する	38
		連絡先を登録する	38
		公式アカウントを登録する	38

メッセージを送信する	38	あんしんフィルター for au	53
グループを作る／グループに送信する	38	あんしんフィルター for auを利用する	53
+メッセージを設定する	38	管理者情報を登録する	53
ブロックリストを設定する	39	管理者ページを利用する	53
公式アカウントとのやりとりをブロックする	39	Androidアプリ	54
Gmail	39	Google Playを利用する	54
Gmailを起動する	39	アプリを検索してインストールする	54
Gmailを送信する	39	アプリを管理する	54
Gmailを受信する	39	提供元不明のアプリをインストールする	54
Gmailを返信／転送する	39	アプリをアンインストールする	54
		アプリを無効化する	54
インターネット	41	ファイル管理	55
インターネット接続	42	ファイル管理	56
インターネットに接続する	42	本製品の保存領域について	56
データ通信を利用する	42	microSDメモリカードを利用する	56
Chrome	42	microSDメモリカードを取り付ける／取り外す	56
ウェブサイトを表示する	42	microSDメモリカードを取り付ける	56
タブを利用する	42	microSDメモリカードを取り外す	57
ページ内のテキストを検索する	42	パソコンとデータのやりとりをする	57
ページ内のテキストをコピーする	43	USB Type-Cケーブルでパソコンと接続する	57
ページ内の画像をダウンロードする	43	USB Type-Cケーブルを安全に取り外す	57
リンクを操作する	43	メモリを管理する	58
ブックマーク／履歴を利用する	43	メモリの使用量を確認する	58
ブックマークに登録する	43	メモリをフォーマットする	58
ブックマークを開く	43	ファイルマネージャーを利用する	58
履歴を確認する	43	本体内／microSDメモリカード内のファイルを	
履歴を削除する	43	microSDメモリカードにコピーする	58
		データお預かりアプリを利用する	58
ツール・アプリケーション	45	データを復元する	58
アプリ	46	データお預かりの自動バックアップ設定をする	58
アプリ一覧(五十音順)	46		
カメラ	48	データ通信	59
カメラをご利用になる前に	48	Bluetooth [®] 機能	60
撮影画面を表示する	48	Bluetooth [®] 機能を利用する	60
撮影前の設定	49	Bluetooth [®] 機能をオンにする	60
写真とビデオを録画する	49	Bluetooth [®] 機器を登録する	60
写真を撮影する	49	他のBluetooth [®] 機器から検出可能にする	60
ビデオを録画する	49	Bluetooth [®] 機能の接続を解除する	60
撮影モードを切り替える	49	Bluetooth [®] でデータを送受信する	60
ギャラリー	50	Bluetooth [®] でデータを送信する	60
静止画や動画を表示／再生する	50	Bluetooth [®] でデータを受信する	60
ミュージック	50	無線LAN(Wi-Fi [®])機能	61
楽曲データを再生する	50	無線LAN(Wi-Fi [®])機能を利用する	61
NFC／おサイフケータイ [®]	50	無線LAN(Wi-Fi [®])機能をオンにする	61
おサイフケータイ [®] とは	50	無線LAN(Wi-Fi [®])ネットワークに接続する	61
おサイフケータイ [®] のご利用にあたって	50	Wi-Fi [®] の設定をする	61
リーダー／ライターとデータをやりとりする	51	接続中のWi-Fi [®] ネットワークの設定を削除する	61
NFC機能を設定する	51	テザリング機能	62
NFC機能を有効にする	51	テザリングについて	62
NFC機能を無効にする	51	USBテザリング機能を利用する	62
画面ロック連動機能を設定する	51	Wi-Fi [®] テザリング機能を利用する	62
FeliCa [®] に対応したサービスを利用する	51	Wi-Fi [®] テザリングの設定を変更する	62
カレンダー	51	Bluetooth [®] テザリング機能を利用する	62
カレンダーを使用する	51		
予定を新規作成する	51	機能設定	63
時計	51	機能設定	64
時計を使用する	51	設定メニューを表示する	64
アラームを使用する	51	モバイルネットワークを設定する	64
アラームが鳴っている時	51	接続と共有を設定する	64
世界時計を使用する	51	キャストを設定する	64
ストップウォッチを使用する	51	印刷に関する設定をする	64
タイマーを使用する	51	機内モードを設定する	64
メモ	52	VPNを設定する	65
メモを作成する	52	プライベートDNSを設定する	65
レコーダー	52	データ使用量を表示する	65
レコーダーで録音する	52	Chromebookを設定する	65
録音された音声を聞く	52	ニアバイシェアを設定する	65
Mi リモート	52	Android Autoを設定する	65
Mi リモートをオンにする	52	ロック画面を設定する	65
リモコンを追加する	52	ロック画面を設定する	65
懐中電灯	52	ロック画面の表示を設定する	65
懐中電灯を使用する	52	ディスプレイを設定する	65
My au	52	サウンドとバイブレーションを設定する	65
My auを利用する	52	サウンドを設定する	65
My UQ mobile	52	音量を設定する	65
My UQ mobileを利用する	52		

バイブレーションを設定する	65
サイレントモードとDNDを設定する	65
追加設定する	65
サウンド効果を設定する	66
通知とコントロールセンターを設定する	66
通知を設定する	66
通知受信時にアイコン表示を設定する	66
接続速度を表示する	66
ロック時に通信事業者名を設定する	66
通信事業者名を編集する	66
バッテリー残量の表示方法を設定する	66
ホーム画面と壁紙を設定する	66
ホーム画面に関する設定をする	66
壁紙を設定する	66
画面ロックとセキュリティを設定する	66
画面ロックのパスワードを設定する	66
プライバシー保護パスワードを設定する	66
緊急速報を設定する	66
プライバシーを設定する	67
承認を撤回する	67
緊急情報と緊急通報を設定する	67
緊急SOSを設定する	67
プライバシー保護を設定する	67
バッテリーとパフォーマンスを設定する	68
バッテリーセーバーをオンにする	68
バッテリーに関する設定をする	68
バッテリー使用量の統計を表示する	68
アプリバッテリーセーバーを設定する	68
電源のオン/オフのスケジュールを設定する	68
アプリを設定する	68
ユーザー補助を設定する	68
アカウントと同期を設定する	69
Xiaomi アカウントを設定する	69
Google アカウントを設定する	69
アカウントの同期を設定する	69
デバイス情報の関連設定	69
日付と時刻を設定する	69
言語と文字入力に関する設定をする	69
地域を設定する	69
SIMステータスを確認する	69
特別な機能を設定する	69
システムのアップデート、バックアップやリセットを設定する	69
システムアップデートを確認する	69
システムアプリアップデートを確認/設定する	69
バックアップとリセットを設定する	69
すべてのデータを消去する	69
システムの関連設定	70
ナビゲーションバー(キー)を設定する	70
ジェスチャーを設定する	70
キーのショートカットを設定する	70
クイックボールを設定する	70
片手操作モードを設定する	70
Digital Wellbeingと保護者による使用制限を設定する	70
Digital Wellbeing ツールを表示する	70
アプリの使用時間を制限する	70
保護者による使用制限を設定する	70
位置情報を設定する	70
トラブル時の対処や報告を送信する	70

auのネットワークサービス..... 71

auのネットワークサービス	72
auのネットワークサービスについて	72
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)	72
着信お知らせサービスについて	72
着信転送サービスを利用する(標準サービス)	72
応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)	72
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	72
着信転送サービスを停止する	72
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)	72
電話番号を通知する	73
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)	73
番号通知リクエストサービスを開始する	73
番号通知リクエストサービスを停止する	73
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)	73
お留守番サービスEXについて	73
お留守番サービス総合案内(141)を利用する	73

応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)	73
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	73
お留守番サービスを停止する	74
電話をかけてきた方が伝言を録音する	74
ボイスメールを録音する	74
伝言お知らせについて	74
伝言・ボイスメールを聞く	74
応答メッセージの録音/確認/変更をする	74
伝言の蓄積を停止する(不在通知)	74
伝言の蓄積停止を解除する	74
お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)	75
英語ガイダンスへ切り替える	75
日本語ガイダンスへ切り替える	75
三者通話サービスを利用する(オプションサービス)	75
割込通話サービスを利用する(オプションサービス)	76
割込通話サービスを開始する	76
割込通話サービスを停止する	76
割込通話を受ける	76
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)	76
撃退する電話番号を登録する	76
登録した電話番号を全件削除する	76
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)	76

海外利用 77

海外利用	78
au世界サービスについて	78
海外利用に関する設定を行う	78
データ通信を利用する	78
海外でVoLTEを利用する	78
渡航先で電話をかける	78
渡航先で電話を受ける	78
お問い合わせ方法	79
海外からのお問い合わせ	79
海外でのご利用上の注意	79

付録・索引..... 81

付録	82
ソフトウェアを更新する	82
ソフトウェアをダウンロードして更新する	82
新しいソフトウェアがあるかを確認して更新	82
故障とお考えになる前に	82
アフターサービスについて	83
遠隔操作サポート	83
遠隔操作サポートを利用する	83
位置検索サポート	83
位置検索をご利用いただくにあたって	83
SIMロック解除	83
周辺機器	83
主な仕様	84
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	84
FCC Notice	84
European RF Exposure Information	84
輸出管理規制	84
知的財産権について	85
索引	86

注意事項

注意事項	6
本製品のご利用について	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	6
材質一覧	9
取り扱い上のご注意	9
防水/防塵性能に関するご注意	11
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	13
各種暗証番号/PINコードについて	13
データ通信料についてのご注意	13
通話料についてのご注意	13
アプリケーションについて	14
アプリの権限を設定する	14
マナーも携帯する	14

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」で症状をご確認ください。

または、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。
<https://www.au.com/trouble-check/>



- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、5G/LTE/WiMAX 2+/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えています。)
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)のみ利用できます。
- 本製品はau世界サービスに対応しておりますが、「取扱説明書」で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 「取扱説明書」の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報はあくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはパソコンのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因に関わらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先や画像/動画などのデータは、事故や故障・修理・その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されている写真/動画データや音楽データは、パソコンやクラウドサービスなどに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。

- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品を含む)の回収にご協力ください。auショップ/au Styleなどで本製品の回収を行っております。

※ 本書で表す「当社」とは、次の企業を指します。
発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元: Xiaomi Technology Japan Co., Ltd.
製造元: Xiaomi Communications Co., Ltd.

memo

- 「取扱説明書」の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 「取扱説明書」の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- OSの仕様変更やサービスの変更・終了などにより一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- 「取扱説明書」の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。





※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明









	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード(SIMカード)、周辺機器共通







- 危険** 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。
 - 高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - 砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については、「防水/防塵性能に関するご注意」(▶P.11)をご参照ください。
 - 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については、「防水/防塵性能に関するご注意」(▶P.11)をご参照ください。
 - 本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ご注意いただきたい例
・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
・電車やバスなどの座席シートに挟み込む
 - 分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 - 本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

-  本製品のリアパネルは取り外せません。取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については、「防水/防塵性能に関するご注意」(▶P.11)をご参照ください。
-  充電端子やUSB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については、「防水/防塵性能に関するご注意」(▶P.11)をご参照ください。
-  オプション品は、auが指定したものを使用してください。指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告 必ず下記のご警告事項をお読みになってからご使用ください。


-  落下させず、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  充電端子やUSB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。火災、やけどなどの原因となります。
-  お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、接続端子、送話口/マイク、受話口/スピーカー部に入らないようにしてください。本端末の破損により、けが、感電などの原因となります。
-  所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
-  ガソリンスタンド構内などで使用については、各施設の指示に従ってください。ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
-  使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
 - ・電源プラグをコンセントから抜く。
 - ・本製品の電源を切る。
 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



注意 必ず下記のご注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレーション設定中は特にご注意ください。落下して、けがなどの原因となります。
-  湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。防水・防塵性能については、「防水/防塵性能に関するご注意」(▶P.11)をご参照ください。
-  子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。
-  乳幼児やペットが手の届く場所に置かないでください。microSDメモリーカード/au ICカード(SIMカード)トレイやSIM取り出し用ピン(試供品)などの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。誤飲、けが、感電などの原因となります。
-  本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。アプリ、通信、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や内蔵電池・指定の充電用機器(別売)の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となりますので、衣類のポケットに入れたり、就寝時などはご注意ください。















■ 本体について

危険 必ず下記のご危険事項をお読みになってからご使用ください。



-  火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

-  鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告 必ず下記のご警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  フラッシュ/ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。
-  自動車などの運転者に向けてフラッシュ/ライトを点灯、発光しないでください。運転の妨げとなり、事故などの原因となります。
-  点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。けいれんや意識喪失などの原因となります。
-  本製品内のmicroSDメモリーカード/au ICカード(SIMカード)挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、microSDメモリーカードやau ICカード(SIMカード)の挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
-  病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
-  ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴鳴する場合がありまます。大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。
-  心臓の弱い方は、着信バイブレーション(振動)や着信音量の設定に注意してください。突然の着信バイブレーション(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
-  医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
-  高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。※ご注意ください。電子機器の例：補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
-  ディスプレイ部やリアパネル、カメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
-  ベットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意 必ず下記のご注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。
-  ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などに触れないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップ/au Styleなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。
- 内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
- au ICカード(SIMカード)やmicroSDカードの取り外しの際は、指などの身体の一部を傷つけないよう、SIM取り出し用ピン(試供品)の先端にご注意ください。SIM取り出し用ピン(試供品)の先端に触れると、けがなどの原因となります。
- 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
- 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.9)をご参照ください。
- 本製品の受話口/スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。付着物により、けがなどの原因となります。
- ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について

- 警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。
- 指定の充電用機器(別売)のケーブルが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。感電などの原因となります。
- コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)のケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。発火、発熱、感電などの原因となります。
- 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)のケーブルや充電端子、電源プラグに触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタ(別売)で充電してください。誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。ACアダプタ(別売):AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)海外で使用可能なACアダプタ(別売):AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
- 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。指定の充電用機器(別売)のケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ベットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。やけどなどの原因となります。

■ au ICカード(SIMカード)について

注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- au ICカード(SIMカード)を取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 挿込み型心臓ペースメーカおよび挿込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 自宅療養などにより医療機関の外で、挿込み型心臓ペースメーカおよび挿込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくとおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。付近に挿込み型心臓ペースメーカおよび挿込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- SIM取り出し用ピン(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。本人や他の人に当たり、けがや失明などの原因となります。

注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- SIM取り出し用ピン(試供品)の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ/かぶれ/湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.9)をご参照ください。
- SIM取り出し用ピン(試供品)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息の危険性や、腸などを傷つけ深刻な症状を引き起こすおそれがあります。

材質一覧

■ 本体

部品	素材	表面処理
ディスプレイ(タッチパネル)	強化ガラス	AFコーティング/ 塗装
画面保護シート(試供品)	ポリエチレンテレフタレート	—
外部ケース(側面、上部、下部)、 リアカメラの周囲、microSD メモ리카ード/au ICカード (SIMカード)トレイ(側面)	ポリカーボネート (20%ガラス繊維を含む)	UVコーティング
microSDメモ리카ード/ au ICカード(SIMカード) トレイ	ポリカーボネート (30%ガラス繊維を含む)	—
microSDメモ리카ード/ au ICカード(SIMカード) トレイ(パッキン)	シリコン	—
音量キー	アルミニウム	アルマイト
電源キー/指紋認識センサー	プラスチック	UVコーティング
リアカメラレンズパネル	ガラス	AFコーティング/ 塗装
リアパネル	ポリカーボネート/アクリル	UVコーティング/ 塗装

■ SIM取り出し用ピン(試供品)

部品	素材	表面処理
本体	ステンレススチール	研磨

■ ソフトケース(試供品)

部品	素材	表面処理
本体	熱可塑性ポリウレタン	—

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。

よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード(SIMカード)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になつたりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部機器をUSB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)を発揮するために、microSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、指定の充電用機器(別売)、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままmicroSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 破損や変形など、外観上に異常がみられた場合は、防水/防塵性能が維持できない場合があります。その場合は、故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。ただし、周囲温度36℃~40℃、湿度86%~90%であれば一時的な使用は可能です。)
 - ・ 本製品本体
 - ・ au ICカード(SIMカード)(Redmi Note 10 JE本体装着状態)
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。)
 - ・ 充電用機器
 - ・ 周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- USB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。また、このとき強い力を加えてUSB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、ご使用状況によっては本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。

- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理器や高圧容器に入れしないでください。故障の原因となります。
- お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反となります。
- USB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などでおおわれた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客さま自身では交換できません。電池の交換については、auショップ/au Styleもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利なもの、硬いものなどを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明など、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として、「技適マーク」が本製品内で確認できるようになっております。
確認方法: ホーム画面で【設定】→【デバイス情報】→【認証】
本製品の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモ리카ードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 近接/照度センサーを指でふさいだり、近接/照度センサーの上にシールなどを貼り付けたりすると、周囲の明暗に近接/照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接/照度センサーの上にシールなどを貼り付けると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常になく、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。
- 通常はmicroSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを開けずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- USB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子、microSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)挿入口、受話口/スピーカー、送話口/マイク、スピーカー、セカンドマイクなどに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

- 砂浜などの上に置かないでください。受話口／スピーカー、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。



■ ディスプレイ(タッチパネル)について

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 手袋をしたままでの操作
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 異物を操作面にのせたままでの操作
 - ・ 市販の保護シートやシールなどを貼っての操作
 - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ・ 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - ・ 水中での操作

- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼り付けると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づくと、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。



Li-ion 00

- 夏期、閉めきった自動車(車内)に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用になれる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命です。ご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップ/au Styleなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)のケーブルをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器(別売)のプラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはアクセサリースOCKETから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au ICカード(SIMカード)について

- au ICカード(SIMカード)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカード(SIMカード)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカード(SIMカード)にシールなどを貼り付けしないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカード(SIMカード)を挿入しないでください。故障の原因となります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ ソフトケース(試供品)について

- ソフトケース(試供品)が汚れた場合は水を染み込ませた布などで拭いてください。定期的にお手入れ(半年に一度程度)を行うことをおすすめします。
- ソフトケース(試供品)に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

- SIM取り出し用ピン(試供品)を、トレイ取り出し穴以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。
- 無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出し用ピン(試供品)はほかの本製品以外に使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをするとは肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した画像などをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水／防塵性能に関するご注意

本製品は、microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーが完全に装着された状態で保護等級(JIS C 0920)のIPX5相当^{*1}、IPX8相当^{*2}の防水性能およびIP6X相当^{*3}の防塵性能を有しております(当社試験方法による)。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

^{*1} IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

^{*2} IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

^{*3} IP6X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

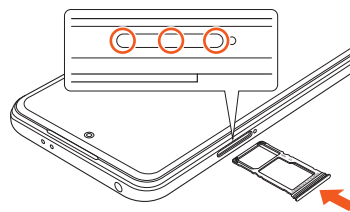
- microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーをしっかり閉じた状態にしてください。完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのmicroSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体(海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など)に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に置いて置かないでください。受話口／スピーカー、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- 風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものそばには置かないでください。また、衣服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 受話口／スピーカー、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイクに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けしないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。

microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーについて

- microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーはしっかりと閉じた状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。
- microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーに劣化・破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。

microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーの閉じかた

- 矢印の方向へトレイを奥まで押し込んで○部分をしっかりと押し、本体とカバーにすき間がないことを確認してください。



水以外が付着した場合

- 万一、水以外(海水・洗剤・アルコール・ジュースなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流(6リットル／分未満)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

ゴムパッキンについて

- microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバー周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するため大切な役割をしています。傷つけたり、はがしたりしないでください。
- microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷つき、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。
- 水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性を維持できなくなる場合があります。
- microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷ついたりするおそれがあり、水や粉塵が侵入する原因となります。

部品の交換について

- 防水／防塵性能を維持するための部品は、異常の有無に関わらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのau ショップ／au Styleまでご連絡ください。

耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、受話口／スピーカー、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイク、USB Type-C接続端子、イヤホンマイク接続端子などをとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、水や粉塵が侵入する原因となります。

充電のときは

オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時および充電後には次の点をご確認ください。

- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから充電してください。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災・やけど・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。火災・やけど・感電・故障の原因となります。

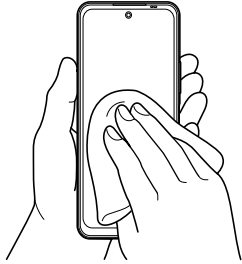
水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合は、必ず次の部分の水抜きをしてください。

- 受話口/スピーカー
- 送話口/マイク
- スピーカー
- USB Type-C接続端子
- セカンドマイク
- イヤホンマイク接続端子
- 電源キー/指紋認識センサー
- 音量キー
- microSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)挿入口のカバー

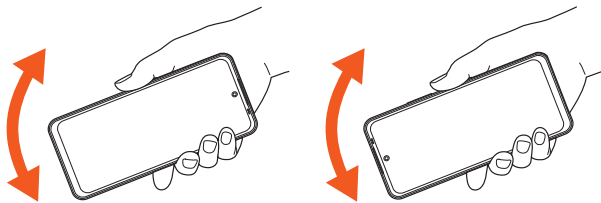
そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。次の手順で水抜きを行ってください。

- 1** 本体に付着した水分を乾いた布などでよく拭き取ってください。



- 2** 本製品をしっかり持ち、図のように矢印の方向に各20回程度振り(左図)、上下の向きを変え、再度20回程度振ってください(右図)。

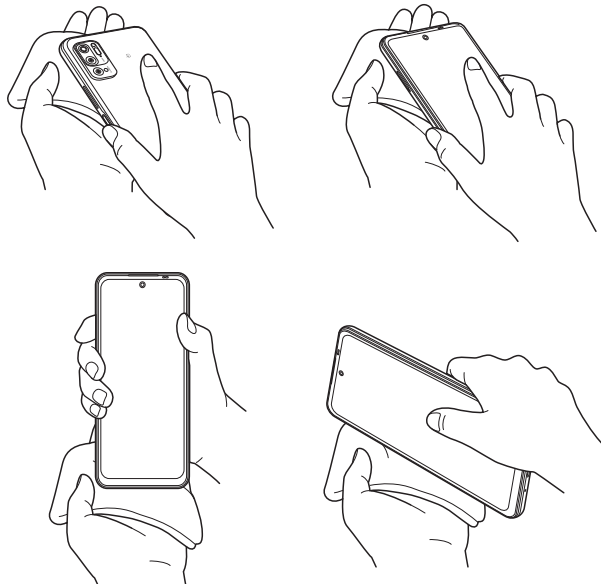
※ 本製品を振るときは、周囲の安全を確認し、落とさないようにしっかり握ってください。



- 3** 本製品内部より出てきた水分を乾いた布などで拭き取ってください。

※ 布などに押し付けるように下向きにして拭き取ってください。

※ 上下の向きを変えて拭き取ってください。



- 4** 乾いたタオル・布などを下に敷き、2~3時間程度常温で放置して乾燥させてください。

※ 乾燥が不十分の場合、音が聞こえにくくなります。十分に乾燥させてからご使用ください。

Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、日本国内および、FCC規格およびRadio Equipment Directive 2014/53/EU指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国/地域ではBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能/無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください
- ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ/au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください

memo

- 本製品はすべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をさせていただきます可能性があるため、お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH8/XX8

Bluetooth®機能: <<2.4FH8/XX8>>

本製品は2.4GHz帯を使用します。FH8は、変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。

無線LAN(Wi-Fi®)機能: 2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

2.4DS/OF4

2.4GHz全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。5.2/5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く)。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52(5.2GHz帯/36, 38^{*1}, 40, 42^{*2}, 44, 46^{*1}, 48ch)
- W53(5.3GHz帯/52, 54^{*1}, 56, 58^{*2}, 60, 62^{*1}, 64ch)
- W56(5.6GHz帯/100, 102^{*1}, 104, 106^{*2}, 108, 110^{*1}, 112, 116, 118^{*1}, 120, 122^{*2}, 124, 126^{*1}, 128, 132, 134^{*1}, 136, 140ch)

*1 40MHz帯のみ

*2 80MHz帯のみ

各種暗証番号/PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客さまの独自の番号に変更の上お使いください。

■ 暗証番号

使用例	① お留守番サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客さまが記入した任意の4桁の番号

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau ICカード(SIMカード)の無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます(▶P.67「プライバシーを設定する」)。また、PINコードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、「SIMカードロック設定」で入力が必要な設定に変更できます。なお、「SIMカードロック設定」を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。
- お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、「SIM PINの変更」でお客さまの必要に応じて4~8桁のお好きな番号に変更できます。
- 「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

memo

◎ PINコードは「すべてのデータを消去する」(▶P.69)を行ってもリセットされません。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカード(SIMカード)が取り付けられているプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください(▶P.67「プライバシーを設定する」)。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ/au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

通話料についてのご注意

- 通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

アプリケーションについて

- アプリのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリによっては、他のアプリや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となることがありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリの中には動作中、スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールしたアプリは、アプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、『取扱説明書』に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可」／「許可しない」などをタップしてください。

例:「天気」アプリを初めて起動した場合

- 1 ホーム画面で「天気」→[同意]
- 2 アクセス権限の確認画面で「アプリの使用時のみ」／「今回のみ」／「許可しない」

memo

- ◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ◎ 権限の設定を変更するには、ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アクセス許可]→[アクセス許可]→権限を選択→アクセス権限を変更する対象アプリを選択し、画面の指示に従って操作します。
- ◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
- ◎ 『取扱説明書』では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画などを視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

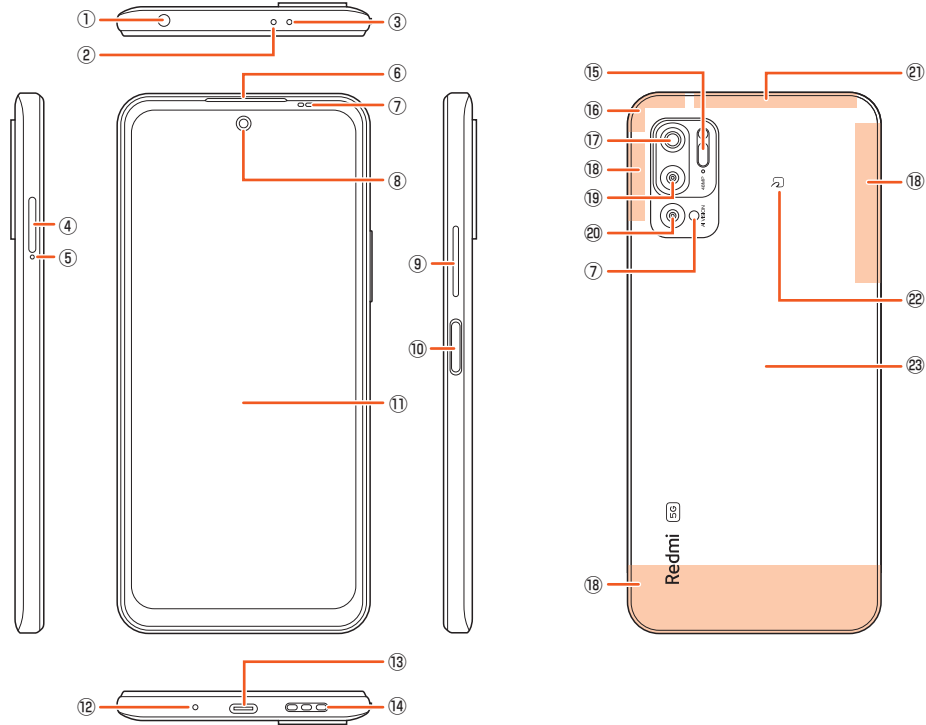
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まってるの通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでの通話は、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品を「機内モード」に設定する、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

ご利用の準備	16
各部の名称と機能	16
ソフトケース(試供品)を取り付ける／取り外す	17
au ICカード(SIMカード)について	17
au ICカード(SIMカード)を取り付ける／取り外す	17
充電する	18
電源を入れる／切る	19
画面ロックとロック解除について	19
初期設定を行う	19
ShareMeでデータを移行する	19
ヘッドホンやイヤホンを接続する	19

ご利用の準備

各部の名称と機能



- ① イヤホンマイク接続端子
- ② 赤外線センサー
- ③ セカンドマイク^{*1}
通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制
- ④ microSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)トレイ^{*2}
- ⑤ トレイ取り出し穴
- ⑥ 受話口/スピーカー
- ⑦ 近接/光センサー^{*3}
- ⑧ フロントカメラ
- ⑨ 音量キー
- ⑩ 電源キー/指紋認識センサー^{*3}
- ⑪ ディスプレイ(タッチパネル)^{*4}
- ⑫ 送話口/マイク^{*1}
- ⑬ USB Type-C[®]接続端子
- ⑭ スピーカー
- ⑮ フラッシュ/ライト
- ⑯ Wi-Fi[®]/GPS/Bluetooth[®]アンテナ部^{*5}
- ⑰ プライマリカメラ
- ⑱ 4G/5Gアンテナ部^{*5}
- ⑲ 深度カメラ
- ⑳ マクロカメラ
- ㉑ 4Gアンテナ部^{*5}
- ㉒ NFC位置
- ㉓ リアパネル^{*6}

- ^{*1} 針など先のとがったものでつかないでください。故障の原因となります。
- ^{*2} au ICカード(SIMカード)の取り扱いについては、「au ICカード(SIMカード)について」(▶P.17)をご参照ください。
- ^{*3} シールや指などでふさぐと性能を維持できなくなりますので、ご注意ください。
- ^{*4} ディスプレイには画面保護シート(試供品)が貼付済みです。
- ^{*5} アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通話/通信品質に影響を及ぼす場合があります。
- ^{*6} リアパネルは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。また、電池は本体に内蔵されており、お客さまによる取り外しはできません。

memo

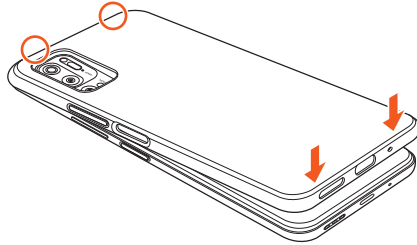
- ◎ 本製品の電池は内蔵されており、お客さまによる取り外しはできません。
- ◎ 外装ケースは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。

ソフトケース(試供品)を取り付ける／取り外す

- ソフトケース(試供品)を取り付ける／取り外すには、本製品のディスプレイなどが傷つかないように、手に持って取り付け／取り外してください。また、電源キーや音量キーを押さないようにご注意ください。
- ソフトケース(試供品)を取り付ける／取り外すには、無理に強い圧力を加えて曲げたり、ねじったりしないでください。

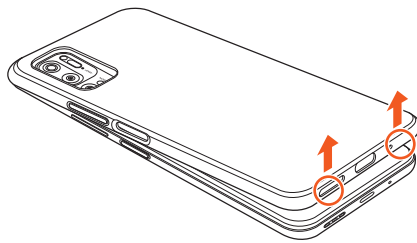
ソフトケース(試供品)を取り付ける

- 1 ソフトケース(試供品)の○部分を本製品に引っ掛ける
→図の向きでソフトケース(試供品)を取り付ける



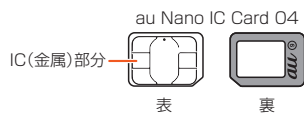
ソフトケース(試供品)を取り外す

- 1 ソフトケース(試供品)の○部分に指先をかける
→図の向きでソフトケース(試供品)を取り外す



au ICカード(SIMカード)について

au ICカード(SIMカード)にはお客様の電話番号などが記録されています。



memo

- ◎ au ICカード(SIMカード)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au ICカード(SIMカード)のIC(金属)部分には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au ICカード(SIMカード)を正しく取り付けしていない場合やau ICカード(SIMカード)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したau ICカード(SIMカード)はなくさないようにご注意ください。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたau ICカード(SIMカード)を挿入しないでください。故障の原因となります。

au ICカード(SIMカード)が挿入されていない場合

au ICカード(SIMカード)が挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。

- ・ 電話をかける^{*1}／受ける
- ・ SMSの送受信
- ・ +メッセージの送受信
- ・ auメールの初期設定および送受信
- ・ SIMカードロックの設定
- ・ 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

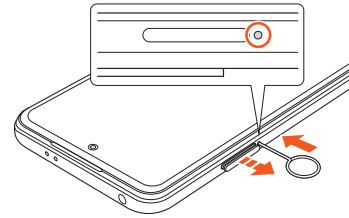
^{*1} 110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

au ICカード(SIMカード)を取り付ける／取り外す

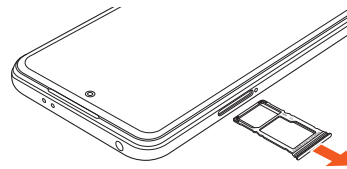
au ICカード(SIMカード)の取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

au ICカード(SIMカード)を取り付ける

- 1 SIM取り出し用ピン(試供品)をトレイ取り出し穴にまっすぐ差し込む



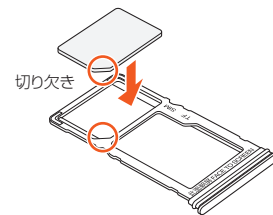
- 2 microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)トレイをまっすぐ引き出す



- 3 au ICカード(SIMカード)のIC(金属)部分を下にしてmicroSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)トレイにはめ込む

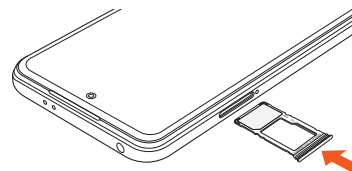
切り欠きの位置にご注意ください。

au ICカード(SIMカード)がトレイから浮かないように、確実ににはめ込んでください。



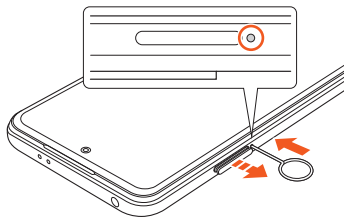
- 4 microSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)トレイを本製品にまっすぐ差し込む

本体とmicroSDメモリカード／au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

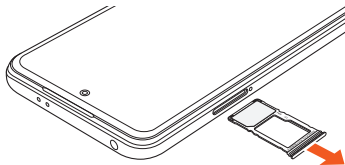


au ICカード(SIMカード)を取り外す

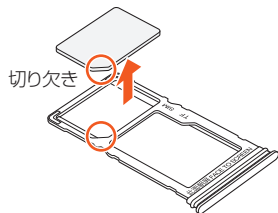
- 1 SIM 取り出し用ピン(試供品)をトレイ取り出し穴にまっすぐ差し込む



- 2 microSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)トレイをまっすぐ引き出す

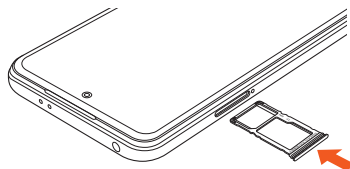


- 3 au ICカード(SIMカード)のIC部分を上にしてmicroSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)トレイから取り出す



- 4 microSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)トレイをまっすぐ差し込む

本体とmicroSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。



充電する

お買い上げ時の内蔵電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからお使いください。

memo

- ◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません(充電しながら、カメラの起動や通信を行うと、内蔵電池の温度が高くなります)。
- ◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
- ◎ 指定の充電用機器を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、内蔵電池の寿命が短くなります。
- ◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。

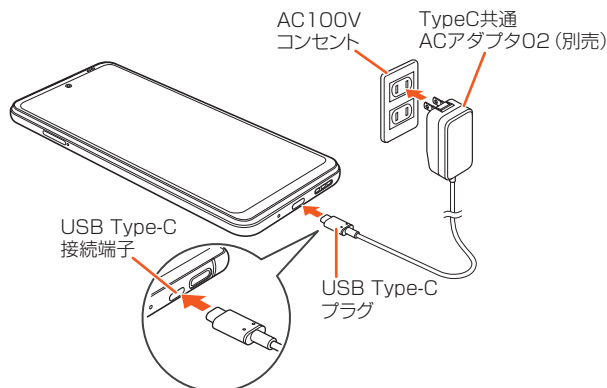
ACアダプタを使って充電する

TypeC共通ACアダプタ02(別売)を接続して充電する方法を説明します。お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。

- 1 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをコンセントに差し込む

- 2 TypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを本製品のUSB Type-C接続端子にまっすぐに差し込む

電源オンの状態で充電を開始すると充電開始音が鳴ります。



- 3 充電が完了したら、TypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを本製品から抜く

- 4 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

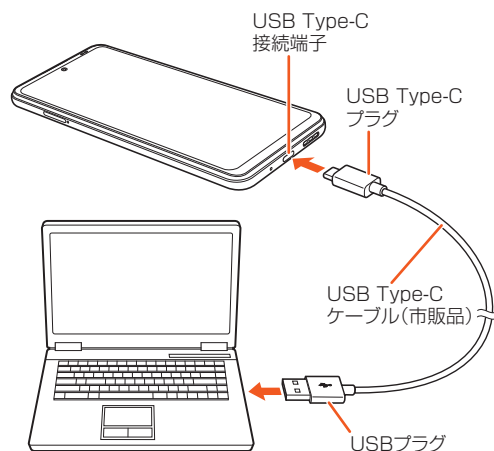
パソコンを使って充電する

本製品をパソコンに接続して充電する方法を説明します。

- ・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

- 1 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSBプラグをパソコンのUSB端子に差し込む

- 2 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを本製品のUSB Type-C接続端子にまっすぐに差し込む



- 3 充電が完了したら、USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを本製品から抜く

- 4 USB Type-Cケーブル(市販品)のUSBプラグをパソコンから抜く

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源キーを4秒以上長押し

ロック画面が表示されます。画面をスワイプ(フリック)すると、ロックが解除されます。初期状態で、初めて本製品の電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能を設定してください。

電源を切る

1 画面が点灯した状態で電源キーを2秒以上長押し

2 [電源オフ]→[タップして電源オフ]

再起動する

1 画面が点灯した状態で電源キーを2秒以上長押し

2 [再起動]→[タップして再起動]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、通常の操作で電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

1 電源キーを10秒以上長押し



◎強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

画面ロックとロック解除について

画面をロックする

画面を消灯してスリープモードにすると、タッチパネルやキーの誤動作が防止できたり、画面ロックがかかったりします。

1 画面表示中に電源キーを押す

再度電源キーを押すと、スリープモードが解除され、画面が点灯します。





◎何も操作せずに「ロック画面を設定する」(▶P.65)で設定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯してスリープモードになります。

画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときや、電源キーを押してスリープモードを解除したときに表示されます。

1 ロック画面で画面を上へスワイプ(フリック)



◎画面の右下の「」をスワイプ(フリック)すると、カメラが起動します。
◎画面がロックされているときに、画面の左下の「」を右へスワイプ(フリック)すると、リモートコントローラまたは懐中電灯を起動することができます。

初期設定を行う

電源を入れた後に初期設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って、各機能を設定してください。

1 [>]→[日本語]が表示されていることを確認して[>]

「その他の言語」の項目から、使用する言語を変更できます。

2 「日本」にチェックマーク(✓)がついていることを確認して[>]

「その他の地域」の項目から、使用する地域を変更できます。

3 利用規約とプライバシーポリシーを確認し、同意にチェックマーク(☑)を入れて[>]

4 Wi-Fi®ネットワークを設定して[>]

5 本製品をセットアップする

すでにご使用の端末からGoogle アカウントやアプリなどのコピーができます。

6 Google アカウントの設定などを画面に従い行う

7 必要に応じてパスワード、その他の追加設定などを画面に従い行う

Google アカウントをセットアップする

本製品にGoogle アカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。

Google アカウントのセットアップ画面は、Google アカウントが必要なアプリを起動したときなどに表示されます。

1 Google アカウントのセットアップ画面

2 メールアドレスまたは電話番号を入力→[次へ]

3 パスワードを入力→[次へ]

4 画面に従って操作

Google アカウントをお持ちではない場合は「アカウントを作成」をタップし、以降は画面に従ってGoogle アカウントを登録してください。



◎Google アカウントをセットアップしない場合でも本製品をお使いになれますが、Meet (DUO)、Gmail、Google PlayなどのGoogle サービスがご利用になれません。
◎ログインするためにはGoogle アカウントおよびパスワードが必要です。

au IDを設定する

au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとして、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。

1 ホーム画面で[au]→[My au]

2 画面の指示に従って操作し、au IDを設定

- ・au IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau IDを設定します。
- ・au IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。

ShareMeでデータを移行する

ShareMeで動画や画像、アプリなどのデータを共有します。

1 ホーム画面で[ツール]→[ShareMe]

■送信する場合

2 [送信]

3 送信したい内容を選択→[送信]

■受信する場合

2 [受信]

「接続を待機中...」画面が表示されます。相手側の機器で、本製品に表示されたQRコードを読み取るか本製品をタップすると、本製品と接続できます。



◎データによっては共有できないデータもあります。

ヘッドホンやイヤホンを接続する

1 市販のイヤホンの接続プラグを、本製品のイヤホンマイク接続端子に接続する

基本操作

基本操作	22
タッチパネルの使いかた.....	22
ホーム画面を利用する	22
アプリを起動する	23
本製品の状態を知る	24
縦／横画面表示を自動で切り替える	25
マナーモードを設定する.....	25
スクリーンショットとスクリーンレコーダー.....	25
顔認証機能	25
顔認証機能を利用する	25
顔認証を登録する	25
顔認証を設定する	25
指紋認証機能	26
指紋認証機能を利用する.....	26
指紋を登録する	26
指紋認証を設定する	26
文字入力	26
文字を入力する	26
キーボードについて	26
文字入力のしかた	27
文字入力の便利な機能を使用する	27

基本操作

タッチパネルの使いかた

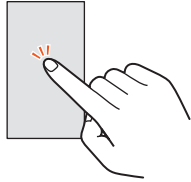
本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

• 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- ・ 手袋をしたままでの操作
- ・ 爪の先での操作
- ・ 異物を操作面にのせたままでの操作
- ・ 市販の保護シートやシールなどを貼り付けての操作
- ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- ・ 濡れた指または汗で湿った指での操作
- ・ 水中での操作

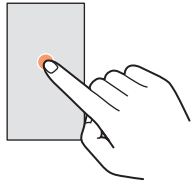
■ タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



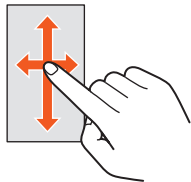
■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。



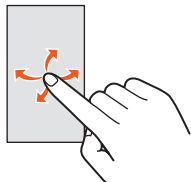
■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



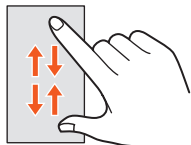
■ スワイプ(フリック)

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



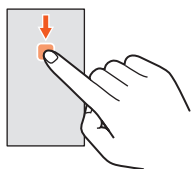
■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。



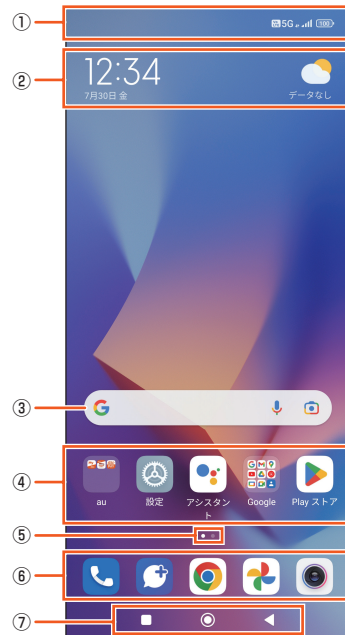
■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



ホーム画面を利用する

ホーム画面は複数のページで構成されています。「○」をタップすると、いつでもホーム画面を表示することができます。



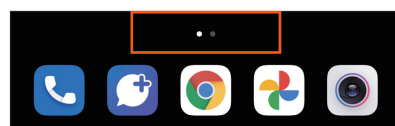
- ① ステータスバー
- ② 時計/天気(ウィジェット)
- ③ クイック検索ボックス
文字や音声、またはカメラを利用して、本製品内のアプリやインターネットの情報を検索します。
- ④ アプリ/フォルダ
アプリ/フォルダアイコンをタップして、アプリを起動します。フォルダには、複数のショートカット(アプリ)などが格納されています。
- ⑤ インジケータ
- ⑥ ドックバー
よく使うアプリを登録できます。ホーム画面を切り替えても、表示されます。
- ⑦ ナビゲーションバー(キー)
 - 最近使用したアプリ: 最近使用したアプリが一覧表示されます。フローティングウィンドウ/クリーナー/セキュリティスキャン/ディープクリーン/アプリを管理の機能があります。
 - ホーム: タップするとホーム画面が表示されます。ロングタッチすると Google アシスタントを起動できます。
 - 戻る: 前の画面に戻ります。

ホーム画面を切り替える

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にスワイプ(フリック)して、画面を切り替えます。



画面の下のインジケータで現在の表示位置を確認できます。



ホーム画面の壁紙を設定する

- 1 ホーム画面で空白エリアをロングタッチ
- 2 [📄]
- 3 画像を選択して、壁紙をプレビュー
- 4 [適用]→[ロック画面に設定]/[ホーム画面に設定]/[両方に設定]

ウィジェットを追加する

- 1 ホーム画面で空白エリアをロングタッチ
- 2 [ウィジェット]
- 3 追加するウィジェットをロングタッチ
- 4 追加する場所までドラッグ

フォルダを追加する

- 1 ホーム画面でアプリのアイコンをロングタッチ
- 2 別のアイコンの上までドラッグ
新規フォルダが作成されます。



memo

- ◎ アプリのアイコンが2つ以上のときに、フォルダを作成できます。
- ◎ フォルダ内にはフォルダを作成できません。

アプリ/ウィジェット/フォルダを移動/削除する

- 1 ホーム画面でアプリ、ウィジェットおよびフォルダをロングタッチ→移動、削除
 - ・移動の場合: 希望の位置にドラッグ/ドロップ
アプリをフォルダから出したい場合は、フォルダ内のアプリアイコンをロングタッチして、フォルダの外にドラッグします。
 - ・ウィジェットを削除する場合: [削除]
 - ・アプリを削除する場合: アプリのアイコンをロングタッチ→[アンインストール]→[アンインストール]

ホーム画面を切り替えるときの効果を設定する

- 1 ホーム画面で空白エリアをロングタッチ
- 2 [📄]→[切り替え効果]→[スライド]/[クロスフェード]/[タンブル]/[ページ]/[カスケード]/[回転]/[キューブ]
- 3 [完了]

ホーム画面を設定する

- 1 ホーム画面で空白エリアをロングタッチ
- 2 [📄]→[デフォルトの画面を設定]→デフォルトの画面を選択→[🏠]

ホーム画面の詳細設定

1 ホーム画面で空白エリアをロングタッチ

2 [📄]→[その他]

3	ホーム画面モード	ホーム画面に関する設定をします。
	Google Discover	ホーム画面の左端に、ニュースや天気などの情報を表示するかどうかを設定します。
	ホーム画面で上にスワイプして検索を開く	ホーム画面を上へスワイプして検索を起動するかどうかを設定します。
	システムナビゲーション	ジェスチャーを使用して、アプリの履歴画面やホーム画面の表示、戻るの操作を行うか、ナビゲーションバーのアイコンをタップして、アプリの履歴画面やホーム画面の表示、戻るの操作を行うかなどを設定します。
	アプリのアンインストール後にアイコンの位置を詰める	アプリをアンインストールしたとき、アンインストールしたアプリアイコンの場所を他のアプリアイコンで埋めるかどうかを設定します。
	ホーム画面のレイアウトをロック	ホーム画面のアプリアイコンやウィジェットなどを移動できないようにロックするかどうかを設定します。
	アイコンサイズ	アイコンの大きさを設定します。
	ホーム画面のレイアウト	ホーム画面のレイアウトを変更します。
	グローバルアイコンアニメーション	サードパーティ製のアプリアイコンにアニメーションを表示させるかどうかを設定します。
	"最近のタスク"でアイテムを配置する	最近使用したアプリ一覧の並びを設定します。
	メモリの状態を表示	最近使用したアプリの一覧画面にメモリの状態を表示させるかどうかを設定します。
	アプリのプレビューをぼかす	最近使用したアプリの一覧画面を表示したときにアプリの履歴をぼかすかどうかを設定します。
	提案を表示	最近使用したアプリの一覧画面にシステムからの提案を表示するかどうかを設定します。

アプリを起動する

1 アプリのアイコンをタップ→アプリを起動

- ・デフォルトでインストール済みのアプリ一覧については、「アプリ一覧 (五十音順)」(▶P.46)を参照してください。
- ・機能によっては通信料が発生する場合があります。

最近使用したアプリを起動する

アプリをサムネイル表示して、アプリの起動や切り替え、終了ができます。

1 [📄]

最近使用したアプリの一覧が表示されます。

2 使用するアプリをタップ

3 アプリのサムネイルを削除する場合は、削除するサムネイルを右/左にスワイプ(フリック)します。

すべてのサムネイルを削除する場合は、「✕」をタップします。

本製品の状態を知る

画面上部のステータスバーに表示されるアイコンで、本製品の状態を確認できます。ステータスバーの左側には新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には電波状態や電池残量などをお知らせするステータスアイコンが表示されます。



アイコンの見かた

■ 主な通知アイコンの例

アイコン	概要
	不在着信
	新着auメール
	新着Gmail
	アプリのアップデート通知
	ソフトウェア更新
	新着+メッセージ(SMS)
	アラーム設定
	カレンダーの予定通知あり
	着信中
	microSDメモ리카ードの検出/マウント中
	データ送信/アップロード中
	データ受信/ダウンロード中
	ダウンロード完了
	非表示のアイコンあり

■ 主なステータスアイコンの例

アイコン	概要
	時刻
	電波の強さ 📶: レベル4 / 📶: 圏外
	5Gデータ通信※1 📶: 5G利用可能 / 📶: 5G通信中
	4Gデータ通信※2 📶: 4G利用可能 / 📶: 4G通信中
	海外使用中 (au契約のみ)
	機内モード
	電池レベル状態 🔋: 100% / 🔋: 充電中 / 🔋: 電池残量が少ない状態
	VPN接続中
	🔇: サイレント / 🌙: DND
	Bluetooth®機器と接続中
	位置情報測位中
	🎧: イヤホンマイク接続中 / 🎧: イヤホン接続中
	Wi-Fi®通信 📶: Wi-Fi®使用可能 📶: Wi-Fi®通信中
	ポータブルホットスポット

※1 「5G」エリア外では「4G」のネットワークをご利用いただけます。

※2 「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況などに応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。
また、キャリアアグリゲーション(複数の周波数帯を同時に使用して、より高速なデータ通信が可能となる機能)が利用できる場合は「4G+」と表示されます。

通知/ステータスパネルについて

通知/ステータスパネルでは、通知アイコンやステータスアイコンの確認や対応するアプリの起動ができます。また、マナーモードや機内モードなどを設定できます。

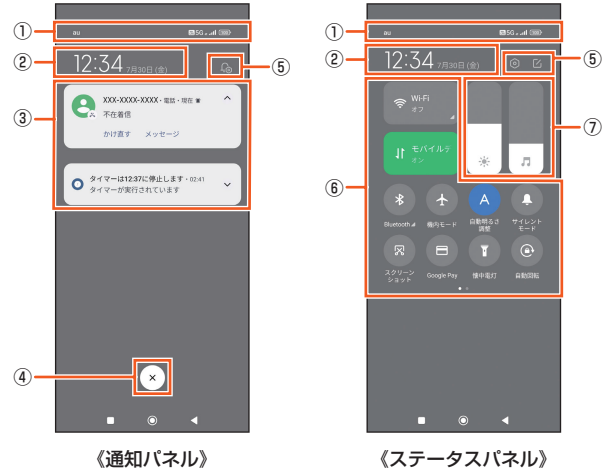
■ 通知パネルを表示する場合

1 画面左側を下にスライド

■ ステータスパネルを表示する場合

1 画面右側を下にスライド

■ 通知/ステータスパネルの見かた



- 1 ステータスバー
- 2 日付
- 3 通知
- 4 通知をクリア
- 5 設定
- 6 クイック設定ツール
- 7 ディスプレイの明るさと音量



ステータスパネルを左にスワイプ(フリック)すると、非表示のクイック設定ツールが表示されます。



「🔍」をタップすると、クイック設定ツールの追加/並べ替えができます。画面の指示に従って操作してください。

縦／横画面表示を自動で切り替える


本製品の向きに合わせて、自動的に縦画面表示または横画面表示に切り替わるように設定できます。

- 1 ホーム画面で[設定]→[ディスプレイ]
- 2 「画面の自動回転」の「」をタップして「」にする



memo

- ◎表示中の画面によっては、縦画面または横画面に固定されて表示される場合があります。
- ◎地面に対して水平に近い状態で本製品の向きを変えると、自動で縦／横画面表示が切り替わらない場合があります。



マナーモードを設定する

- ・マナーモード設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム、動画・音楽などの音声は消音されません。
- ・マナーモード設定中に「サウンドとバイブレーション」(▶P.65「音量を設定する」)で音量を調節すると、マナーモードは解除されます。
- ・音量キーを押し、音量調節バーでスライダを上下にドラッグすると、メディアの音量を調節できます。また、「」をタップすると着信音と通知音、アラームなどの音量を変更できます。

マナーモード(サイレント)を設定する

- 1 音量キーの上または下を押す
音量調節バーが表示されます。
- 2 []
音量調節バーのアイコンがに変わります。

マナーモード(DND)を設定する

- 1 音量キーの上または下を押す
音量調節バーが表示されます。
- 2 []
音量調節バーのアイコンがに変わります。

スクリーンショットとスクリーンレコーダー







スクリーンショット

現在表示されている画面の写真を撮影することができます。


- 1 撮影する画面で電源キーと音量キーの下を同時に1秒以上長押し
写真が保存されます。

スクリーンレコーダー

表示されている画面の動画を録画することができます。

- 1 画面右側を下にスライド
ステータスパネルが表示されます。
- 2 ステータスパネルを左にスワイプ(フリック)→
スクリーンレコーダーのメニューが表示されます。
:撮影した写真、録画した動画を確認できます。
:スクリーンレコーダーの設定を行います。
:スクリーンレコーダーのメニューを閉じます。
- 3 []
表示されている画面の録画が開始されます。
- 4 [] (2回)
録画を停止します。

memo

- ◎撮影した写真、録画した動画はホーム画面で[ギャラリー]→[アルバム]→[スクリーンショットと画面録画]→[画面録画]で確認することができます。
- 撮影した写真／録画した動画を加工する場合**
- ◎写真／動画をタップ→加工したい内容に合わせてツールを選択し、加工することができます。
- 撮影した写真／録画した動画を送信する場合**
- ◎写真／動画をタップ→→ShareMe、Bluetooth®などで共有できます。

顔認証機能

顔認証機能を利用する

顔認証機能を使用して、画面ロックを解除できます。
あらかじめ、画面ロックパスワードおよび顔のデータを登録する必要があります。

- ・顔認証の安全性は、パターン／PIN／パスワード／指紋より劣ります。本人の写真や、外見が似ている他人の顔でもロックが解除される可能性があります。
- ・顔認証機能を登録するときは、帽子、メガネ、マスクを着用しないでください。直射日光があたる場所で登録しないでください。

顔認証を登録する

- 1 ホーム画面で[設定]→[画面ロックとセキュリティ]→[顔認証]
あらかじめ画面ロックの解除方法を設定していた場合、設定した方法でロックを解除してください。
画面ロックの解除方法を設定していない場合、画面の指示に従って、ロック解除用のパターン／PIN／パスワードを設定してください。
- 2 [開始]→[次へ]→画面に従って顔データを追加→[完了]
他の顔データを追加したい場合は、完了後に「顔データを追加」をタップします。

顔認証を設定する

- 1 ホーム画面で[設定]→[画面ロックとセキュリティ]→[顔認証]
- 2 画面の指示に従って画面ロックを解除
顔認証画面が表示されます。
以下の項目が設定できます。
顔データ:登録した顔データをタップすると、顔データが削除できます。顔データを削除すると、顔データを使用したロックの解除ができなくなります。
顔認証でロック解除:「顔認証でロック解除」をオンにすると、顔データを使用したロックの解除ができます。
画面のロックを解除する時は、画面に顔を向けてロックを解除します。
・ロック画面のオプション
「ロック解除後もロック画面に留まる」をオンにすると、ロック画面に留まります。ホーム画面を開くには、上にスワイプ(フリック)します。
「顔データの認証後に通知の詳細を表示」をオンにすると、画面がロックされているときは通知元のみを表示して、顔データの認証後に通知の詳細が見られます。
「画面点灯時に顔認証を許可」をオンにすると、通知を受信して画面が点灯したとき、顔データを使用して画面のロックを解除できます。これによりバッテリーの消耗が早くなる可能性があります。

指紋認証機能

指紋認証機能を利用する

指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。この認証機能を使って画面ロックを解除できます。指紋の特徴情報が少ないお客さまの場合は、指紋認証を使用できない場合があります。実際の使用状況によって、認証の効果(指を触れた際に、指紋が識別される効果)が異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の識別が困難になったり、識別効果が低下したりすることがあります。

- ・風呂上がりなどで指がふやけている時
- ・指が濡れていたり、汗をかいたりしている時
- ・指紋の間が埋まっていたり、汚れている時
- ・手が荒れたり、指に損傷を負ったりしている時
- ・手が極めて乾燥している時
- ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極めて異なる時

指紋認証技術は完全に本人認証/照合を保証するものではありません。本製品を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

指紋を登録する

1 ホーム画面で[設定]→[画面ロックとセキュリティ]→[指紋認証]

あらかじめ画面ロックの解除方法を設定していた場合、設定した方法でロックを解除してください。
画面ロックの解除方法を設定していない場合は、画面の指示に従って、ロック解除用のパターン/PIN/パスワードを設定してください。

2 画面の指示に従って設定→[完了]

他の指紋を追加したい場合は、完了後に「指紋を追加」をタップします。

指紋認証を設定する

1 ホーム画面で[設定]→[画面ロックとセキュリティ]→[指紋認証]

2 画面の指示に従って画面ロックを解除

指紋管理画面が表示されます。

以下の項目が設定できます。

指紋:登録した指紋をタップすると、指紋が削除できます。指紋を削除すると、指紋を使用したロックの解除ができなくなります。

画面オフ時の識別方法:指紋認識方法を「タッチ」/「押し」から選択できます。

指紋の使用先:ロック画面、プライバシーパスワード、アプリロック、指紋決済を設定できます。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボード(画面上のキーボード)を使用します。

ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

初期状態ではGboardを利用することができます。

言語を設定する

1 ホーム画面で[設定]→[追加設定]→[言語と入力]

2 [言語]→言語画面から言語を選択

キーボードについて

次のキーボードを使用できます。

・文字入力のしかたについては、「文字入力のしかた」(▶P.27)をご参照ください。

12キー	携帯電話と同じ配列のキーボードです。キーを繰り返しタップして文字を選択します(トグル入力)。フリック入力もできます。
QWERTY	一般的なパソコンと同じ配列のキーボードです。日本語はローマ字で入力します。フリック入力もできます。
手書き	手書きで入力できるキーボードです。
GODAN	ローマ字入力に特化したキーボードです。
五十音	五十音順の配列のキーボードです。キーをタップして入力します。キーをロングタッチすると小文字に切り替えたり、濁点/半濁点を入力したりすることもできます。



◎キーボードを使用するほかに、音声入力でも文字を入力することもできます。

キーボードの種類を設定する

1 文字入力画面→[✳]→[言語]

2 [日本語]→「12キー」/「QWERTY」/「手書き」/「GODAN」/「五十音」から使用したいキーボードを選択→[完了]

キーボードを削除するには、言語画面の[✎]→削除するキーボードを選択→[四]

キーボードを切り替える

1 文字入力画面で[📄]

キーボードが切り替わります。

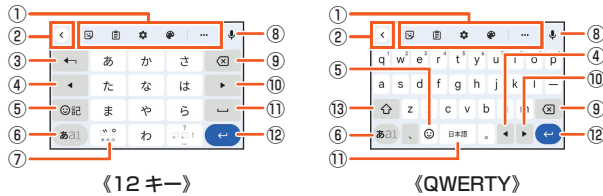
キーボードの設定をする

1 文字入力画面→[✳]

下記の項目をタップして、設定します。

言語	キーボードの種類や言語を設定できます。
設定	キーの配置やキーボードのレイアウト、キー操作などについて設定できます。
テーマ	キーボードに表示されるテーマを設定できます。
テキストの修正	入力候補やテキストの自動修正などについて設定できます。
ガイド入力	キーボード設定を「QWERTY」の英語入力に設定すると使用できます。入力する単語をスペルの順番になぞっていく入力(ガイド入力)などについて設定できます。
音声入力	音声で文字を入力し、音声識別を管理します。
クリップボード	最近コピーしたテキストや画像を候補バーに表示するかどうかを設定します。
単語リスト	単語を追加/削除します。(▶P.27)
絵文字、ステッカー、GIF	キーボードへの絵文字の表示や、予測検索の表示などの設定ができます。
Gboardを共有	他のユーザーとGboardを共有します。
詳細設定	物理キーボードで絵文字の表示、アプリアイコンの表示などを設定できます。
評価のお願い	Gboardの評価をします。

文字入力のしかた



- ① ツールバー
 - ② ツールバーを表示／非表示
 - ③

12キーでの入力時に表示され、同じキーに割り当てられた文字を通常とは逆の順序で表示します。
 - ④

カーソルを左へ移動します。
 - ⑤ /

絵文字、顔文字などの一覧を表示します。
 - ⑥ / /

文字種を「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に切り替えます。
 / / ロングタッチ
 キーボード設定(▶P.26)の表示や片手モードの設定ができます。
 - ⑦ /

文字入力時に大文字／小文字の切り替え、濁点／半濁点の入力をします。

キーボード複数設定時に表示され、キーボードを切り替えます。
 - ⑧ ※1

音声入力で文字を入力できます。
 - ⑨

カーソル位置の前の文字を削除します。
 - ⑩

カーソルを右へ移動します。
 - ⑪

スペースを入力します。
 「ひらがな漢字」入力中は、候補リスト内の文字を順に表示します。
 - ⑫ ※2

文字の確定／改行をします。
 - ⑬ / / (ダブルタップ)

QWERTYで英字入力時に表示され、小文字／1文字のみ大文字／大文字を切り替えます。
- ※1 一部の画面では表示されません。
 ※2 一部の画面では、 や 、、 などが表示されます。

memo

◎ 候補リスト内の「▽」をタップすると、表示領域が拡大されます。ソフトウェアキーボードを表示させるには、「▲」をタップします。

フリック入力について

12キーのキーに触れると、キーに割り当てられた文字や数字、記号が表示されます。入力する文字が表示されている方向にフリックすると、文字を入力できます。
 ・QWERTYでは、各キーを上フリックすると、数字や記号を入力できます。

例：12キーで「な」行を入力する場合

「な」はタップするだけで入力できます。「こ」は左、「ぬ」は上、「ね」は右、「の」は下にそれぞれフリックして入力できます。



トグル入力について

12キーで同じキーを連続してタップすると、キーに割り当てられた文字や数字、記号を入力できます。

同じキーに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、入力した文字が確定する(背景色が変わります)のを待ってから(約1秒)、次の文字を入力します(すぐに次の文字を入力する場合は、「▶」をタップすると入力した文字が確定します)。

例：「あお」と入力する場合

1 「あ」を1回タップ→(文字が確定するまで)約1秒待つ

2 「あ」を5回タップ

または

1 「あ」を1回タップ→(すぐに)「▶」

2 「あ」を5回タップ

memo

◎ 12キーで「フリック入力」のみ利用したいときは、文字入力画面→[設定]→[言語]→設定したい言語を選択→「12キー」を選択→「フリックのみ」の「○」をタップして「●」にしてください。

文字入力の便利な機能を使用する

絵文字／顔文字を入力する

1 文字入力画面で[絵文字]

■ QWERTYの場合

文字入力画面で[絵]

2 絵文字／顔文字を選択

操作するアプリや画面によっては、一覧画面の表示方法が異なる場合や、絵文字／顔文字の表示や入力ができない場合があります。

文字列を選択／コピー／切り取り／貼り付ける

1 文字入力画面で文字列をロングタッチ

2 「●」／「●」をドラッグして文字列を選択

3 [切り取り]／[コピー]

4 貼り付ける位置でロングタッチ→[貼り付け]

単語リストを設定する

1 文字入力画面→[設定]→[単語リスト]

2 [単語リスト]→登録する言語をタップ→[+]

3 単語とよみを入力→[●]→[<]

設定済みの単語を削除するには、単語を選択→[四]

電話・連絡帳

電話	30
電話をかける	30
電話を受ける	31
自分の電話番号を確認する	31
通話に関する設定をする	31
連絡帳	32
連絡先を登録する	32
連絡先を利用する	32
連絡先をインポート／エクスポートする	33

電話

電話をかける

1 ホーム画面で[☎]→[📞]

電話番号入力画面が表示されます。
電話番号が未入力の状態では「音声通話」をタップすると、発信履歴の最新の電話番号が入力されます。

2 電話番号入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。
[X]: 入力した数字を1桁削除
[X] (ロングタッチ): すべての数字を削除
電話番号を入力すると、登録されている連絡先と部分的に一致する電話番号が表示され、タップして発信することができます。
「新しい連絡先を作成」「連絡先に追加」「メッセージを送信」のメニューをタップすると、登録やメッセージの作成ができます。

3 [音声通話]→通話

通話中に音量キー(上/下)を押すと、通話音量(相手の声の大きさ)を調節できます。

4 [🔴]

通話を終了します。

memo

- ◎ 発信中/通話中に顔などによって画面をおおうと、誤動作を防止するため画面が消灯します。
- ◎ 送話口/マイクをおおっても、相手に声が伝わりますのでご注意ください。相手にこちらの声が聞こえないようにするには、「ミュート」をタップして送話口/マイクをオフにします。


電話番号入力画面のメニューを利用する

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→電話番号を入力→[:]

2秒間の停止を追加	電話番号の後ろに「:」を追加します。「:」の後ろに入力した番号がプッシュ信号として自動的に送信されます。
待機を追加	電話番号の後ろに「;」を追加します。「;」の後ろに入力した番号を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

通話中に利用できる操作

通話中は次の操作が行えます。

ミュート	送話口/マイクをオフにします。タップすると相手にこちらの声が聞こえなくなります。再度タップすると聞こえるようになります。
キーボード	キーボードが表示され、プッシュ信号を送信できます。
スピーカー	ハンズフリーで通話できます。タップするとスピーカーから相手の声が聞こえるようになります。再度タップするともとに戻ります。
通話を追加	電話を切らずに、通話を一時停止して、別の相手に電話をかけます。
保留	通話を保留/保留を解除します。
録音	通話を録音します。
	通話を終了します。

緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客さまの現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

memo

- ◎ 警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
- ◎ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)のみ利用できます。
- ◎ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合があります。
- ◎ 緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号とお客さまの現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- ◎ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街・建物内・ビルの際では、実際の現在地と異なる位置が緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- ◎ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により通知されます。
- ◎ 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客さまの所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- ◎ 緊急通報を発信した際は、通話中もしくは通話切断後の一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
- ◎ 着信拒否設定が有効の状態でも、緊急通報を発信すると緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は2時間無効になります。緊急通報を発信してから2時間経過すると、再度着信拒否設定が有効になります。

ポーズ(,) (;)を入力する

電話番号の後ろにポーズと番号を入力して電話をかけ、プッシュ信号として送信できます。

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→電話番号を入力

2 [:]→[2秒間の停止を追加]/[待機を追加]→番号を入力

「:」と番号を入力して電話をかけた場合は、電話がつながって約2秒後に、入力した番号がプッシュ信号として送信されます。
「;」と番号を入力して電話をかけた場合は、電話がつながると入力した番号を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

履歴を利用して電話をかける

1 ホーム画面で[☎]→[履歴]

最近の通話履歴が表示されます。
↑: 発信
↓: 着信
✔: 不在着信または拒否した着信

2 電話をかける通話履歴の[📞]

選択した通話履歴に発信されます。
通話履歴をタップして表示されたメニューで、メッセージの作成や連絡帳への登録などができます。

memo

- ◎ 通話履歴を削除するには、ホーム画面で[☎]→[履歴]→削除する通話履歴をロングタッチ→[削除]→[削除]と操作します。
- ◎ すべての通話履歴を削除するには、ホーム画面で[☎]→[:]→[通話履歴]→[:]→[通話履歴を削除]→[OK]と操作します。
- ◎ 通話履歴をロングタッチすると番号のコピーや、その番号からの着信およびSMSブロックなどをすることができます。

au電話から海外へかける (au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号入力画面→国際アクセス番号「010」を入力

「0」をロングタッチすると「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。

2 アメリカの国番号「1」を入力

3 市外局番「212」を入力

市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部例外もあります。

4 相手の方の電話番号「123XXXX」を入力→[音声通話]

memo

- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
 - ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
 - 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
 - ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話からは 局番なしの157番(通話料無料)
一般電話からは ☎ 0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00~20:00

電話を受ける

かかってきた電話に出る

1 着信画面→「☎」を上をスワイプ(フリック)

画面が点灯中(ロック画面表示中を除く)に着信した場合は、「応答する」をタップします。

- ・着信中に電源キーや音量キーを押すと、着信音が消音になり、バイブレータを停止します。

2 通話→「☎」

発信者番号の表示について

- ・発信者番号の通知があると、画面に電話番号が表示されます。電話番号と名前が連絡先に登録されている場合は、名前などの情報が表示されます。
- ・発信者番号の通知がない場合は、「非通知設定」「公衆電話」などの理由が画面に表示されます。

memo

- 5G NET、5G NET for DATAをご契約いただいていない場合、「モバイルデータ」(▶P.64)をオフにご利用ください。

かかってきた電話に出なかった場合は

- ステータスバーに「☎」が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、不在着信の電話番号や名前などが表示されます。

- 通知パネルから相手に電話をかけたりメッセージを送信したりできます。

着信時に着信音、バイブレータを無効にするには

- 着信時に音量キーまたは電源キーを押すと、着信音やバイブレータを消すことができます。電源キーを押して画面が消灯した場合は、再度押すと点灯します。

他の機能をご利用中に着信した場合は

- 動画の録画中に電話に出ると録画が中断され、録画していたデータは保存されます。

着信を拒否する

着信拒否の操作をすると電話が切れ、相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。

1 着信画面→「☎」を下をスワイプ(フリック)

画面が点灯中(ロック画面表示中を除く)に着信した場合は、「拒否する」をタップします。

着信音が止まって電話が切れます。

着信を拒否してメッセージを送信する

1 着信画面→[返信]→送信するメッセージをタップ

画面が点灯中(ロック画面表示中を除く)に着信した場合は、通知の上部をタップ→[返信]→送信するメッセージをタップします。

「カスタム返信を作成...」をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

memo

- メッセージを編集するには、ホーム画面で「☎」→「⋮」→[設定]→[クイック返信]→メッセージを選択して編集→[OK]と操作します。

通話履歴の電話番号を着信拒否に設定する

特定の番号からの着信やメッセージをブロックします。着信を拒否した場合は、着信音/バイブレータの鳴動は行われません。

1 ホーム画面で「☎」→「⋮」→[設定]→[ブロック中の電話番号]

- ・「不明な発信者」をオンにして、不明な発信者からの着信をブロックします。
- ・「番号を追加」をタップして、電話番号を入力して、「ブロック」をタップすると、この番号からの着信とメッセージをブロックします。履歴の中の電話番号をロングタッチして、「ブロックして迷惑電話として報告」→[ブロック]と操作してもブロックできます。ブロックを解除する場合は、ブロックした電話番号の「✕」をタップ→[ブロックを解除]と操作してください。

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で[設定]→[デバイス情報]→[詳細情報と仕様]→[デバイスの状態]

「電話番号」欄で自分の電話番号が確認できます。

通話に関する設定をする

1 ホーム画面で「☎」→「⋮」→[設定]

2 発信者情報/ 迷惑電話	迷惑電話の疑いがある着信を自動的にブロックしたり、連絡先に登録していない番号や迷惑電話の疑いがある番号からの着信に警告メッセージを表示させる設定をします。
ユーザー補助機能	TTY(テレタイプ)モードのオン・オフを設定します。 TTYモードは文字電話で、聴覚障害者がコミュニケーションするための機能です。 <ul style="list-style-type: none">・テキストサポートなしで話をするには、「TTY OFF」をタップします。・双方向でテキスト入力を使用するには、「TTY フル」をタップします。・テキストで入力し、相手の応答を音声で聞くには、「TTY HCO」をタップします。・声を出して話し、相手の応答をテキストに変換して表示するには、「TTY VCO」をタップします。
ダイヤルアシスト	海外からの発信時に、発信方法を選択できるようにするかどうかを設定します。
ブロック中の電話番号	ブロックしている電話番号が表示されます。また、連絡先に登録していない番号からの着信を自動的にブロックしたり、ブロックする電話番号を直接追加したりできます。
通話	インターネット通話を設定します。
表示オプション	背景色の色調を設定します。
周辺のスポット	<ul style="list-style-type: none">・周辺のスポット 周辺のスポットの検索結果を表示するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">・検索結果のカスタマイズ 検索履歴を含めた検索結果を表示するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none">・Google アカウント Google アカウントの選択や追加を設定します。 <ul style="list-style-type: none">・位置情報の設定 Google アカウントの位置情報を設定します。
クイック返信	着信を受けられないときに、発信者へSMSで返信するかどうかを設定をします。
音とバイブレーション	電話の着信音、アラーム、イベント、通知とバイブレーションの振動を設定します。
留守番電話	留守番電話の通知などを設定します。
発信者番号の通知	通話着信時に発信者の名前と電話番号を読み上げるかどうかを設定します。
ふせるだけでサイレントモード	画面を下にして平らな場所に置くと着信通知をオフにするかどうかを設定できます。

連絡帳

連絡先を登録する

- 1 ホーム画面で[Google]→[連絡帳]
連絡先一覧画面が表示されます。
- 2 [+]
新しい連絡先の作成画面が表示されます。
- 3 名前を入力
- 4 必要に応じて他の項目を入力
電話番号やメールアドレスなどを設定できます。
「その他の項目」をタップして項目を増やすことができます。
- 5 [保存]

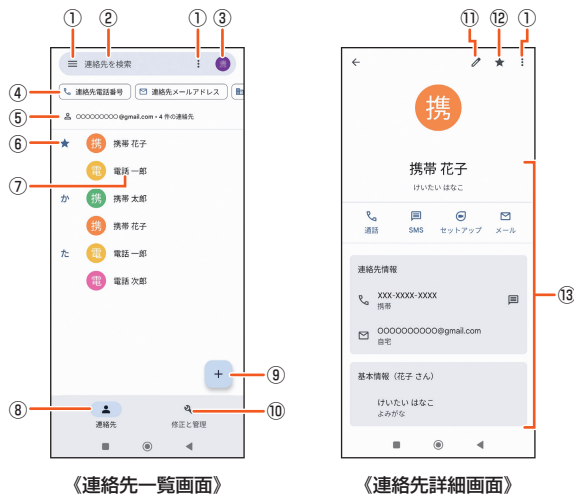
memo

- ◎ 新しい連絡先のデフォルトアカウントを変更するには、連絡先一覧画面→[修正と管理]→[設定]→[新しい連絡先のデフォルト アカウント]と操作してアカウントを選択します。
- ◎ よみがなを登録した場合、連絡先一覧画面にはよみがなの五十音順、アルファベット順に従って表示されます。
- ◎ 連絡帳に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ [アカウントと同期を設定する]の設定(▶P.69)を利用して、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本製品の連絡先を同期できます。

連絡先を利用する

登録した連絡先から電話をかけたり、メールを送信したりできます。

■ 連絡先画面



- 1 メニュー
- 2 連絡先を検索
入力した文字で始まる姓や名の連絡先を表示します。
- 3 アカウントの管理
- 4 フィルターをかけて表示
- 5 アカウント名
- 6 お気に入りに登録された連絡先
- 7 連絡先に登録された名前
- 8 連絡先一覧画面を表示
- 9 新しい連絡先を作成
- 10 修正と管理画面を表示
- 11 連絡先を編集
- 12 お気に入りに登録／お気に入りに削除
- 13 登録内容

memo

- ◎ 連絡先詳細画面の表示やアイコンは、登録したアカウントによって異なる場合があります。

連絡先から電話をかける

- 1 連絡先一覧画面→電話をかける連絡先をタップ
- 2 [通話]／電話番号をタップ

連絡先からメールを送信する

- 1 連絡先一覧画面→メールを送信する連絡先をタップ
- 2 [SMS]／[メール]／メールアドレスをタップ
「SMS」をタップするとメッセージを作成できます。
「メール」／メールアドレスをタップするとメールを作成できます。

連絡先をお気に入りに登録する

- 1 連絡先一覧画面→お気に入りに登録する連絡先をタップ
- 2 [☆]をタップして[★]にする

memo

- ◎ お気に入りにから削除するには、手順2で[★]をタップして[☆]にします。

連絡先を編集する

- 1 連絡先一覧画面で編集する連絡先をタップ
連絡先詳細画面が表示されます。
- 2 [✎]
- 3 編集する項目を選択して編集
- 4 [保存]

連絡先を削除する

- 1 連絡先一覧画面で編集する連絡先をタップ
連絡先詳細画面が表示されます。
- 2 連絡先の詳細表示画面で[:]→[削除]
- 3 確認画面で[ゴミ箱に移動]

memo

- ◎ 連絡先を1件削除する場合は連絡先一覧画面で削除したい「連絡先」をロングタッチ→[☒]→[ゴミ箱に移動]と操作します。
- ◎ 複数の連絡先／すべての連絡先を削除する場合は連絡先一覧画面で[:]→[選択]／[すべて選択]→[選択]をタップした場合は、削除する連絡先を選択→[☒]→[ゴミ箱に移動]と操作します。

連絡先のラベル(グループ)を作成する

ラベル(グループ)を作成して連絡先を登録すると、グループごとに表示できます。

- Google アカウントを設定している場合のみ、ラベル(グループ)を利用できます。

- 1 連絡先一覧画面→[≡]→[ラベルを作成]
- 2 ラベルの名前を入力→[OK]→[連絡先を追加]／[⊕]
- 3 連絡先をロングタッチ→追加する連絡先にチェックを入れる
1件のみ登録する場合は、連絡先をタップすると追加できます。
- 4 [✓]

memo

- ◎ ラベル(グループ)に連絡先を追加するには、連絡先一覧画面→[≡]→ラベル(グループ)名をタップ→[⊕]→連絡先をタップします。
- ◎ ラベル(グループ)から連絡先を解除するには、連絡先一覧画面→[≡]→ラベル(グループ)名をタップ→連絡先をロングタッチ→解除する連絡先にチェックを入れる→[:]→[ラベルから削除]と操作します。
- ◎ ラベル(グループ)を削除／ラベル名を変更するには、連絡先一覧画面→[≡]→ラベル(グループ)名をタップ→[:]→[ラベル名を変更]／[ラベルを削除]と操作します。

連絡先をインポート／エクスポートする

- 連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。

連絡先をインポートする

au ICカード(SIMカード)やmicroSDメモリカード、内部ストレージに保存されている連絡先をインポートします。別の端末からBluetooth®またはWi-Fi Direct®経由でインポートすることもできます。

- 連絡先によっては、データの一部がインポート・エクスポートされない場合があります。

■ 連絡帳によって連絡先をインポートする

1 連絡先一覧画面→[修正と管理]

2 [SIM からのインポート]／[ファイルからインポート]

アカウントを選択する画面が表示された場合は、インポートするアカウントを選択します。

Googleアカウントを設定していない場合は「デバイス」にインポートされます。

3 インポートするvcfファイルまたは連絡先をタップ

■ [ShareMe]で連絡先をインポートする

1 ホーム画面で[ツール]→[ShareMe]→[受信]→[許可]

接続を待機中…画面が表示されます。

2 連絡先を送信する側のデバイスの連絡先を選択→[送信]

3 連絡先を受信

連絡先をエクスポートする

■ 連絡帳によって連絡先をエクスポートする

1 連絡先一覧画面で[修正と管理]→[ファイルへエクスポート]

2 保存場所とファイル名を指定→[保存]

アカウントを選択する画面が表示された場合は、エクスポートするアカウントを選択して、「vcf にエクスポート」をタップしてください。

■ [ShareMe]で連絡先をエクスポートする

1 ホーム画面で[ツール]→[ShareMe]→[送信]

付近のデバイスを検索します。

2 [📱]→[連絡先]→連絡先を選択→[送信]

3 [デバイス名をタップして接続]→[接続]

相手のデバイスのQRコードを読み取っても接続することができます。

memo

© システムのセキュリティポリシーの制限により、[ShareMe]で他のデバイスを検索するとき、位置情報をオンにしなければなりません。位置情報をオンにしなければ、[ShareMe]を使用できません。ほかのデバイスが長時間見つけられない場合は、最新版の「ShareMe」がインストールされていることを確認して、2つのデバイスを近づけます。

メール

メール	36
メールについて	36
auメール	36
auメールのご利用にあたって	36
auメールを利用する	36
迷惑メールフィルターを設定する	36
UQ mobileメール	37
UQ mobileメールのご利用にあたって	37
迷惑メールフィルターを設定する	37
+メッセージ(SMS)	38
+メッセージについて	38
+メッセージのご利用にあたって	38
+メッセージの利用方法を確認する	38
連絡先を登録する	38
公式アカウントを登録する	38
メッセージを送信する	38
グループを作る／グループに送信する	38
+メッセージを設定する	38
ブロックリストを設定する	39
Gmail	39
Gmailを起動する	39
Gmailを送信する	39
Gmailを受信する	39

メール

メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■ auメール

auメールのアドレスを利用してメールの送受信ができるauのサービスです(▶P.36)。

■ UQ mobileメール

UQ mobileメールをご利用になるお客さまは、メールアプリとしてCosmoSiaを利用することができます(▶P.37)。

memo

- ◎ アプリ表示名称は、「メール(CS)」です。
- ◎ UQ mobileのEメールサービスは、有料サービスにつき、別途お申し込みが必要です。詳細はUQ mobileお客さまセンターまたはUQ mobileホームページをご確認ください。

■ +メッセージ(SMS)

電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者にもメッセージを送信できます(▶P.38)。

■ Gmail

Googleが提供するメールサービスです。Gmailのアカウントだけでなく、PCメールのアカウントも設定できます(▶P.39)。

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、5G NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップ/au Styleまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービスの詳細については、auホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/email/>
- 操作方法や画面表示は予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。初回起動時に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行くと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信やVPN接続では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒~3分程度かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

- ◎ auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。
- ◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかる場合があります。

auメールを利用する

1 ホーム画面で[auサービス]→[auメール]

auメールのトップ画面が表示されます。

auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

1 ホーム画面で[auサービス]→[auメール]→[≡]→[アプリ操作ガイド]

auメールアプリの操作説明に関するウェブサイトが表示されます。

2 確認する利用方法をタップ

「動画で確認する」で動画による説明も確認できます。

memo

- ◎ auメールの利用方法の確認には、データ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 ホーム画面で[auサービス]→[auメール]→[≡]→[アドレス変更/迷惑メール設定]

確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定/確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

ヘルプ	迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。
オススメ設定	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯/PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯/PHS等の事業者毎に受信/拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 ※「必ず受信」にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メールリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部(@au.com/@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。 アドレス帳受信設定へ:「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
携帯/PHS以外からのメールを拒否する	PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。 また、携帯/PHS事業者毎にメールを一括で受信/拒否します。
その他の詳細設定をする	迷惑メールおまかせ規制: メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 なりすまし規制: 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 ※以前ご利用の携帯電話で(中)を設定されている場合も(高)(低)のみ選択可能です。 ※「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メールリングリスト、転送メールを受信することができます。 HTMLメール規制: メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 URLリンク規制: 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 ウィルスメール規制: 添付ファイルがウィルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
全ての設定を一括解除する	迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。

※ 最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。



- ◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

UQ mobileメール

UQ mobileメールのご利用にあたって

- UQ mobileメールは有料サービスにつき、別途お申込みが必要です。UQ mobileメールの詳細については、UQ mobileホームページをご参照ください。
<https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/mail/>
- UQ mobileメールのご利用にはCosmoSiaアプリが必要です。Google Playからアプリをダウンロードしてご利用ください。
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

メールサービスの初期設定について

- メールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行くと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信では初期設定ができません。
- UQ mobileメールを利用するには、あらかじめCosmoSiaアプリの初期設定が必要です。
- 操作中に確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定の詳細については、UQ mobileホームページをご参照ください。
<https://www.uqwimax.jp/mobile/support/guide/mail/>

1 ホーム画面で[その他のアプリ]→[メール(CS)]

- サービス一覧画面が表示されます。

2 [UQ mobileメール]

3 メールサーバー(MMS)との通信を開始

- メール設定が完了するとメールアドレスが表示されます。
- メールアドレスを変更することもできます。



- ◎ メールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。
- ◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、メールの送受信に時間がかかることがあります。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 メールのトップ画面→[?]→[メール設定画面]→[メールアドレス変更・迷惑メールフィルター・自動転送]

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定/確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

ヘルプ	迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。	
オススメ設定	オススメ設定をする	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	受信リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯/PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯/PHS等の事業者毎に受信/拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。
	拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯/PHS以外からのメールを拒否する	PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。 また、携帯/PHS事業者毎にメールを一括で受信/拒否します。
	その他の詳細設定をする	迷惑メールおまかせ規制: メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 なりすまし規制: 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 HTMLメール規制: メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 URLリンク規制: 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 ウイルスメール規制: 添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
	全ての設定を一括解除する	迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。



- ◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

+メッセージ(SMS)

+メッセージについて

「+メッセージ(SMS)」アプリは電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。
auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンクなど)にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。

+メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されず。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

+メッセージのモードについて

+メッセージでは、相手が+メッセージを利用している場合は、スタンプや写真、動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が+メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

+メッセージの利用方法を確認する

1 ホーム画面で[📧]

2 [マイページ]→[ヘルプ]

次の内容をブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。

- チュートリアルが表示
- よくあるご質問
- 使い方ガイド

※なるホーの使い方練習(下記QRコードにアクセスすると、基本的な使い方を実際に体験できます。)



連絡先を登録する

■ QRコードで連絡先を登録する

+メッセージ利用者同士であれば、+メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 ホーム画面で[📧]

2 [連絡先]→[+]→[QRコードで追加]



◎専用のQRコードを表示するには、ホーム画面で[📧]→[マイページ]→[QRコード]と操作します。

■ 新しい連絡先を登録する

1 ホーム画面で[📧]

2 [連絡先]→[+]→[新しい連絡先]

連絡先アプリの連絡先新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

公式アカウントを登録する

1 ホーム画面で[📧]

2 [公式アカウント]または[連絡先]→[公式アカウントを探す]→[ホーム]または[カテゴリ]

おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは「利用中」に表示されます。

メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプや写真・動画などのコンテンツを送信できます。

1 ホーム画面で[📧]

連絡先:連絡先一覧画面を表示

メッセージ:メッセージ一覧画面を表示

2 [メッセージ]→[+]→[新しいメッセージ]

メッセージの作成画面が表示されます。

- 同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧で相手をタップしてもメッセージを作成できます。

3 連絡先一覧から相手先を選択

- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。
[010] + [国番号] + [相手先電話番号]
※相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 [メッセージを入力]→本文を入力

- 本文は、相手先が+メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
- SMSモード利用の場合、全角最大670/半角最大1,530文字まで入力できます。

5 [📧]

メッセージが送信されます。

- 送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る/グループに送信する

1 ホーム画面で[📧]

2 [メッセージ]→[+]→[新しいグループメッセージ]

3 連絡先一覧から相手先を選択

- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
 - 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- ※グループは100人まで選択できます。

4 [OK]

5 [グループ名(入カスキップ可)]→任意の名称を入力

[📧]をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

6 [OK]

7 メッセージを入力し、送信

メッセージの送信方法については「メッセージを送信する」(▶P.38)をご参照ください。

+メッセージを設定する

1 ホーム画面で[📧]

2 [マイページ]→[設定]

+メッセージの設定メニューが表示されます。

3	メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行うことができます。
	公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
	写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズなどの設定を行うことができます。
	テーマカラー・背景	テーマカラーや背景の設定を行うことができます。
	通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
	プライバシー	パスコード、ブロックリストなどの設定を行うことができます。
	その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化などの設定を行うことができます。

ブロックリストを設定する

相手とのやりとりをブロックすることができます。ブロック/ブロック解除の設定ができます。

- 1 ホーム画面で[📍]
- 2 [マイページ]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックリスト]
- 3 [ブロックリスト編集]
- 4 [⊕]→連絡先一覧からブロックする相手先を選択
ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。
 - 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
 - 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
 - 連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

公式アカウントとのやりとりをブロックする

- 1 ホーム画面で[📍]
- 2 [メッセージ]
ブロックしたい公式アカウントを選択します。
- 3 公式アカウントのメッセージ画面→[☰]
- 4 [ブロック]



©公式アカウントをブロックすると、同時に利用が停止されます。また、「利用中」から削除されます。

Gmail

Gmailを起動する

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailとPCメールの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用にはGoogle アカウントの設定が必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.19)をご参照ください。
- Gmail画面で「☰」をタップするとメニューが表示され、設定やヘルプなどの操作が行えます。
- PCメールをご利用になるには、Gmailの画面からPCメールのアカウントを設定します。

- 1 ホーム画面で[Google]→[Gmail]
Gmail画面が表示されます。

Gmailを送信する

- 1 Gmail画面→[作成]
- 2 [To]→宛先を入力
 - Cc、Bccを追加する場合は、「▼」をタップします。
- 3 件名入力欄をタップ→件名を入力
- 4 本文入力欄をタップ→本文を入力
 - ファイルを添付する場合は、「📎」をタップして、ファイルを選択します。
- 5 [▶]

Gmailを受信する

- 1 Gmail画面→画面を下にスライド
- 2 メールをタップ
メールの内容が表示されます。

Gmailを返信/転送する

- 1 受信トレイ画面で返信/転送するメールをタップ→[返信]/[全員に返信]/[転送]
- 2 本文を入力→[▶]

インターネット

インターネット接続	42
インターネットに接続する.....	42
Chrome	42
ウェブサイトを表示する.....	42
ブックマーク/履歴を利用する.....	43

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN(Wi-Fi[®])機能を使用してインターネットに接続できます。

- データ通信(5G NET、5G NET for DATA)(▶P.42「データ通信を利用する」)
- 無線LAN(Wi-Fi[®])機能(▶P.61「無線LAN(Wi-Fi[®])機能を利用する」)



◎5G NETまたは5G NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、「5G NET」や「5G NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめ5G NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。

5G NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面で[設定]→[モバイルネットワーク]→[アクセスポイント名]→[5G NET for DATA]と操作してください。



◎5G NET、5G NET for DATA、データ通信料定額/割引サービスについての最新情報は、auホームページをご参照ください。

データ通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額サービスのご加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。

<https://www.au.com/support/>

Chrome

ウェブサイトを表示する

1 ホーム画面で[🌐]

初めて利用するときは、利用規約などの内容を確認し、[同意して続行]→必要に応じてChromeの設定を行ってください。

2 画面上部のアドレスバーをタップ

アドレスバーが表示されていない場合は、画面を下にスライドして表示します。

3 URLまたは検索する文字を入力

入力した文字から始まる候補が入力欄の下に一覧表示されます。

4 一覧表示から項目を選択

入力した文字を直接検索するには、ソフトウェアキーボードの[👉]をタップします。



- ◎手順3でアドレスバーに🔍が表示されているときは、タップすると検索する語句を音声で入力できます。
- ◎前のページに戻るには[🏠]をタップします。

タブを利用する

ウェブサイトを表示中に新しいタブを開き、複数のページを表示することができます。

新しいタブを開く

1 ウェブサイト→[:]→[新しいタブ]

アイコンが表示されていない場合は、画面を下にスライドして表示します。新しいタブが開きます。

2 ウェブサイトを表示

タブを切り替える

1 [🔍]

現在開いているタブがサムネイルで一覧表示されます。

2 表示するタブをタップ



◎手順1のアイコン内の数字は、開いているタブの件数によって異なります。

タブを閉じる

1 [🔍]→閉じるタブの[×]

閉じるタブを左右にスワイプ(フリック)してもタブを閉じることができません。



◎手順1のアイコン内の数字は、開いているタブの件数によって異なります。

ページ内のテキストを検索する

1 ウェブサイト→[:]→[ページ内検索]

画面上部に検索バーが表示されます。



2 検索バーに検索する文字を入力

文字を入力すると、一致する文字がハイライト表示されます。「^」/「v」をタップすると、前後の一致項目にハイライトが移動します。



◎検索バーを閉じるには[×]をタップします。

ページ内のテキストをコピーする

- 1 ウェブサイト→コピーするテキストをロングタッチ
- 2 「」/「」をドラッグしてコピーするテキストの範囲を選択
選択されたテキストはハイライト表示されます。
- 3 [コピー]



memo

- ◎ コピーしたテキストは、他のアプリでも利用できます。貼り付け先のテキストボックスをロングタッチ→[貼り付け]と操作します。
- ◎ テキストを選択できないウェブサイトもあります。

ページ内の画像をダウンロードする

- 1 ウェブサイト→ダウンロードする画像/画像を含むリンクをロングタッチ
- 2 [画像をダウンロード]
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
ダウンロードした画像は、「フォト」/「ファイルマネージャー」アプリなどから確認できます。

リンクを操作する

- 1 ウェブサイト→リンクをロングタッチ
メニューが表示され、リンクのダウンロードやURLのコピーなどができます。



memo

- ◎ リンクやウェブサイトによってはメニューが表示されなかったり、ダウンロードなどができなかったりする場合があります。

ブックマーク/履歴を利用する

ブックマークの保存や履歴の確認ができます。

ブックマークに登録する

- 1 ブックマークに登録するウェブサイトを表示
- 2 [:]→[☆]

ブックマークを開く

- 1 ウェブサイト→[:]→[ブックマーク]
ブックマーク画面が表示されます。
- 2 開くブックマークをタップ



memo

- ◎ ブックマーク画面で「:」をタップするか、ブックマークをロングタッチすると、ブックマークの編集/削除/フォルダ移動などができます。

履歴を確認する

- 1 ウェブサイト→[:]→[履歴]
履歴画面が表示されます。
- 2 確認する履歴をタップ

履歴を削除する

- 1 履歴画面→削除する履歴の[✕]



memo

- ◎ 履歴をすべて削除するには、履歴画面→[閲覧履歴データを削除...]→削除する期間を選択→[閲覧履歴]にチェックが入っているかを確認→[データを削除]と操作します。

ツール・アプリケーション

アプリ	46
アプリ一覧(五十音順)	46
カメラ	48
カメラをご利用になる前に	48
撮影画面を表示する	48
写真とビデオを録画する	49
ギャラリー	50
静止画や動画を表示／再生する	50
ミュージック	50
楽曲データを再生する	50
NFC／おサイフケータイ[®]	50
おサイフケータイ [®] とは	50
NFC機能を設定する	51
FeliCa [®] に対応したサービスを利用する	51
カレンダー	51
カレンダーを使用する	51
予定を新規作成する	51
時計	51
時計を使用する	51
アラームを使用する	51
世界時計を使用する	51
ストップウォッチを使用する	51
タイマーを使用する	51
メモ	52
メモを作成する	52
レコーダー	52
レコーダーで録音する	52
録音された音声を聞く	52
Mi リモート	52
Mi リモートをオンにする	52
リモコンを追加する	52
懐中電灯	52
懐中電灯を使用する	52
My au	52
My auを利用する	52
My UQ mobile	52
My UQ mobileを利用する	52
あんしんフィルター for au	53
あんしんフィルター for auを利用する	53
Androidアプリ	54
Google Playを利用する	54
アプリを管理する	54

アプリ

アプリ一覧(五十音順)

アプリ画面に表示されているアプリは次のとおりです。
お客さまの契約状況や使用状況などにより、搭載されるアプリや、アプリ名が異なる場合があります。

アプリ	概要	ページ
アシスタント	Googleアシスタントを起動できます。	-
あんしんフィルター for au	お子さまが「スマートフォン」「タブレット」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションの利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.53
ウイルスブロック	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックしたりできるアプリです。	-
遠隔操作サポート	「スマートフォン」「タブレット」などの操作で困ったとき、お客さまの端末の画面を共有し、お客さまの操作をサポートするアプリです。	-
おサイフケータイ	おサイフケータイ®対応サービスを利用できます。	P.50
カメラ	静止画や動画を撮影できます。	P.48
カレンダー	予定やリマインダーなどを登録して管理できます。	-
ギャラリー	写真や動画を表示／再生したり、編集することができます。	-
緊急情報	緊急事態の共有や安全確認などの機能を利用できます。	P.67
クリーナー	キャッシュや古いダウンロードファイルなどをクリーンアップできます。	-
サービスToday	ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、スマートフォンを楽しむためのおトクで便利な情報をお届け。	-
スキャナー	QRコードをスキャンします。	-
スクリーンレコーダー	操作している画面を録音することができます。	-
セキュリティ	本製品を最適化したり、ウイルスやマルウェアから本製品を保護したりできます。	-
設定	本製品の各種設定ができます。	P.64
タイルブラスト	タイルを3つ並べて消していく、シンプルなパズルゲームです。	-
ダウンロード	ウェブサイトをオフラインでも閲覧できるようにすることができます。	-
使い方サポート	【お困りごと解決のサポート】 スマートフォンの初期設定やデータ移行、スマートフォンにまつわる様々な機器のお困りごとを解決します。コールセンターへのお電話やメッセージでのお問い合わせ、電話でのご予約もかんたんに行えます。 【お知らせ通知】 お客さまにぴったりな各種情報をお知らせ機能から随時ご提供します。 【かんたん診断機能】 タップ一つで気軽にスマートフォンの健康診断ができます。 【ネットワークスピードチェック】 現在使用しているWi-Fi®やモバイルデータの通信の通信速度が遅いと感じたとき、ネットワークのスピードをチェックし、改善につながる方法をご提案します。	-
データお預かり	写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されているデータをauのサーバーに預けるアプリです。	P.58
テーマ	デバイスのテーマ／壁紙を切り替えたり、ダウンロードしたりできます。	-
デジラアプリ	データ容量の残量が分かる、データ容量がなくなったらデータチャージ(データ容量の購入)が簡単にできるアプリです。	-
天気	現在地の天気情報を確認できます。	-
電卓	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。	-
電話	電話の発信／着信ができます。	P.30

アプリ	概要	ページ
時計	アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用できます。	P.51
ドライブ	Googleドライブに保存したファイルを閲覧・管理・共有できます。	-
トラブル時の対処や報告	本製品の使用中に発生した問題を開発者に報告できるアプリです。	-
取扱説明書	本製品のさまざまな機能の操作方法や設定方法を確認できます。	-
ニュース	あなたの関心に合わせて世界中の出来事を整理し届ける、一人ひとりにカスタマイズされたニュースサイトです。	-
ファイルマネージャー	本製品中に入っている画像や音楽などのファイルが、どこに保存されているのか確認し整理することができます。	-
フォト	写真や動画を再生できます。Google アカウントにバックアップすることもできます。	-
マップ	現在地の表示、他の場所の検索や経路の検索などGoogleマップのサービスを利用できます。	-
ミュージック	音楽を再生できます。	P.50
迷惑メッセージ・電話ブロック	迷惑SMS・電話からお客さまを守るサービスです。 架空請求などの迷惑SMSや迷惑電話を自動検知し、スマートフォンの画面に警告画面を表示したり、迷惑メッセージフォルダに自動振り分けをします。 また、公共施設や企業などからの着信時には、アドレス帳になくても発信元を自動表示します。	-
メール (CS)	CosmoSiaアプリを使用して、UQ mobileのEメールサービスを利用できます。	P.37
メッセージ	テキストや写真、動画などを送受信することができます。	-
メモ	テキストや写真でメモを記録することができます。	-
レコーダー	周辺の音や音声を録音することができます。	-
連絡帳	友人や家族の連絡先を管理できます。	P.32
Amazon ショッピング	Amazon ショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。	-
Apple Music	9000万曲以上聴き放題。au・UQ mobileからApple Musicにご加入で6カ月間無料。	-
auスマートパス	「auスマートパスプレミアム／auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。おトクで、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。	-
auセルフケア	お客さまの端末における設定状態の確認や設定の変更を支援するアプリです。	-
auメール	auメールのアドレスを利用してメールを送受信できます。	P.36
au PAY	au PAY コード支払い、au PAY プリペイドカード、au PAY カードをより便利に使いこなすためのアプリです。 au PAY決済のご利用、au PAY カード情報確認、au PAY 残高へのチャージ、チャージ残高、保有ポイント数、利用履歴、使えるお店・ポイントアップ店の確認などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	-
au PAY マーケット	商品点数4000万品以上の多種多様な品揃え。Pontaポイントがすんごくたまってつかえる「au PAY マーケット」は、au公式の総合ショッピングサイトです。	-
au Wi-Fiアクセス	カフェなどにあるすべてのauのWi-Fi®スポットについて、位置情報対応マップでのご案内と自動接続を提供します。 auスマートパスプレミアムご登録の場合、フリーWi-Fi®も安心して使えるVPN機能もご利用いただけます。	-
Block Puzzle Guardian	ブロックを並べて消していく、パズルゲームです。	-
Bubble Shooter With Friends	泡を撃って同じ色の泡を消していくゲームです。	-
Chrome	Chromeでウェブサイトを閲覧できます。	P.42

アプリ	概要	ページ
Dust Settle	宇宙船を操作して敵を倒していくシューティングゲームです。	－
Facebook	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の「実名制」コミュニケーションアプリです。	－
FMラジオ	FMラジオを聴くことができます。	－
Gmail	Gmail(@gmail.com)やGmail以外のメールを利用できます。	P.39
Google	キーワードから本製品内やウェブサイトを対象に検索できます。	－
Google One	ドライブ、Gmail、フォトのストレージの管理や、Googleのサポートスタッフに問い合わせなどができます。	－
Google Pay	Googleの支払いサービスを利用できます。	－
Google TV	Google TVで映画などをレンタル・購入できます。	－
Instagram	写真や動画などのビジュアルを通して、友達や家族などの親しい人々やお気に入りのクリエイター、同じ興味・関心を持つ世界中の人たちとつながることができる無料のアプリです。	－
Jwels Blast	世界中のみんなが楽しめる脳トレに最適なパズルゲームです。	－
Meet	ビデオ通話ができるアプリです。	－
Messenger	家族や友達、知り合いと、いつでも、どこでも、どんなデバイスからでもメッセージをカスタマイズして自分の気持ちを表現したり、コンテンツやその瞬間の体験を相手とシェアできるアプリです。	－
Mi ビデオ	動画を再生します。	－
Mi リモート	ワイヤレスまたは赤外線デバイスでコントロールできます。	－
My au	毎月のご請求額や、データ通信量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.52
My UQ mobile	データ残量(ギガ)や月々のご請求額が確認できるUQ mobileご契約者様専用アプリです。データ消費せずに通信できる節約モードへの切り替えもワンタッチです。	P.52
Netflix	世界最大級の動画配信サービス。各種受賞作を含む幅広いジャンルの作品や、Netflixでしか観られないオリジナル作品が完全見放題！	－
Play ストア	Google Playからアプリやゲームなどをダウンロード・購入できます。	P.54
Podcasts	Googleポッドキャストで世界中のポッドキャストを無料で検索して聴くことができます。	－
Prime Video	映画、TV番組、アニメ、おすすめのタイトルを視聴しましょう。Amazon限定配信オリジナル作品や、世界のオリジナル作品を配信しています。 © Copyright 2022 Amazon.com and its affiliates.	－
ShareMe	インターネットに接続しなくても、Bluetooth®とWi-Fi®経由でファイルを共有できます。	－
TELASA (旧ビデオパス)	テレ朝の人気番組をはじめとする、ドラマ、バラエティ、アニメ、映画、特撮に加え、ドキュメンタリー、海外ドラマ、韓国ドラマ&音楽番組・タイドラマ&バラエティなど、豊富なラインナップをお届けします。	－
UQ ライフ	天気や検索、乗換案内、占いなど、日常に必要な不可欠なサービスをご提供します。	－
YouTube	YouTubeで動画を再生できます。	－
YT Music	YouTube Musicの音楽ストリーミングサービスを利用できるほか、内部ストレージ、microSDメモリーカードの音楽を再生できます。	－
+メッセージ (SMS)	電話番号でメッセージのやりとりをしたり、写真や動画などのコンテンツを送信したりできるアプリです。	P.38



- ◎ ご利用のSIMカードによって、表示されるアプリケーションが異なる場合があります。
- ◎ 表に記載のアプリケーション以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリがアプリ一覧に表示される場合があります。

カメラ

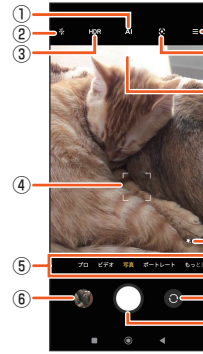
カメラをご利用になる前に

- 電池残量が少なくなった場合は、カメラを起動できません。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な写真／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがつかないようにご注意ください。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声品質が悪くなる場合があります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- マナーモードを設定している場合でも、写真撮影時にシャッター音やセルフタイマーのカウントダウン音が鳴ります。動画録画時も、録画開始時／録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
 - ・ 無地の壁などコントラストが少ない被写体
 - ・ 強い逆光のもとにある被写体
 - ・ 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - ・ ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - ・ カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - ・ 暗い場所にある被写体
 - ・ 動きが速い被写体
- フラッシュ／ライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ／ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客さまが本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。

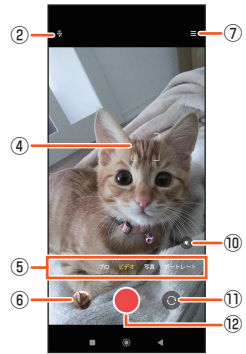
撮影画面を表示する

1 ホーム画面で[]

撮影画面が表示されます。



《写真の撮影画面》



《ビデオの撮影画面》

① AIカメラ

AIカメラの機能は撮影される対象とシーンを認識して、適切な撮影方法を自動的に設定して、簡単に高品質の写真の撮ることができます。

② フラッシュ

フラッシュのオフ／オート／強制発光／ライトをタップして設定します。

③ HDR

HDRのオフ／オート／オンをタップして設定します。オンにすると明暗に差のある状況でも見た目に近い臨場感のある写真を撮影します。

④ オートフォーカス／自動露出

撮影の時、画面で撮影したい位置を軽くタップすると、自動でピントが調整され、オートフォーカスリングが表示されます。画面をロングタッチすると、自動でピントが調整され、自動露出がロックされます。

⑤ 撮影モード

さまざまな撮影モードを利用して、写真／動画を撮ることができます。スライド／スワイプ(フリック)／タップして切り替えます。

⑥ サムネイル

撮影した写真／動画がサムネイル表示されます。

⑦ 撮影メニュー

撮影サイズやセルフタイマーなどを設定します。

⑧ Google Lens™

Google Lensを利用して、カメラに写っているテキストをコピーしたり、商品を検索したりします。

⑨ ズームの倍率

ズームの倍率を表示します。指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)することで、倍率を変えることができます。

⑩ フィルター

ビューティ／フィルターを設定して撮影します。

⑪ カメラの切り替え

リアカメラとフロントカメラを切り替えます。

⑫ 撮影ボタン

動画撮影中は一時停止・停止ボタンが表示されます。



◎ ロック画面表示中に画面右下にある「」をスワイプ(フリック)してもカメラをすばやく起動することができます。

撮影前の設定

1 撮影画面で[目]→[設定]

カメラ設定画面を表示します。

2 透かし	写真に透かしを入れる設定をします。透かしをカスタマイズすることもできます。
スマート提案	リアカメラのみ「写真」モードでQRコードをスキャンできるように設定します。
向きについて通知	スマートフォンが地面と平行になったときに、向きを通知するように設定します。
写真に日付を入れる	フロントカメラを利用中に、撮影した写真に日付を入れるように設定します。
ミラーフロントカメラ	フロントカメラを利用中に、写真を左右反転した状態で撮影するように設定します。
画質	画質を高/標準/低に設定します。
ビデオエンコーダー	ビデオエンコーダーを設定します。
ビデオのタグ付けを許可	ビデオの撮影中に「タグ」をタップすると、再生中にタグ付けされた位置に戻るよう設定します。
画面オフの状態での撮影	ビデオの撮影中、3分間操作が行われない場合、画面をオフにするかどうかを設定します。
音量ボタン機能	撮影中、音量キーを押したときの動作を設定します。
タップして写真を撮る	タップしてフォーカスした後、フォーカスリングの中のカメラキーをタップして撮影します。
カスタマイズ	写真の撮影画面で表示される画面のレイアウトやシャッター音などをカスタマイズできます。
撮影場所を保存	撮影場所の位置情報が保存されます。インターネットに接続する必要があります。
設定を保持	前回使用していたモードを保持するように設定します。
アンチバンディング	振動する光の下(ブラウン管テレビや蛍光灯など)で撮影した時に現れるノイズを抑える設定をします。
SDカードに保存	撮影した静止画や動画をSDカードに保存するように設定します。
自動起動	カメラのアプリ情報を起動して、いろいろな設定を行います。
プライバシーポリシー	プライバシーポリシーを確認できます。
デフォルトの設定に戻す	デフォルトの設定に戻します。

※撮影モードによって設定できる項目が異なります。

写真とビデオを録画する

写真を撮影する

1 ホーム画面で[●]

撮影の画面と被写体を表示します。

2 撮影モードをスワイプ(フリック)して「写真」モードの撮影画面を表示

3 [□]

ビデオを録画する

1 ホーム画面で[●]

撮影の画面と被写体を表示します。

2 撮影モードをスワイプ(フリック)して[ビデオ]モードの撮影画面を表示

3 [●]

録画開始音が鳴り、録画中画面が表示されます。

4 [●]

録画終了音が鳴り、録画が終了します。

[●]/[●]をタップすると録画を一時停止/再開できます。

撮影モードを切り替える

撮影画面を左右にスワイプ(フリック)して、撮影モードを切り替えます。

1 撮影画面で撮影モードを左右にスワイプ(フリック)

2 プロ	ホワイトバランスやISOなどの設定を手動で変更して、写真を撮ることができます。
ビデオ	ビデオを録画します。
写真	写真を撮影します。
ポートレート	深度モード(背景のぼかし)で人物や風景を撮影します。
もっと見る	以下の撮影モードに切り替えることができます。 夜景 : 夜景の撮影に適した設定をします。 48MP : 4800万画素の超高画質の写真を撮影します。 ショートビデオ : 15秒以内のショートビデオを録画します。音楽の変更や撮影の速度を設定することができます。 パノラマ : 人物や風景のパノラマ広角写真を撮影します。 スローモーション : スローモーションビデオを録画します。 タイムラプス : 時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮影します。 編集 : 撮影画面に表示させる撮影モードを編集することができます。

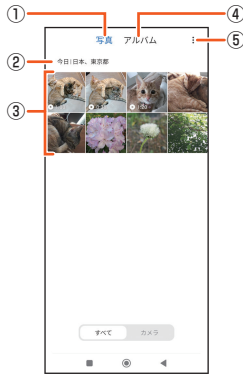
memo

◎撮影できる写真の枚数や録画できるビデオの時間は、内部メモリ容量によって異なります。

ギャラリー

静止画や動画を表示／再生する

- 1 ホーム画面で[ギャラリー]
- 2 「写真」／「アルバム」の画面を表示



- 1 写真
- 2 撮影の日付と場所
- 3 保存されている写真
- 4 アルバム
- 5 メニューアイコン

ミュージック


楽曲データを再生する

ミュージックを使用すると、音楽やプレイリストなどを視聴することができます。

- ・楽曲再生中にmicroSDメモリアードのマウント(読み書き可能状態)の解除(▶P.58)は行わないでください。

- 1 ホーム画面で[ミュージック]
- 2 楽曲を選択

memo

- ◎「」をタップするとホーム画面に戻り、バックグラウンドで再生することができます。ホーム画面で[ミュージック]と操作すると、ミュージックの画面を表示できます。また、ステータスバーを下にスライドして再生中の曲名をタップすると、楽曲再生画面を表示できます。
- ◎ファイル形式によっては、本製品で再生できない場合があります。

NFC／おサイフケータイ[®]

おサイフケータイ[®]とは

おサイフケータイ[®]とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa[®]機能やリーダー／ライター(R/W)機能などが本製品でご利用いただけます。

おサイフケータイ[®]を利用したサービスによっては、ご利用になりたいサービス提供会社のおサイフケータイ[®]対応アプリをダウンロードする必要があります。

おサイフケータイ[®]対応サービスのご利用にあたっては、au電話に搭載されたFeliCaチップへ、サービスのご利用に必要なデータを書き込む場合があります。

なお、ご利用にあたっては、auホームページをあわせてご参照ください。

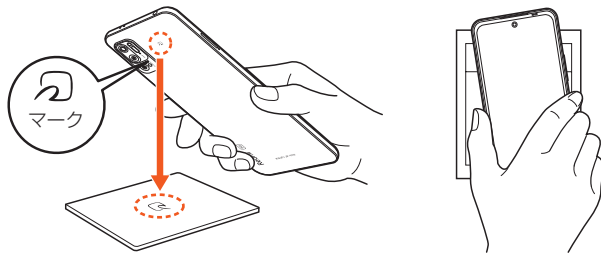
<https://www.au.com/mobile/service/osaifu/support/caution/>

おサイフケータイ[®]のご利用にあたって

- ・本製品の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたおサイフケータイ[®]対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- ・紛失・盗難などに備え、おサイフケータイ[®]のロックをおすすめします(▶P.51)。
- ・紛失・盗難・故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客さまにて十分ご留意の上管理をお願いいたします。
- ・ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ[®]をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。NFC機能をオフに設定している場合は、NFC機能をオンにしたうえで電源をお切りください。
- ・おサイフケータイ[®]対応アプリをアンインストールするときは、各サービスの提供画面からサービスを解除してからアンインストールしてください。
- ・FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でおサイフケータイ[®]の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客さまにFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- ・おサイフケータイ[®]対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供会社にご確認、お問い合わせください。
- ・各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・対応機種によって、おサイフケータイ[®]対応サービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- ・電池残量がなくなった場合、おサイフケータイ[®]がご利用いただけないことがあります。
- ・おサイフケータイ[®]対応アプリ起動中は、おサイフケータイ[®]によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

リーダー／ライターとデータをやりとりする

マークをリーダー／ライターにかざすだけでFeliCaチップ内のデータをやりとりできます。



- ・マークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- ・マークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- ・マークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- ・マークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、マークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo


- ◎おサイフケータイ®対応アプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
- ◎本製品の電源を切ってもご利用いただけます。ただし電池残量がない場合はご利用になれません。その場合は充電後に一度本製品の電源を入れることをご利用いただけます。
- ◎NFC機能をオフに設定している場合はご利用いただけません。

NFC機能を設定する

NFC機能を有効にする

- 1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]
- 2 [NFC／おサイフケータイ]の「」をタップして「」にする
NFC機能が有効になります。NFC機能を有効にすると、おサイフケータイ®対応サービスのすべてが利用できます。

memo

- ◎「おサイフケータイ」アプリの「」からもNFC設定画面を表示することができます。
- ◎NFC機能無効中に電池が切れると、NFC機能を有効にできなくなります。電池残量にご注意ください。充電が切れた場合は、充電後にNFC機能を有効にしてください。

NFC機能を無効にする

- 1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]
- 2 [NFC／おサイフケータイ]の「」をタップして「」にする
NFC機能を無効にすると、おサイフケータイ®対応サービスの利用を制限できます。これにより、おサイフケータイ®対応サービスの機能がロックされます。

画面ロック連動機能を設定する

NFC機能有効の場合に画面ロック連動機能を有効にすると、画面ロック時および画面消灯時にNFC機能が自動的に無効になります。画面ロック解除時にNFC機能は自動的に有効に戻ります。

- 1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]
- 2 [画面ロック中はロック]の「」をタップして「」にする

FeliCa®に対応したサービスを利用する

「おサイフケータイ」アプリから対応サービスを利用できます。

- 1 ホーム画面で[その他のアプリ]→[おサイフケータイ]
サービス一覧画面が表示されます。
初期設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- 2 利用したいサービスを選択
サービスに対応したアプリをダウンロードするか、またはサービス紹介サイトに移動して、画面の指示に従って操作してください。

カレンダー

カレンダーを使用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。

- 1 ホーム画面で[Google]→[カレンダー]
カレンダー画面を表示します。
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

予定を新規作成する

- 1 カレンダー画面で[+]→[予定]
新規作成画面が表示されます。
- 2 項目を入力→[保存]



時計

時計を使用する



アラームやタイマーなどを設定／利用することができます。

- 1 ホーム画面で[ツール]→[時計]
時計画面が表示されます。

アラームを使用する

- 1 時計画面で[]
- 2 []
■ 設定されたアラームを編集する
編集したいアラームをタップ→[追加設定]
- 3 項目を入力→[]
アラームの追加／編集操作が完了します。

memo

- ◎各アラームの「」/「」をタップすると、アラームのオン／オフが切り替わります。

アラームが鳴っている時



設定した時刻になるとアラームが鳴動し、アラームのポップアップが表示されます。

「停止」をタップするとアラームの鳴動を停止します。ポップアップをタップするとアラームの詳細画面が表示され、以下の操作が行えます。







- ・画面を上からスワイプ(フリック)して、アラームの鳴動を停止します。
- ・電源キーを押して、アラームの鳴動を停止します。
- ・画面の「10分間スヌーズ」をタップして、10分後に再度アラームを通知させます。

世界時計を使用する






世界の主要都市の時計を設定することができます。

- 1 時計画面で[]
- 2 []
- 3 都市を選択

ストップウォッチを使用する

- 1 時計画面で[]
- 2 []
カウントが開始されます。
カウント中に「」をタップするとラップタイムを記録できます。
- 3 []
カウントが一時停止されます。
もう一回「」:カウントを続行
一時停止の時「」:カウントを終了してリセット

タイマーを使用する

- 1 時計画面で[]
- 2 「時間」/「分」/「秒」時間を設定
[]:カウントダウンを開始
[]:カウントダウンを一時停止
もう一回「」:カウントダウンを続行
[]:カウントダウンを終了してリセット

メモ

メモを作成する

- 1 ホーム画面で[メモ]
メモリスト画面が表示されます。
- 2 [+]
メモ画面が表示されます。
- 3 タイトル、メモの内容を入力→[✓]

レコーダー

レコーダーで録音する

- 1 ホーム画面で[ツール]→[レコーダー]
録音画面が表示されます。
- 2 [○]
録音を開始します。
録音中は着信音・通知音は鳴動しません。
 - [⏏]:録音を一時停止
 - [▶]:録音を再開
 - [⏸]:録音をタップした時間で区切る
- 3 [✓]
録音を終了します。

録音された音声を聞く

- 1 録音画面で確認したい録音名をタップ

Mi リモート

Mi リモートをオンにする


- 1 ホーム画面で[ツール]→[Mi リモート]
- 2 プライバシーポリシーと使用許諾を確認→[同意]
ロック画面で画面を右にスライドし、「Mi リモート」をタップして起動することもできます。

リモコンを追加する

- 1 Mi リモート画面で[リモコンを追加]
- 2 赤外線リモコン画面で追加するデバイスを選択→画面の指示に従ってデバイスを追加

懐中電灯

懐中電灯を使用する

- 1 画面右側を下にスライド
- 2 [懐中電灯]
タップするたびにフラッシュ/ライトが点灯/消灯します。
ロック画面で画面を右にスライドし、「」をタップしてフラッシュ/ライトを点灯/消灯することもできます。


My au

My auを利用する

月々のご請求額やデータ残量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

- 1 ホーム画面で[au]→[My au]
My auのホーム画面が表示されます。
 - 初めて起動したときは、画面の指示に従ってログインしてください。
- 2 確認する項目を選択する
データ利用量、ご請求額、Pontaポイントやau PAY残高等の確認や、プラン変更など各種お手続きができます。

memo

◎困ったときやご契約内容の確認・変更は、My auのホーム画面右上の「」をタップし、メッセージサポート画面からお問い合わせください。
24時間いつでもお気軽にお問い合わせできます。

My UQ mobile

My UQ mobileを利用する

データ残量の確認や節約モードへの切り替え、データチャージができます。また、月々のご請求額の確認や料金プラン、オプションサービスの確認・変更もできます。

※本アプリはUQ mobileご契約者様専用です。

- 1 ホーム画面で[My UQ mobile]
My UQ mobileポータルアプリのトップ画面が表示されます。
 - 初めて起動した時は、画面の指示に従ってログインしてください。
- 2 確認する項目を選択する
データ残量、ご請求額の確認や節約モードへの切り替えや各種お手続きが可能です。

memo

◎My UQ mobileの詳細については、UQ mobileホームページをご参照ください。
https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/portal_app/
◎操作方法や画面表示は予告なく変更される場合があります。

あんしんフィルター for au

あんしんフィルター for auを利用する

お子さまにスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングサービスです。

お子さまの年代に合わせて、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限/許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。また、保護者が夜間などスマートフォンの利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1 ホーム画面で[その他のアプリ]→[あんしんフィルター for au]

初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

2 [この電話番号でログイン]

画面の指示に従って操作してください。
※ご利用になるお子さまの電話番号でログインしてください。

3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

4 フィルタリングの強度を選択

小学生	スマートフォンを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け。 制限対象: ゲーム/動画/音楽、懸賞、成人娯楽、SNS/掲示板、出会い、アダルトなど。
中学生	スマートフォンの操作におおむね慣れたお子さま向け。 制限対象: 懸賞、成人娯楽、SNS/掲示板、出会い、アダルトなど。
高校生	スマートフォン利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け。 制限対象: SNS/掲示板、出会い、アダルトなど。
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け。 制限対象: 出会い、アダルトなど。

5 [規約に同意してサービスを利用開始する]

利用規約を必ずご確認ください。

6 [位置情報、利用情報の取得・利用について]の内容を確認→[はい]

「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

7 [利用登録が完了しました]の表示を確認→[OK]

8 [このデバイス管理アプリを有効にする]

9 [よく使うアプリの設定]で利用したいアプリを選択→[設定する]

事前に利用したいアプリを許可してください。

10 [同意して設定する]→[ダウンロードしたアプリ]→[あんしんフィルター for au アプリ規制]をタップし、「あんしんフィルター for au アプリ規制」の「」をタップして「」にする

11 設定完了

ウェブサイトが表示されます。
以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

管理者情報を登録する

お子さまのスマートフォンで設定してください。

1 ホーム画面で[その他のアプリ]→[あんしんフィルター for au]

2 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルター for auの管理者IDを登録してください。」の表示をタップ

3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

4 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 [申請する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]



◎管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

管理者ページを利用する

保護者の方のパソコンまたはスマートフォンからご利用ください。保護者の方が遠隔で、お子さまのスマートフォンの設定を行うことができます。

1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載されている管理者ページのURLをタップ

<https://anshin-access.netstar-inc.com/>

2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]

3 必要に応じて管理者メニューを操作

設定を行える主な機能は以下です。

- ・フィルタリング強度の変更
- ・個別のウェブサイトやアプリの制限/許可設定
- ・利用時間帯の設定
- ・利用状況の確認
- ・エリア検索



◎詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/>

Androidアプリ

Google Playを利用する

Google Playを利用すると、アプリやゲームなどをダウンロード、インストールできます。

- Google Playの利用にはGoogle アカウントの設定が必要です。詳しくは、「Google アカウントをセットアップする」(▶P.19)をご参照ください。
- ダウンロードするアプリやゲームには無料のものと同料のものがあり、Google Playのアプリ一覧ではその区別が明示されています。有料アプリの購入、返品、払い戻し請求などの詳細については、「Google Playヘルプ」(▶P.54)をご参照ください。

アプリを検索してインストールする

1 ホーム画面で[Play ストア]

Google Play画面が表示されます。

- 利用規約に関する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 アプリを検索→インストールするアプリをタップ

表示内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

■ 有料のアプリを購入するときは

アプリが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後の再ダウンロードには料金がかかりません。

■ Google Playヘルプ

Google Playについてお困りのときや質問がある場合はGoogle Playのヘルプをご覧ください。

アプリを管理する

インストールされたアプリの確認、アンインストール、キャッシュの消去、無効化などができます。

提供元不明のアプリをインストールする

提供元不明のアプリをインストールする前に、本製品の設定でインストールを許可する必要があります。

本製品と個人データを保護するため、Google Playなどの信頼できる発行元からのアプリのみインストールしてください。

1 ホーム画面で[設定]→[プライバシー保護]

2 [特別な権限]→[不明なアプリをインストール]

3 アプリを選択→「この提供元のアプリを許可」の「」をタップして「」にする→[OK]

アプリをアンインストールする

インストールされたアプリをアンインストールする前に、アプリ内に保存されているデータも含めて、そのアプリに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。

- アプリによってはアンインストールできない場合があります。

1 ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]

2 アプリを選択→[アンインストール]

3 [OK]



memo

◎ アプリ内に保存されているデータを消去する場合は、ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]→データを消去するアプリをタップ→[データを消去]→[すべてのデータを消去]→[OK]と操作します。

◎ アプリのキャッシュを消去する場合は、ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]→キャッシュを消去するアプリをタップ→[データを消去]→[キャッシュを消去]→[OK]と操作します。

アプリを無効化する

アンインストールできない一部のアプリやサービスを無効化することができます。

- アプリを無効化した場合、無効化されたアプリと連携している他のアプリが正しく動作しないことがあります。再度有効化することで正しく動作します。

1 ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]

2 アプリを選択→[無効にする]

3 [OK]

- 再度有効化するには「有効にする」をタップします。

ファイル管理

ファイル管理	56
本製品の保存領域について	56
microSDメモリカードを利用する	56
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す	56
パソコンとデータのやりとりをする	57
メモリを管理する	58
ファイルマネージャーを利用する	58
データお預かりアプリを利用する	58

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品では、内部ストレージとmicroSDメモ리카ードにデータを保存できます。

本体メモリ	アプリや各アプリが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
microSDメモ리카ード	メディアファイルなどを保存します。

memo

- ◎ アプリによっては、microSDメモ리카ードに保存するメニューやメッセージが表示されても、内部ストレージに保存される場合があります。
- ◎ アプリによっては、データの保存先として内部ストレージ/microSDメモ리카ードのどちらかを選択できます。
- ◎ 内部ストレージのデータを確認したり、コピー/移動したりすることができます。操作については、「ファイルマネージャーを利用する」(▶P.58)をご参照ください。

microSDメモ리카ードを利用する

microSDメモ리카ード(microSDHC/microSDXCメモ리카ードを含む)を本製品に取り付けることにより、データを保存/移動/コピーすることができます。また、連絡先などをmicroSDメモ리카ードに控えておくことができます。

- microSDメモ리카ードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 対応のmicroSD/microSDHC/microSDXCメモ리카ードにつきましては、各microSDメモ리카ード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

memo

- ◎ microSDメモ리카ードの空き容量を確認する方法については、「メモリの使用量を確認する」(▶P.58)をご参照ください。
- ◎ 他の機器で初期化したmicroSDメモ리카ードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品で初期化してください(▶P.58)。
- ◎ アプリにより、microSDメモ리카ードが必要になる場合がありますので、microSDメモ리카ードを取り付けてからご利用ください。

保護データについて

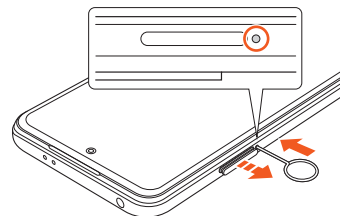
- ◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモ리카ードへ移動/コピーは行っても本製品で再生できない場合があります。

microSDメモ리카ードを取り付ける/取り外す

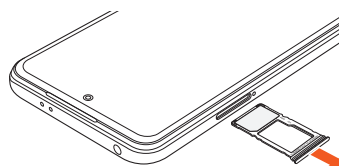
microSDメモ리카ードの取り付け/取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

microSDメモ리카ードを取り付ける

- 1 SIM取り出し用ピン(試供品)をトレイ取り出し穴にまっすぐ差し込む

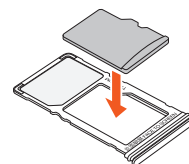


- 2 microSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)トレイをまっすぐ引き出す



- 3 microSDメモ리카ードのIC(金属)部分を下にしてmicroSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)トレイにはめ込む

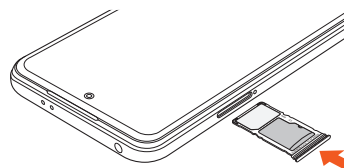
microSDメモ리카ードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。



- 4 microSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)トレイを本製品にまっすぐ差し込む

トレイを差し込む方向にご注意ください。

本体とmicroSDメモ리카ード/au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

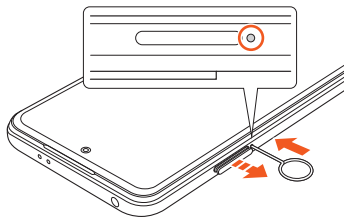


memo

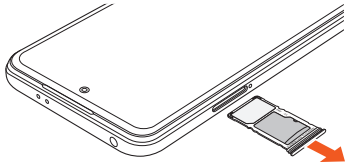
- ◎ microSDメモ리카ードの端子部には触れないでください。
- ◎ microSDメモ리카ードには、表裏/前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損したりするおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

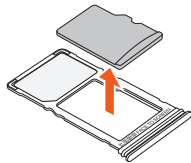
- 1 SIM取り出し用ピン(試供品)をトレイ取り出し穴にまっすぐ差し込む



- 2 microSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)トレイをまっすぐ引き出す

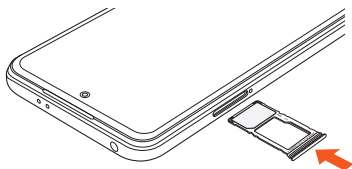


- 3 microSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)トレイからmicroSDメモリカード取り出す



- 4 microSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)トレイを本製品にまっすぐ差し込む

トレイを差し込む方向にご注意ください。
本体とmicroSDメモリカード/au ICカード(SIMカード)挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。



memo

◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

パソコンとデータのやりとりをする

パソコンに接続すると、本体の内部ストレージおよびmicroSDメモリカードのデータをパソコンとやりとりできます。

- USB Type-Cケーブル(市販品)を利用してパソコンに接続する方法を説明します。

memo

- ◎一部の著作権で保護されたデータのやりとりは許可されていない場合があります。
- ◎パソコンに接続したときに表示される画面は、パソコンの動作環境(OS)によって異なる場合があります。

USB Type-Cケーブルでパソコンと接続する

- 次のオペレーティングシステム(OS)に対応しています。
 - ・ Microsoft Windows 10
 - ・ Microsoft Windows 8.1
- データ転送中にUSB Type-Cケーブル(市販品)を取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。

- 1 USB Type-Cケーブル(市販品)で本製品とパソコンを接続

パソコンに本製品のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。
本製品上にソフトウェアのインストール確認画面が表示された場合は、「スキップ」をタップしてください。

- 2 [ファイル転送/Android Auto]/[写真を転送(PTP)]

「充電」をタップすると、本製品の充電のみを行います。

- 3 パソコンにポータブルデバイスとして本製品が表示されていることを確認

本製品の内部ストレージおよびmicroSDメモリカードにアクセスできるようになります。

memo

- ◎USB接続モードを変更するには、ステータスバーを下にスライド→USB接続モードの通知をタップし、USB接続モードを選択します。

USB Type-Cケーブルを安全に取り外す

- 1 データ転送中でないことを確認

- 2 USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品とパソコンから抜く

メモ리를管理する

メモ리의使用量を確認する

本製品の内部ストレージ、microSDメモリカード、USBストレージ^{※1}の容量を確認できます。

※1 USBストレージとは、USBホストケーブル(市販品)を使って本製品に接続されたUSBメモリやUSBカードリーダーのことです。

1 ホーム画面で[設定]→[デバイス情報]→[ストレージ]



◎ microSDメモリカードが認識されていない場合は、microSDメモリカードを取り付けた状態で、ホーム画面で[設定]→[デバイス情報]→[ストレージ]→[SDカードをマウント]→[マウント]と操作してください。

メモ리를フォーマットする

microSDメモリカード、USBストレージ^{※1}を初期化できます。

- フォーマットを行うと、microSDメモリカードやUSBストレージに保存されているデータがすべて消去されますのでご注意ください。
- USBストレージをフォーマットするときは、あらかじめ、USBホストケーブル(市販品)を使ってUSBメモリやUSBカードリーダーを本製品に接続しておきます。

※1 USBストレージとは、USBホストケーブル(市販品)を使って本製品に接続されたUSBメモリやUSBカードリーダーのことです。

1 ホーム画面で[設定]→[デバイス情報]→[ストレージ]

2 [SDカードをフォーマット] / [USBデバイスをフォーマット]

3 [SDカードをフォーマット] / [USBドライブをフォーマット]

4 [完了]

파일마네저를利用する

本体内 / microSDメモリカード内のファイルをmicroSDメモリカードにコピーする

1 ホーム画面で[ファイルマネージャー]

2 [□]→[▽]→[内部共有ストレージ] / [SDカード]→フォルダを選択

3 コピーするファイルの[○]→[その他]→[コピー]

■ ファイルを移動する場合

移動するファイルの[○]→[移動]

4 [SDカード]→フォルダを選択

5 [貼り付け]

데이터お預かりアプリを利用する

データを復元する

機種変更前の端末データの預けかたは以下のサイトでご確認ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/trouble/backup/>

1 ホーム画面で[auサービス]→[データお預かり]

2 [戻す]

画面の指示に従って操作してください。

データお預かりの自動バックアップ設定をする

データお預かりアプリを利用して、写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されている様々なデータをauのサーバーに預けることができます。

1 ホーム画面で[auサービス]→[データお預かり]

2 [機種変更/その他]→[自動お預かり設定]

お預かりデータ一覧で、預けるデータ種別にチェックを入れます。

データ通信

Bluetooth[®]機能	60
Bluetooth [®] 機能を利用する.....	60
Bluetooth [®] 機能をオンにする.....	60
Bluetooth [®] 機器を登録する.....	60
Bluetooth [®] でデータを送受信する.....	60
無線LAN(Wi-Fi[®])機能	61
無線LAN(Wi-Fi [®])機能を利用する.....	61
無線LAN(Wi-Fi [®])機能をオンにする.....	61
無線LAN(Wi-Fi [®])ネットワークに接続する.....	61
接続中のWi-Fi [®] ネットワークの設定を削除する.....	61
テザリング機能	62
テザリングについて.....	62
USBテザリング機能を利用する.....	62
Wi-Fi [®] テザリング機能を利用する.....	62
Wi-Fi [®] テザリングの設定を変更する.....	62
Bluetooth [®] テザリング機能を利用する.....	62

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。

memo

- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- ◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetooth®機能をオンにする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。

他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、データ送受信などが利用可能になります。

・他のBluetooth®機器からの接続を受けるには、本製品をあらかじめ他の機器から検出可能に設定しておく必要があります。

1 ホーム画面で[設定]→[Bluetooth]

Bluetooth®設定画面が表示されます。

2 「Bluetooth」の「」をタップして「」にする

Bluetooth®機能がオンになり、他のBluetooth®機器から検出可能になります。

memo

- ◎ Bluetooth®機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- ◎ Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- ◎ Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。また、航空機内や病院などご利用になる場合は各社/各施設の指示に従ってください。

Bluetooth®機器を登録する

本製品と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペア設定(登録)を行います。

機器によって、ペア設定のみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1 ホーム画面で[設定]→[Bluetooth]

Bluetooth®設定画面が表示されます。

2 「Bluetooth」の「」をタップして「」にする


検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

3 「利用可能なデバイス」でペア設定を行うBluetooth®デバイス名を選択

4 画面の指示に従って操作

パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(4~16桁の半角英数字)を入力します。

memo

- ◎ Bluetooth®機器との接続中には、他のBluetooth®機器を登録できない場合があります。
- ◎ ペア設定を行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
- ◎ 接続するBluetooth®デバイス名が表示されていないときは、「」をタップして機器を再検索します。

■ パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するとき、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、4~16桁の半角英数字を入力できます。

memo

- ◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
- ◎ 接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

他のBluetooth®機器から検出可能にする

1 ホーム画面で[設定]→[Bluetooth]

Bluetooth®設定画面が表示されます。

2 「Bluetooth」の「」をタップして「」にする

一定時間、他のBluetooth®機器から検出可能になります。

■ 他のBluetooth®機器からペア設定要求を受けた場合

ペア設定を要求された場合は、必要に応じて「ペア設定」をタップまたはパスキーを入力し、Bluetooth®機器を認証します。

Bluetooth®機能の接続を解除する

1 Bluetooth®設定画面で接続を解除するBluetooth®デバイス名の「」→[ペアを解除]

Bluetooth®でデータを送受信する

あらかじめ、Bluetooth®機能をオンにして、相手のBluetooth®機器とペア設定を行ってください。

Bluetooth®でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

・送信は各アプリの共有メニューなどから「Bluetooth」を選択して行ってください。

Bluetooth®でデータを受信する

1 他のBluetooth®デバイスからデータを送信

2 画面上のポップアップ通知で[承諾]

ポップアップ通知が表示されない場合は、ステータスバーを下にスライドして、通知パネルのBluetooth®共有の通知から操作できます。

無線LAN(Wi-Fi[®])機能

無線LAN(Wi-Fi[®])機能を利用する

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi[®])環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。

memo

- ◎ ご自宅などをご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN親機(Wi-Fi[®]ネットワーク)をご用意ください。
- ◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi[®]ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
- ◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi[®])は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

無線LAN(Wi-Fi[®])機能をオンにする


Wi-Fi[®]機能を使用するには、Wi-Fi[®]機能をオンにしてから利用可能なWi-Fi[®]ネットワークを検索して接続します。

- 1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]**
Wi-Fi[®]設定画面が表示されます。
- 2 「Wi-Fi」の「」をタップして「」にする**
Wi-Fi[®]機能が起動し、利用可能なWi-Fi[®]ネットワークがスキャンされます。


memo

- ◎ Wi-Fi[®]機能がオンのときでもモバイルデータ通信を利用できます。ただしWi-Fi[®]ネットワーク接続中は、Wi-Fi[®]機能が優先されます。
- ◎ Wi-Fi[®]ネットワークが切断されると、自動的にモバイルデータ通信に切り替わります。
- ◎ Wi-Fi[®]機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi[®]ネットワークの電波強度は、本製品をお使いの位置によって異なります。Wi-Fi[®]ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

無線LAN(Wi-Fi[®])ネットワークに接続する

- 1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]**
Wi-Fi[®]設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi[®]ネットワークが表示されます。
- 2 利用可能なネットワークを選択→[接続]**
 - ・セキュリティで保護されたWi-Fi[®]ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)*を入力→[接続]と操作します。
※パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。
詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
 - ・接続が完了すると、ステータスバーにが表示されます。

memo

- ◎ Wi-Fi[®]設定画面で接続中のWi-Fi[®]ネットワーク横の「」をタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
- ◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。
- ◎ 接続済みのWi-Fi[®]ネットワークをタップするとQRコードが表示されます。スキャンすると、パスワードの入力なしに接続できます。

Wi-Fi[®]の設定をする

- 1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]**
- 2 追加設定**

	<ul style="list-style-type: none">・ ネットワーク診断 ネットワークの問題を診断・ 保存したネットワークを管理 保存したネットワークの確認および削除・ 証明書のインストール Wi-Fi[®]認証用の証明書のインストール・ Wi-Fi Direct 他のWi-Fi Direct[®]対応デバイスとの接続設定
--	---

接続中のWi-Fi[®]ネットワークの設定を削除する

- 1 Wi-Fi[®]設定画面で接続中のWi-Fi[®]ネットワーク名の「」→[ネットワークを削除]**
- 2 [OK]**

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは、本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続することができる機能です。





◎ テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

USBテザリング機能を利用する

付属のUSBケーブルでパソコンと本製品を接続して、インターネットに接続することができます。

- あらかじめ「USB Type-Cケーブルでパソコンと接続する」(▶P.57)を参照してUSBケーブルを接続してください。



- 1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[ポータブルホットスポット]
- 2 「USBテザリング」の「」をタップして「」にする



◎ USBテザリング機能をオフにする場合は、手順2で「USBテザリング」の「」を再度タップして「」にするか、USBケーブルを抜いてください。

Wi-Fi[®]テザリング機能を利用する

本製品をインターネットアクセスポイントとして利用できるようになります。

- 1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[ポータブルホットスポット]
- 2 「Wi-Fiテザリング」の「」をタップして「」にする

Wi-Fi[®]テザリングの設定を変更する

初期状態で設定されているネットワーク名(SSID)やセキュリティの設定、パスワードを変更できます。



- 1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[ポータブルホットスポット]
- 2 「Wi-Fiテザリングを設定」
- 3 設定するWi-Fi[®]ネットワークのネットワーク名(SSID)を入力
初期状態では本製品のデバイス名が設定されています。
- 4 「セキュリティ」を選択
必要に応じて、パスワードを入力してください。
- 5 [✓]



◎ 初期状態ではパスワードがランダムに設定されていますが、任意のパスワードに変更することもできます。

Bluetooth[®]テザリング機能を利用する

Bluetooth[®]機能を利用してインターネットに接続することができます。

- 1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[ポータブルホットスポット]
- 2 「Bluetoothテザリング」の「」をタップして「」にする

機能設定

機能設定	64
設定メニューを表示する	64
モバイルネットワークを設定する	64
接続と共有を設定する	64
ロック画面を設定する	65
ディスプレイを設定する	65
サウンドとバイブレーションを設定する	65
通知とコントロールセンターを設定する	66
ホーム画面と壁紙を設定する	66
画面ロックとセキュリティを設定する	66
緊急情報と緊急通報を設定する	67
プライバシー保護を設定する	67
バッテリーとパフォーマンスを設定する	68
アプリを設定する	68
ユーザー補助を設定する	68
アカウントと同期を設定する	69
デバイス情報の関連設定	69
特別な機能を設定する	69
システムのアップデート、バックアップやリセットを設定する	69
システムの関連設定	70
Digital Wellbeingと保護者による使用制限を設定する	70
位置情報を設定する	70
トラブル時の対処や報告を送信する	70

機能設定

設定メニューを表示する

1 ホーム画面で[設定]

設定メニュー画面が表示されます。

■ 設定メニュー項目一覧

設定項目	設定内容
デバイス情報	電話番号や電池状態など、本製品のさまざまな情報を確認できます。
システムアプリ アップdater	システムアプリアップデートの関連情報と履歴を表示します。
セキュリティ状況	本製品を紛失した場合に本製品の位置を表示するように設定したり、本製品をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認する設定をします。
モバイルネットワーク	モバイルデータやアクセスポイント名、優先ネットワークタイプなど、モバイルネットワークに関する設定をします。
Wi-Fi	Wi-Fi [®] 接続の利用を設定します。
Bluetooth	Bluetooth [®] 接続の利用を設定します。
接続と共有	VPNや機内モード、テザリング機能、データ使用量など接続と共有に関する設定をします。
ロック画面	ロック画面に関する設定をします。
ディスプレイ	画面の明るさや文字の大きさなど、ディスプレイに関する設定をします。
サウンドとバイブ レーション	着信音や操作音など、音に関する設定をします。
通知とコントロール センター	アプリの通知やステータスバーに関する設定をします。
ホーム画面	ホーム画面や「最近のタスク」に関する設定をします。
壁紙	壁紙を変更できます。
テーマ	お気に入りのテーマを設定します。
画面ロックとセキュ リティ	画面ロックや暗証番号など、画面ロックとセキュリティに関する設定をします。
緊急情報と緊急通報	緊急時情報の登録や緊急SOSの使用の有無、緊急速報メールの設定などをおこないます。
プライバシー保護	権限に関する設定をします。
バッテリーとパ フォーマンス	電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定をします。
アプリ	アプリに関する設定をします。
追加設定	日付と時刻や言語と入力、ユーザー補助などの設定をします。
Digital Wellbeing と保護者による使用 制限	スマートフォンの利用時間の管理や、保護者による使用制限の設定ができます。
Xiaomi アカウント	Xiaomi アカウントの新規作成や管理をします。
Google	各種Google関連サービスの設定をします。
アカウントと同期	アカウントと同期に関する設定をします。
プライバシー	権限マネージャやパスワードの表示など、プライバシーに関する設定をします。
位置情報	位置情報に関する設定をします。
トラブル時の対処や 報告	トラブル時の対処や報告を送信します。

モバイルネットワークを設定する

モバイルデータ、ネットワーク共有のモバイルネットワークに関する設定をします。

1 設定画面で[モバイルネットワーク]

2	モバイルデータ	モバイルデータ通信をオン/オフに設定します。 ・初期状態では「モバイルデータ」はオンに設定されています。
	アクセスポイント名	インターネットに接続するためのアクセスポイントを確認します。また、新しいアクセスポイントの追加/変更ができます。
	優先ネットワークタイプ	優先的に接続するモバイルネットワークの種類を設定します。
	モバイルネットワーク	利用するモバイルネットワークを自動的に選択するかどうかを設定します。 ・初期状態では「ネットワークを自動的に選択」はオンに設定されています。
	高度な設定	データローミングやモバイルネットワーク診断などについて設定します。

memo

◎「モバイルデータ」をオフにすると、データ通信が無効になり、モバイルネットワークでのデータ通信ができなくなります。

接続と共有を設定する

キャストやVPN、ニアバイシェアなど接続と共有に関する設定をします。

キャストを設定する

本製品の画面をテレビなどの外部モニターに表示します。

1 設定画面で[接続と共有]→[キャスト]

2 「キャスト」の「」をタップして「」にする

3 画面の指示に従って、「Bluetooth」および「Wi-Fi」をオン→外部モニターに接続

memo

- ◎ドキュメント、ゲーム、写真およびビデオをキャストすることができます。
- ◎キャストされるウィンドウを全画面表示をしたり、最小化したりして、本製品の他の機能を使用することができます。
- ◎本製品の画面がオフになっても、キャストを続けることができます。この機能により、消費電力が削減されます。
- ◎フローティング通知、着信通話およびその他のプライベートなアイテムを外部モニターに表示しないように設定できます。

印刷に関する設定をする

1 設定画面で[接続と共有]→[印刷]

2	システム印刷サービス	システム印刷サービスのオン/オフを設定します。また、IPアドレスに基づいてプリンタを追加したり、Wi-Fi Direct [®] 印刷の設定をします。
	サービスを追加	Google Playで印刷サービスを検索/インストールします。
	印刷について	プリンターに接続する方法やトラブルシューティングを表示します。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、電話、データ通信、Wi-Fi[®]機能、Bluetooth[®]機能がすべてオフになります。

1 設定画面で[接続と共有]

2 「機内モード」の「」をタップして「」にする

memo

- ◎機内モードがオンの場合でもWi-Fi[®]やBluetooth[®]をオンにできます。航空機内や病院などご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。
- ◎機内モードを有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。
- ◎機内モードを有効に設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、Wi-Fi[®]機能、Bluetooth[®]機能による通信などもご利用になれません。

VPNを設定する

- 1 設定画面で[接続と共有]→[VPN]
- 2 「画面ロックを設定」で[OK]
- 3 デバイスのセキュリティ画面で[パターン]／[PIN]／[パスワード]→画面の指示に従って設定
- 4 [VPNを追加]
- 5 VPN設定の各項目を入力／設定
- 6 [✓]
- 7 「VPN」の「」をタップして「」にする

プライベートDNSを設定する

- 1 設定画面で[接続と共有]→[プライベートDNS]
- 2

オフ	DNSサービスをオフにします。
自動	DNSサービスを自動にします。
プライベートDNSプロバイダーのホスト名	DNSプロバイダーのホスト名を入力して保存します。
- 3 [保存]

データ使用量を表示する

- 1 設定画面で[接続と共有]→[データ使用量]
アプリ名をタップすると、データ使用量が確認できます。

Chromebookを設定する

- 1 設定画面で[接続と共有]
- 2 [Chromebook]→画面の指示に従って設定

ニアバイシェアを設定する

ニアバイシェアを使用	ニアバイシェアのオン／オフを設定します。
アカウント	Googleアカウントの確認や他のGoogleアカウントを追加するかを設定します。
デバイス名	デバイス名を変更します。
デバイスの公開設定	ニアバイシェアで共有する対象のデバイスを設定します。
データ通信の併用	サイズの小さいファイルの共有にデータ通信を使用するかどうかを設定します。
通知を表示	コンテンツを送信しようとしているデバイスがある場合に通知を表示するかどうかを設定します。

Android Autoを設定する

- 1 設定画面で[接続と共有]
- 2 [Android Auto]→画面の指示に従って設定

ロック画面を設定する

ロック画面を設定します。

ロック画面を設定する

- 1 設定画面で[ロック画面]
- 2 [スリープ]→無操作状態で自動的にロックされるまでの時間を設定



memo

- ◎ 本製品を持ち上げてスリープを解除するときは、「持ち上げてスリープ解除」の「」をタップして「」と操作します。
- ◎ 画面をダブルタップしてスリープを解除するときは、「ダブルタップしてスリープ解除または画面をオフにする」の「」をタップして「」と操作します。

ロック画面の表示を設定する

- 1 設定画面で[ロック画面]
- 2 [ロック画面の時計形式]→ロック画面のレイアウトを選択
ロック画面に所有者情報を表示したいときは、「ロック画面の所有者情報」→表示したい文字列を入力→「ロック画面に署名を表示する」の「」をタップして「」にする→[OK]と操作します。

ディスプレイを設定する

画面の明るさや文字の大きさなど、ディスプレイに関する設定をします。

- 1 設定画面で[ディスプレイ]
- 2

ライトモード／ダークモード	ライトモードまたはダークモードを設定します。
ダークモードの時間設定	ダークモードを開始／終了する時刻を設定します。
明るさのレベル	画面の明るさやサインライトモード、ナイトモードを設定します。
読書モード	読書モードをオンにするかどうかや、設定した時刻に読書モードにするかどうかを設定します。
色彩	画面の色彩を設定します。
リフレッシュレート	リフレッシュレートを設定します。
フォント	画面に表示される文字のフォントを設定します。
文字サイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
デバイスがVRモードの場合	本製品がVRモードの場合、モーショントラッキングを抑制したり、ちらつきを減らしたりします。
画面の自動回転	本製品の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。

サウンドとバイブレーションを設定する

着信音や操作音など、音に関する設定をします。

サウンドを設定する

- 1 設定画面で[サウンドとバイブレーション]
- 2 [通知]／[着信音]／[アラーム]→画面の指示に従ってサウンドを選択

音量を設定する

- 1 設定画面で[サウンドとバイブレーション]
- 2 [メディア]／[着信音]／[アラーム]のスライダーを設定する位置でタップ、または左右にドラッグ
音量を下げるにはスライダーを左に、上げるには右にドラッグします。



- ◎ サウンド設定をカスタマイズするときは、「サウンドアシスタント」→設定したい項目をタップして「」と操作します。

バイブレーションを設定する

- 1 設定画面で[サウンドとバイブレーション]
- 2 「着信時のバイブレーション」／「サイレントモード時のバイブレーション」の「」をタップして「」にする

サイレントモードとDNDを設定する

- 1 設定画面で[サウンドとバイブレーション]
- 2

サイレントモード	着信音と通知音を無音にします。
サイレントモード時にメディア音をオフにする	サイレントモード設定時はメディアの再生音を無音にします。
Do Not Disturbモード	着信音、通知音、メディアを無音にし、バイブレーションをオフにします(DNDモード)。DNDモード中の動作も設定できます。

追加設定する

- 1 設定画面で[サウンドとバイブレーション]→[追加設定]
- 2 以下の項目をタップして設定
 - ・ダイヤルパッド操作音
 - ・タップ操作音
 - ・デバイスのロック時に音を鳴らす
 - ・スクリーンショット撮影時に音を鳴らす
 - ・アプリのアンインストール時に音を鳴らす
 - ・アイテム削除時に音を鳴らす
 - ・充電器の接続時に音を鳴らす
 - ・起動時にオーディオを再生

サウンド効果を設定する

あらかじめヘッドホンの接続プラグを、イヤホンマイク接続端子に接続してください。

ヘッドホンのリモコンボタンを設定する

1 設定画面で[サウンドとバイブレーション]→[サウンド効果]

2 [ヘッドホンのリモコンボタン]

■ヘッドホンに「音量アップ/ダウン」のリモート機能を設定する場合

3 [音量アップ/ダウン]→[<]→[ボタンを割り当てる]

■ヘッドホンに「前の曲/次の曲」のリモート機能を設定する場合

3 [前の曲/次の曲]→[<]→[ボタンを割り当てる]

4 画面の指示に従って、ヘッドホンを割り当てる→[使用]

オーディオ設定する

1 設定画面で[サウンドとバイブレーション]→[サウンド効果]

イヤホンの音を調節	イヤホンの音を調節するため、イヤホンの種類を設定します。
イコライザー	音楽の種類に合わせて周波数特性を調整します。
音量調整	聴覚に応じて音量をカスタマイズします。

通知とコントロールセンターを設定する

アプリの通知やステータスバーに関する設定をします。

通知を設定する

1 設定画面で[通知とコントロールセンター]

2 [アプリの通知]→アプリ名をタップ

アプリの通知を許可するときは[]にし、許可しないときは[]にしてください。

通知受信時にアイコン表示を設定する

1 設定画面で[通知とコントロールセンター]

2 [ステータスバー]→[通知アイコンを表示]の「」をタップして「」にする

接続速度を表示する

1 設定画面で[通知とコントロールセンター]

2 [ステータスバー]→[接続速度を表示]の「」をタップして「」にする

ロック時に通信事業者名を設定する

1 設定画面で[通知とコントロールセンター]

2 [ステータスバー]→[ロック画面に通信事業者名を表示]の「」をタップして「」にする

通信事業者名を編集する

1 設定画面で[通知とコントロールセンター]

2 [ステータスバー]→[通信事業者名を編集]→入力欄をタップして編集

バッテリー残量の表示方法を設定する

1 設定画面で[通知とコントロールセンター]

2 [ステータスバー]→[バッテリー残量表示]→表示方法を選択

ホーム画面と壁紙を設定する

ホーム画面に関する設定をする

1 設定画面で[ホーム画面]

2 ホーム画面に関する各項目を設定

各項目の詳細については、「ホーム画面の詳細設定」(▶P.23)をご参照ください。

壁紙を設定する

1 設定画面で[壁紙]

2 壁紙を設定

詳細設定については、「ホーム画面の壁紙を設定する」(▶P.23)をご参照ください。

画面ロックとセキュリティを設定する

画面ロックなど、画面ロックとセキュリティに関する設定をします。

1 設定画面で[画面ロックとセキュリティ]

2 画面ロック	パターン、PIN、パスワードを使用して画面ロックを解除します。
指紋認証	指紋認証で画面ロックを解除する設定をします。操作方法については「指紋を登録する」(▶P.26)をご参照ください。
顔認証	顔認証で画面ロックを解除する設定をします。操作方法については「顔認証を登録する」(▶P.25)をご参照ください。
Bluetoothデバイスでロック解除	Bluetooth®機器で画面ロックを解除する設定をします。

画面ロックのパスワードを設定する

1 設定画面で[画面ロックとセキュリティ]→[画面ロック]

2 パターン	パターンを指でなぞって画面ロックを解除します。
PIN	4~16桁の数字を入力して画面ロックを解除します。
パスワード	4つ以上の半角英数字を入力して画面ロックを解除します。

画面ロックパスワードを設定したあと、指紋を追加するためのポップアップウィンドウが表示されます。指紋を追加する場合は、「追加」と操作して、画面の指示に従って設定してください。

プライバシー保護パスワードを設定する

1 設定画面で[画面ロックとセキュリティ]

2 [プライバシー保護パスワード]→[プライバシー保護パスワードを使用]→画面の指示に従ってパスワードを設定

緊急速報を設定する

1 設定画面で[画面ロックとセキュリティ]→[緊急速報メール]

2 緊急速報メールの許可	緊急速報メールの通知を受信するかどうかを設定します。
テストアラート	テストアラートを受診するかどうかを設定します。
緊急速報メールの履歴	緊急速報メールの履歴を表示します。
バイブレーション	「常に最大音量で通知音を鳴らす」がOFFの時に、緊急速報メールをバイブレーションでお知らせするかどうかを設定します。
メッセージ受信を再通知する	緊急速報メールを再通知するかどうかを設定します。
常に最大音量で通知音を鳴らす	サイレントモードと他の音量設定を無視して通知音を鳴らすかどうかを設定します。

プライバシーを設定する

1 設定画面で[画面ロックとセキュリティ]→[プライバシー]

2 Google Play プロテクト	本製品を定期的にスキャンし、セキュリティ上の脅威を確認するかどうかを設定します。
Google Play システム アップデート	Google Play システムアップデートの確認やソフトウェアのアップデートをします。
デバイスを探す	「デバイスを探す」機能のオン/オフを設定したり、デバイスを探す方法を確認したりします。
セキュリティアップデート	セキュリティ アップデートの日時を確認します。
Wi-Fiプロローブ要求からの保護	「Wi-Fiプロローブ要求からの保護」をオンに設定して、個人データを保護します。
パスワードの表示	入力した文字を短い間表示します。
ユーザーエクスペリエンスプログラムに登録	ユーザーエクスペリエンスプログラムに登録するかどうかを設定します。
ユーザーエクスペリエンスプログラムについてもっと知る	ユーザーエクスペリエンスプログラムに関する情報を表示します。
使用状況と診断データ	使用状況と診断データを自動的に送信するかどうかを設定します。
広告サービス	表示される広告に関する設定をします。
ウェブアプリ	ウェブアプリのオン/オフを設定します。
セキュリティの詳細設定	SIMカードロック設定、暗号化と認証情報、信頼エージェントについて設定します。

■ 信頼できる認証情報を設定する

1 設定画面で[画面ロックとセキュリティ]→[プライバシー]

2 [セキュリティの詳細設定]→[暗号化と認証情報]→[信頼できる認証情報]→セキュリティ証明書を表示

3 「」/「」をタップしてオン/オフを切り替え

証明書の名称をタップすると、詳細を確認できます。「有効にする」/「無効にする」をタップして、オン/オフを設定することもできます。

承認を撤回する

1 設定画面で[画面ロックとセキュリティ]→[承認と撤回]→承認したアプリリストを表示

2 「」をタップして「」にする

3 [撤回]



◎ 承認を撤回すると、アプリはデータの収集を停止し、すべての関連データがサーバーから削除されます。これにより、アプリは実質的に使用できなくなる可能性があります。

緊急情報と緊急通報を設定する

1 設定画面で[緊急情報と緊急通報]

2 医療に関する情報	名前、血液型、アレルギーなど医療機関にかかるときに必要な情報を入力できます。
緊急連絡先	医療に関する情報や、緊急連絡先を設定します。
緊急SOS	緊急SOSの利用を設定します(▶P.67)。
災害情報アラート	周辺の自然災害や公衆衛生機器に関する通知を受け取ります。
緊急位置情報サービス	緊急位置情報サービスの利用を設定します。
緊急速報メール	緊急速報の設定を行います。詳細については、「緊急速報を設定する」(▶P.66)をご参照ください。
運転中の通知をサイレントにする	運転中に自動的にマナーモードをオンにするかどうかを設定します。

緊急SOSを設定する

1 設定画面で[緊急情報と緊急通報]→[緊急SOS]

2 「緊急SOSの使用」の「」をタップして「」にする

3 [ログイン]→画面の指示に従って、緊急連絡先を追加

「緊急連絡先と情報を共有する」をタップすると、緊急連絡先にリアルタイムの位置情報や電池残量、過去1時間の通話履歴を送信することができます。「緊急動画の撮影」をタップすると、動画を撮影して緊急連絡先に送信することができます。



◎ 緊急速報メールに起因する損害については、その原因の内容に関わらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

プライバシー保護を設定する

権限に関する設定をします。



1 設定画面で[プライバシー保護]

2 位置情報	アプリごとに位置情報の利用を許可します。
連絡先	アプリごとに連絡先の利用を許可します。
通話履歴	アプリごとに通話履歴の利用を許可します。
マイク	アプリごとにマイクの利用を許可します。
すべての権限	機能ごとに利用を許可するアプリを設定します。
特別な権限	特別な権限について設定できます。
その他の権限	その他の権限について設定できます。
リスクの高い権限	リスクの高い権限について設定できます。
プライバシーポリシー	プライバシーポリシーを確認できます。


バッテリーとパフォーマンスを設定する

電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。

バッテリーセーバーをオンにする

- 1 設定画面で[バッテリーとパフォーマンス]
- 2 「バッテリーセーバー」の「」をタップして「」にする
- 3 [OK]

バッテリーに関する設定をする

1 設定画面で[バッテリーとパフォーマンス]→[]															
2	<table border="1"> <tr> <td>デバイスのロック時はモバイルデータをオフにする</td> <td>デバイスをロックしたあとにモバイルデータをオフにするまでの時間を設定します。</td> </tr> <tr> <td>デバイスのロック時にキャッシュを消去</td> <td>デバイスをロックしたあとにキャッシュが消去されるまでの時間を設定します。</td> </tr> <tr> <td>5Gバッテリーセーバー</td> <td>特定の条件で5G接続の消費電力を削減するかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>バッテリーセーバー</td> <td>バッテリーセーバー機能に関する各種設定をします。</td> </tr> <tr> <td>ウルトラバッテリーセーバー</td> <td>ウルトラバッテリーセーバー機能を利用するかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>バッテリードレイン通知</td> <td>バッテリーの消費が早いときに通知を受け取るかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>アプリバッテリーセーバー</td> <td>アプリごとにバックグラウンドの動作を設定します。</td> </tr> </table>	デバイスのロック時はモバイルデータをオフにする	デバイスをロックしたあとにモバイルデータをオフにするまでの時間を設定します。	デバイスのロック時にキャッシュを消去	デバイスをロックしたあとにキャッシュが消去されるまでの時間を設定します。	5Gバッテリーセーバー	特定の条件で5G接続の消費電力を削減するかどうかを設定します。	バッテリーセーバー	バッテリーセーバー機能に関する各種設定をします。	ウルトラバッテリーセーバー	ウルトラバッテリーセーバー機能を利用するかどうかを設定します。	バッテリードレイン通知	バッテリーの消費が早いときに通知を受け取るかどうかを設定します。	アプリバッテリーセーバー	アプリごとにバックグラウンドの動作を設定します。
デバイスのロック時はモバイルデータをオフにする	デバイスをロックしたあとにモバイルデータをオフにするまでの時間を設定します。														
デバイスのロック時にキャッシュを消去	デバイスをロックしたあとにキャッシュが消去されるまでの時間を設定します。														
5Gバッテリーセーバー	特定の条件で5G接続の消費電力を削減するかどうかを設定します。														
バッテリーセーバー	バッテリーセーバー機能に関する各種設定をします。														
ウルトラバッテリーセーバー	ウルトラバッテリーセーバー機能を利用するかどうかを設定します。														
バッテリードレイン通知	バッテリーの消費が早いときに通知を受け取るかどうかを設定します。														
アプリバッテリーセーバー	アプリごとにバックグラウンドの動作を設定します。														



バッテリー使用量の統計を表示する

- 1 設定画面で[バッテリーとパフォーマンス]
「アクティブ」でバッテリー使用量が確認できます。

アプリバッテリーセーバーを設定する

- 1 設定画面で[バッテリーとパフォーマンス]→[バッテリー]
- 2 [アプリバッテリーセーバー]→アプリ名をタップ→項目をタップ
確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

電源のオン/オフのスケジュールを設定する

- 1 設定画面で[バッテリーとパフォーマンス]→[バッテリー]→[電源のオン/オフをスケジュール]
- 2 「設定時刻に電源オン」/「設定時刻に電源オフ」の「」をタップして「」にする
- 3 「設定時刻に電源オン」/「設定時刻に電源オフ」→時刻を設定→[OK]
設定を繰り返し利用する場合は、[繰り返し]→項目をタップと操作してください。
- 4 [✓]

アプリを設定する

アプリに関する設定をします。

1 設定画面で[アプリ]													
2	<table border="1"> <tr> <td>システムアプリ設定</td> <td>アプリごとに各種設定をします。</td> </tr> <tr> <td>アプリを管理</td> <td>アプリをアンインストールしたり、アプリ情報を確認したりします。</td> </tr> <tr> <td>ホーム画面ショートカットを管理</td> <td>ホーム画面に表示するショートカットアプリを設定します。</td> </tr> <tr> <td>アンインストールしたシステムアプリ</td> <td>アンインストールしたシステムアプリを表示します。</td> </tr> <tr> <td>アクセス許可</td> <td>アプリごとに自動起動させるかどうかを設定したり、機能ごとにアプリの利用を許可するかどうかなどを設定します。</td> </tr> <tr> <td>アプリロック</td> <td>アプリロックを設定して、プライバシーを保護します。</td> </tr> </table>	システムアプリ設定	アプリごとに各種設定をします。	アプリを管理	アプリをアンインストールしたり、アプリ情報を確認したりします。	ホーム画面ショートカットを管理	ホーム画面に表示するショートカットアプリを設定します。	アンインストールしたシステムアプリ	アンインストールしたシステムアプリを表示します。	アクセス許可	アプリごとに自動起動させるかどうかを設定したり、機能ごとにアプリの利用を許可するかどうかなどを設定します。	アプリロック	アプリロックを設定して、プライバシーを保護します。
システムアプリ設定	アプリごとに各種設定をします。												
アプリを管理	アプリをアンインストールしたり、アプリ情報を確認したりします。												
ホーム画面ショートカットを管理	ホーム画面に表示するショートカットアプリを設定します。												
アンインストールしたシステムアプリ	アンインストールしたシステムアプリを表示します。												
アクセス許可	アプリごとに自動起動させるかどうかを設定したり、機能ごとにアプリの利用を許可するかどうかなどを設定します。												
アプリロック	アプリロックを設定して、プライバシーを保護します。												

ユーザー補助を設定する

字幕、拡大操作など、本製品を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定します。

1 設定画面で[追加設定]→[ユーザー補助]

2	<table border="1"> <tr> <td>ユーザー補助機能ボタン</td> <td>ユーザー補助機能に素早くアクセスできるように設定します。</td> </tr> <tr> <td>ロック画面からのショートカット</td> <td>ロック画面で音量キーの上と下を同時に長押ししたときに、ユーザー補助機能を起動するかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>アクセシビリティメニュー</td> <td>オンに設定すると、画面下部のアクセシビリティボタンをタップするか、音量キーの上と下を同時に長押ししてメニュー画面を開くことができます。</td> </tr> <tr> <td>ダウンロードしたアプリ</td> <td>ダウンロードしたアプリを表示します。</td> </tr> <tr> <td>TalkBack</td> <td>TalkBackの設定をします。オンにすると画面を見ずに本製品を使用できるよう音声フィードバックが提供されます。</td> </tr> <tr> <td>選択して読み上げ</td> <td>「選択して読み上げ」機能のオン/オフを設定します。「選択して読み上げ」をオンにすると、画面上でタップした項目を音声で聞くことができます。「選択して読み上げ」をオンに設定し、次のように操作します。 <ul style="list-style-type: none"> • 聞きたい項目(テキストや画像)をタップします。 • 複数の項目を選択するには画面上を指でドラッグします。 • すべての項目を読み上げるには再生キーをタップします。 • カメラビューの内部に表示されるテキストを選択します。 </td> </tr> <tr> <td>テキスト読み上げの出力</td> <td>テキスト読み上げエンジン、言語、読み上げ速度、音の高さを設定します。</td> </tr> <tr> <td>表示サイズ</td> <td>文字とアイコンの表示サイズを設定します。</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>画面表示の拡大を設定します。</td> </tr> <tr> <td>色補正</td> <td>色が区別しにくい場合に色補正をします。</td> </tr> <tr> <td>色反転</td> <td>画面の色を反転させるかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>アニメーションを無効化</td> <td>画面表示のアニメーション効果をオフにするかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>高コントラストテキスト</td> <td>背景色に対して文字をくっきり表示する設定をします。</td> </tr> <tr> <td>モノラル音声</td> <td>音声をモノラル再生するかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>オーディオバランス</td> <td>ステレオ再生時の音声出力の左右バランスを調整します。</td> </tr> <tr> <td>補聴器</td> <td>補聴器のペア設定をします。</td> </tr> <tr> <td>字幕の設定</td> <td>字幕を表示するかどうかを設定したり、字幕の言語や文字サイズなどを設定したりします。</td> </tr> <tr> <td>スイッチアクセス</td> <td>スイッチ アクセス機能を利用するかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>長押しする時間</td> <td>ロングタッチを感知するまでの時間を設定します。</td> </tr> <tr> <td>操作までの時間(ユーザー補助タイムアウト)</td> <td>操作が必要なメッセージが表示される時間を設定します。</td> </tr> <tr> <td>電源ボタンで通話を終了</td> <td>電源キーを押して通話を終了するかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>画面の自動回転</td> <td>本製品の向きに合わせて、縦/横画面表示に自動で切り替えるかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>バイブレーションとハプティクス</td> <td>着信や通知があったとき、ナビゲーションバー(キー)をタップしたときなどに、本製品を振動させるかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>自動クリック(一定時間の静止)</td> <td>接続されているマウスと連動し、マウスのカーソルが一定時間停止したらクリック操作を行うようにするかどうかを設定します。</td> </tr> <tr> <td>マウスポインタを拡大</td> <td>マウス使用時のポインタを大きくするかどうかを設定します。</td> </tr> </table>	ユーザー補助機能ボタン	ユーザー補助機能に素早くアクセスできるように設定します。	ロック画面からのショートカット	ロック画面で音量キーの上と下を同時に長押ししたときに、ユーザー補助機能を起動するかどうかを設定します。	アクセシビリティメニュー	オンに設定すると、画面下部のアクセシビリティボタンをタップするか、音量キーの上と下を同時に長押ししてメニュー画面を開くことができます。	ダウンロードしたアプリ	ダウンロードしたアプリを表示します。	TalkBack	TalkBackの設定をします。オンにすると画面を見ずに本製品を使用できるよう音声フィードバックが提供されます。	選択して読み上げ	「選択して読み上げ」機能のオン/オフを設定します。「選択して読み上げ」をオンにすると、画面上でタップした項目を音声で聞くことができます。「選択して読み上げ」をオンに設定し、次のように操作します。 <ul style="list-style-type: none"> • 聞きたい項目(テキストや画像)をタップします。 • 複数の項目を選択するには画面上を指でドラッグします。 • すべての項目を読み上げるには再生キーをタップします。 • カメラビューの内部に表示されるテキストを選択します。 	テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げエンジン、言語、読み上げ速度、音の高さを設定します。	表示サイズ	文字とアイコンの表示サイズを設定します。	拡大	画面表示の拡大を設定します。	色補正	色が区別しにくい場合に色補正をします。	色反転	画面の色を反転させるかどうかを設定します。	アニメーションを無効化	画面表示のアニメーション効果をオフにするかどうかを設定します。	高コントラストテキスト	背景色に対して文字をくっきり表示する設定をします。	モノラル音声	音声をモノラル再生するかどうかを設定します。	オーディオバランス	ステレオ再生時の音声出力の左右バランスを調整します。	補聴器	補聴器のペア設定をします。	字幕の設定	字幕を表示するかどうかを設定したり、字幕の言語や文字サイズなどを設定したりします。	スイッチアクセス	スイッチ アクセス機能を利用するかどうかを設定します。	長押しする時間	ロングタッチを感知するまでの時間を設定します。	操作までの時間(ユーザー補助タイムアウト)	操作が必要なメッセージが表示される時間を設定します。	電源ボタンで通話を終了	電源キーを押して通話を終了するかどうかを設定します。	画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、縦/横画面表示に自動で切り替えるかどうかを設定します。	バイブレーションとハプティクス	着信や通知があったとき、ナビゲーションバー(キー)をタップしたときなどに、本製品を振動させるかどうかを設定します。	自動クリック(一定時間の静止)	接続されているマウスと連動し、マウスのカーソルが一定時間停止したらクリック操作を行うようにするかどうかを設定します。	マウスポインタを拡大	マウス使用時のポインタを大きくするかどうかを設定します。
ユーザー補助機能ボタン	ユーザー補助機能に素早くアクセスできるように設定します。																																																		
ロック画面からのショートカット	ロック画面で音量キーの上と下を同時に長押ししたときに、ユーザー補助機能を起動するかどうかを設定します。																																																		
アクセシビリティメニュー	オンに設定すると、画面下部のアクセシビリティボタンをタップするか、音量キーの上と下を同時に長押ししてメニュー画面を開くことができます。																																																		
ダウンロードしたアプリ	ダウンロードしたアプリを表示します。																																																		
TalkBack	TalkBackの設定をします。オンにすると画面を見ずに本製品を使用できるよう音声フィードバックが提供されます。																																																		
選択して読み上げ	「選択して読み上げ」機能のオン/オフを設定します。「選択して読み上げ」をオンにすると、画面上でタップした項目を音声で聞くことができます。「選択して読み上げ」をオンに設定し、次のように操作します。 <ul style="list-style-type: none"> • 聞きたい項目(テキストや画像)をタップします。 • 複数の項目を選択するには画面上を指でドラッグします。 • すべての項目を読み上げるには再生キーをタップします。 • カメラビューの内部に表示されるテキストを選択します。 																																																		
テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げエンジン、言語、読み上げ速度、音の高さを設定します。																																																		
表示サイズ	文字とアイコンの表示サイズを設定します。																																																		
拡大	画面表示の拡大を設定します。																																																		
色補正	色が区別しにくい場合に色補正をします。																																																		
色反転	画面の色を反転させるかどうかを設定します。																																																		
アニメーションを無効化	画面表示のアニメーション効果をオフにするかどうかを設定します。																																																		
高コントラストテキスト	背景色に対して文字をくっきり表示する設定をします。																																																		
モノラル音声	音声をモノラル再生するかどうかを設定します。																																																		
オーディオバランス	ステレオ再生時の音声出力の左右バランスを調整します。																																																		
補聴器	補聴器のペア設定をします。																																																		
字幕の設定	字幕を表示するかどうかを設定したり、字幕の言語や文字サイズなどを設定したりします。																																																		
スイッチアクセス	スイッチ アクセス機能を利用するかどうかを設定します。																																																		
長押しする時間	ロングタッチを感知するまでの時間を設定します。																																																		
操作までの時間(ユーザー補助タイムアウト)	操作が必要なメッセージが表示される時間を設定します。																																																		
電源ボタンで通話を終了	電源キーを押して通話を終了するかどうかを設定します。																																																		
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、縦/横画面表示に自動で切り替えるかどうかを設定します。																																																		
バイブレーションとハプティクス	着信や通知があったとき、ナビゲーションバー(キー)をタップしたときなどに、本製品を振動させるかどうかを設定します。																																																		
自動クリック(一定時間の静止)	接続されているマウスと連動し、マウスのカーソルが一定時間停止したらクリック操作を行うようにするかどうかを設定します。																																																		
マウスポインタを拡大	マウス使用時のポインタを大きくするかどうかを設定します。																																																		

※画面上部の「一般」「視覚」「聴覚」「操作」をタップして、表示する項目を切り替えます。

アカウントと同期を設定する

アカウントと同期に関する設定をします。

Xiaomi アカウントを設定する

- 1 設定画面で[Xiaomi アカウント]
初めてサインインする時、Xiaomi アカウントが自動的に作成されます。
- 2 電話番号を入力→[次へ]→画面の指示に従って設定
メールアドレスでアカウントを作成できたり、他のアカウントでサインインすることもできます。

Google アカウントを設定する

- 1 設定画面で[Google]
- 2 [Google アカウントにログイン]→画面の指示に従って設定

アカウントの同期を設定する

- 1 設定画面で[アカウントと同期]
- 2

データの自動同期	データの自動同期のオン/オフを設定します。
Wi-Fiのみ	Wi-Fi®接続中のみデータの同期を行う設定をします。
アカウントを追加	アカウントの新規作成/追加ができます。

デバイス情報の関連設定

日付と時刻を設定する

- 1 設定画面で[追加設定]→[日付と時刻]
- 2 「日時を自動的に設定」の「」をタップして「」にする
手動で設定する場合は、「日時を自動的に設定」の「」をタップして「」にする→[日付]/[時刻]と操作します。
- 3 「タイムゾーンを自動的に設定」の「」をタップして「」にする
手動で設定する場合は、「タイムゾーンを自動的に設定」の「」をタップして「」にする→[タイムゾーンの選択]と操作します。
- 4 [時刻の表示形式]→[12時間制 午後1:00]/[24時間制 13:00]/[自動(システム言語に基づく)]

memo

◎現在時刻と第二時計を表示するには、「デュアル時計」の「」をタップして「」にする→[了解]→[第2時計]→[地域]→地域を選択と操作します。

言語と文字入力に関する設定をする

- 1 設定画面で[追加設定]→[言語と入力]
- 2 [言語]→言語を選択

■文字入力の場合
以下の項目を設定します。

現在のキーボード	キーボードの種類を設定します。
キーボードを管理	各キーボードの設定を変更します。
スペルチェック	スペルチェックを行うかどうかを設定します。
自動入力サービス	自動入力サービスの選択や設定をします。
テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げに関する各種設定をします。
キーボード、マウス、タッチパッド	キーボード補助機能やポインタの速度を設定します。

地域を設定する

- 1 設定画面で[追加設定]→[地域]
- 2 地域を選択
画面の上方の検索バーで検索することもできます。

SIMステータスを確認する

- 1 設定画面で[デバイス情報]→[詳細情報と仕様]→[デバイスの状態]→[SIMステータス]

特別な機能を設定する

- 1 設定画面で[追加設定]
- 2

フローティングウィンドウ	フローティングウィンドウのチュートリアルを確認できます。
メモリ増設	メモリの容量を設定します。
企業モード	企業モードに関する設定をします。

システムのアップデート、バックアップやリセットを設定する

システムアップデートを確認する

- 1 設定画面で[デバイス情報]→[MIUIバージョン]
- 2 [アップデートをチェック]
新しいソフトウェアが検出された場合は、画面の指示に従って操作してください。

システムアプリアップデーターを確認/設定する

- 1 設定画面で[システムアプリアップデーター]
- 2 アプリの最新情報を表示
必要に応じてアップデートします。
- 3 画面上部の[:]→[設定]
[アップデート通知を表示]をタップして、通知を表示するかどうかを設定します。
[自動アップデート]をタップして、自動アップデートの方法を設定します。

バックアップとリセットを設定する

- 1 設定画面で[デバイス情報]→[バックアップと復元]
- 2 「ローカル」/「クラウド」/「GOOGLE バックアップ」の項目のいずれかのバックアップ方式を選択→画面の指示に従って操作

すべてのデータを消去する



- 1 設定画面で[デバイス情報]→[ファクトリーリセット]
- 2 [すべてのデータを消去]
あらかじめ画面ロックの解除方法を設定していた場合、設定した方法でロックを解除してください。
- 3 [ファクトリーリセット]
- 4 注意事項を確認→[次へ]→[OK]

memo

◎デバイス上のアカウント、連絡先、写真、アプリを含むすべてのファイルとデータが消去されます。

システムの関連設定

ナビゲーションバー(キー)を設定する

- 1 設定画面で[ホーム画面]→[システムナビゲーション]
- 2 「ミラーボタン」の「」をタップして「」にする
「戻る」ボタンと「最近使用したアプリ」ボタンの位置が入れ替わります。

ジェスチャーを設定する



- 1 設定画面で[ホーム画面]→[システムナビゲーション]
- 2 [ジェスチャー]→画面の指示に従って設定
- 3

全画面表示ラインを非表示	画面下部に全画面表示ラインを表示するかどうかを設定します。
ジェスチャー確認	場合によっては(ゲームをしているときやビデオを見ているときなど)、ジェスチャーは繰り返された後にしか機能しません。

キーのショートカットを設定する



- 1 設定画面で[追加設定]→[ジェスチャーショートカット]
- 2 変更したいショートカット機能をタップ→項目をタップして設定

クイックボールを設定する

- 1 設定画面で[追加設定]→[クイックボール]
- 2 「クイックボールをオンにする」の「」をタップして「」にする
- 3

ショートカットを選択	クイックボールのショートカット機能メニューを設定します。
優先ジェスチャー	クイックボールの優先ジェスチャーを設定します。
自動的に隠す	選択したアプリではクイックボールを非表示します。
全画面表示では脇に移動させる	全画面表示ではクイックボールを脇に移動させます。
3秒間操作が行われない場合は脇に移動させる	3秒間操作が行われない場合、クイックボールが脇に移動します。
起動エリア	クイックボールを起動するときの起動エリアのサイズを調整します。
ロック画面に表示	ロック画面にクイックボールを表示するかどうかを設定します。
デフォルトに戻す	クイックボールの設定をデフォルトに戻します。


片手操作モードを設定する

- 1 設定画面で[追加設定]→[片手操作モード]
- 2 「片手操作モード」の「」をタップして「」にする

Digital Wellbeingと保護者による使用制限を設定する

スマートフォンの利用時間の管理や、保護者による使用制限を設定します。

Digital Wellbeing ツールを表示する



- 1 設定画面で[Digital Wellbeing と保護者による使用制限]
画面に今日のロック解除数、通知数を含める使用状況の統計グラフが表示されます。
- 2 使用状況の統計グラフをタップ→一週間の利用時間を表示
使用状況へのアクセスをオフにする場合は、右上の[]→[データの管理]→[1日のデバイスの使用状況]→[[設定]でオフにする]→画面の指示に従って操作

memo

◎ 使用状況へのアクセスをオフにすると、Digital Wellbeingは使用状況データにアクセスできなくなります。このデータは24時間以内にDigital Wellbeingから削除されます。

アプリの使用時間を制限する

1 設定画面で[Digital Wellbeing と保護者による使用制限]

- アプリに使用時間を設定する場合:
 - ・ [ダッシュボード]→使用時間を設定したいアプリの[]→アプリタイマーを設定→[OK]
アプリタイマーは午前0時にリセットされます。
 - 指定した時間にスマートフォンをミュートにする場合
 - ・ [おやすみ時間モード]→[次へ]→[許可]→[完了]→[スケジュールを設定]／[おやすみ時間の充電中]／[オフ]をタップして設定
おやすみ時間モードがオンのとき、「おやすみ時間モードでサイレントモードをON」／「グレースケール」／「画面を暗くしたままにする」を設定できます。
 - アプリを一時停止して通知を非通知にする場合
 - ・ [フォーカスモード]→非通知にしたいアプリの[]→[今すぐONにする]
フォーカスモードを一時的に解除するとき、[一時的に解除]→項目をタップと操作してください。
「今すぐOFFにする」を押すと、フォーカスモードを解除できます。
 - スマートフォンの通知を制限する場合
 - ・ [通知を管理]→[通知とコントロールセンターを設定する]
(▶P.66)を参照
 - ・ [サイレントモード]→[サイレントモードとDNDを設定する]
(▶P.65)を参照

保護者による使用制限を設定する

コンテンツの制限などの使用制限を追加すると、お子様が利用時間を有効に活用できるようになります。

1 設定画面で[Digital Wellbeing と保護者による使用制限]

2 「保護者による使用制限」の[保護者による使用制限を設定する]

3 [使ってみる]

4 デバイスの使用者を設定→画面の指示に従って設定

位置情報を設定する

1 設定画面で[位置情報]

- 2

位置情報へのアクセス	アプリが位置情報を取得できるかを設定します。
すべて表示	最近の位置情報データを使用したすべてのアプリやサービスが表示されます。
アプリへの位置情報の利用許可	位置情報を使用するアプリの権限を確認/変更します。
通信事業者と位置情報を共有	通信事業者と位置情報の共有を設定をします。
位置情報サービス	位置情報サービスに関する設定を行います。

トラブル時の対処や報告を送信する

1 設定画面で[トラブル時の対処や報告]

よくある質問をタップして、内容を確認できます。

2 [Xiaomiへトラブル内容を報告]→項目を入力→[送信]

auのネットワークサービス

auのネットワークサービス	72
auのネットワークサービスについて	72
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)	72
着信転送サービスを利用する(標準サービス)	72
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)	72
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)	73
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)	73
三者通話サービスを利用する(オプションサービス)	75
割込通話サービスを利用する(オプションサービス)	76
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)	76
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)	76

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	+メッセージ(SMS)	P.38
	着信お知らせサービス	P.72
	着信転送サービス	P.72
	発信番号表示サービス	P.72
	番号通知リクエストサービス	P.73
有料オプションサービス ^{※1}	お留守番サービスEX	P.73
	三者通話サービス	P.75
	割込通話サービス	P.76
	迷惑電話撃退サービス	P.76
	通話明細分計サービス	P.76

※1 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、auショップ/au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ(<https://www.au.com/>)でご確認ください。

着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)

着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波が届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

- ◎ 「着信お知らせサービス」を利用するには、お留守番サービスEXの無応答・話中転送(▶P.72)を設定してください。
※ 有料オプションサービスにご契約されていない場合も設定を行ってください。
- ◎ 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が19桁以上の場合はお知らせしません。
- ◎ お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大100件です。
- ◎ 着信があってから約168時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
- ◎ ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービス総合案内(▶P.73)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
- ◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

memo

- ◎ 緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)など、一般に転送先として望ましくないとされる番号には転送できません。
- ◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.73)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ◎ au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※ 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※ お客さまのご負担となります。 ※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通話事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

- 1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][4][2][2]→[音声通話]
- 2 ガイダンスに従い転送先電話番号を入力
- 3 ガイダンスに従い操作

memo

◎ 無応答・話中転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

- 1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][4][2][4]→[音声通話]
- 2 ガイダンスに従い転送先電話番号を入力
- 3 ガイダンスに従い操作

memo

◎ フル転送を設定している場合は、お客さまの本製品は呼び出されません。

着信転送サービスを停止する

- 1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][4][2][0]→[音声通話]

memo

◎ 着信転送サービスを停止すると、お留守番サービスも停止します。お留守番サービスを再度ご利用する方法は「お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)」(▶P.73)をご参照ください。

発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客さまの電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客さまの端末のディスプレイに表示したりするサービスです。

■ お客さまの電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客さまの電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

- ◎ 発信者番号(お客さまの電話番号)はお客さまの大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けてください。
- ◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客さまの電話番号が表示されないことがあります。
- ◎ 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Pay Phone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知する

- 1 ホーム画面で[☎]→[:]→[設定]
- 2 [通話]→[通話設定]→[通話アカウント]→[高度な設定]
- 3 [発信者番号]→[発信者番号]→[ネットワークのデフォルト]／[番号を表示]

memo

- ◎ 電話をかけたときに、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号」の設定に関わらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
- ◎ 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「番号を表示」にしても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。
- ◎ 「番号を非表示」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

- ◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- ◎ お留守番サービスEX(▶P.73)、着信転送サービス(▶P.72)、割込通話サービス(▶P.76)、三者通話サービス(▶P.75)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.76)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

- 1 ホーム画面で[☎]→[☎]→[1][4][8][1]→[音声通話]
- 2 [🔔]

memo

- ◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客さまの電話番号を通知しておかけ直してください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎ 次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
 - ・ 公衆電話、国際電話
 - ・ SMS
 - ・ その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

- 1 ホーム画面で[☎]→[☎]→[1][4][8][0]→[音声通話]
- 2 [🔔]

お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)

お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード(▶P.64)を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスEXをご利用になる前に

- ・ 本製品のご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- ・ お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.73)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	7日間まで*1
お預かりできる件数	100件まで*2
1件あたりの録音時間	3分まで

*1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

*2 件数は伝言とボイスメール(▶P.74)の合計です。101件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番に関わりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する

お留守番サービスEXに加入中の場合、総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定／解除、着信お知らせの開始／停止ができます。

- 1 ホーム画面で[☎]→[☎]→[1][4][1]→[音声通話]
- 2 ガイダンスに従って操作

応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を留守番電話サービスに転送します。

- 1 ホーム画面で[☎]→[☎]→[1][4][1][1]→[音声通話]

memo

- ◎ 無応答・話中転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

- 1 ホーム画面で[☎]→[☎]→[1][4][1][2]→[音声通話]

memo

- ◎ フル転送を設定している場合は、お客さまの本製品は呼び出されません。

お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][4][2][0]→[音声通話]

memo

◎お留守番サービスを停止すると、着信転送サービスも停止します。着信転送サービスを再度利用する方法については、「着信転送サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.72)をご参照ください。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客さまが本製品から設定した応答メッセージで応答します(▶P.74「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)。

電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)手順2へ進むことができます。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。

伝言を録音した後、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。

[1]: 録音した伝言を再生して、内容を確認する

[9]: 録音した伝言を消去して、取り消す

[*]: 録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][6][1][2]+相手の方のau電話番号を入力→[音声通話]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS(「伝言お知らせ」と表示)でお知らせします。

memo

- ◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は100件です。
- ◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
- ◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][4][1][7]→[音声通話]

2 ガイダンスに従ってキー操作

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「キーパッド」をタップして表示します。

[1]: 同じ伝言をもう一度聞く

[7]: 再生済みの伝言をすべて消去

[9]: 伝言を消去

[0]: 伝言再生中の操作方法を聞く

[#]: 次の伝言を聞く

[*]: 前の伝言を聞く

3 [🔍]

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.74)も同じものとして扱われます。

応答メッセージの録音/確認/変更をする

新しい応答メッセージの録音や、現在設定されている応答メッセージの内容の確認/変更などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][4][1][4]→[音声通話]

■すべてお客さまの声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 [1]→[1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[🔍]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「キーパッド」をタップして表示します。

■電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 [1]→[2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→[🔍]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「キーパッド」をタップして表示します。

■設定/保存されている応答メッセージを確認する場合

2 [3]→応答メッセージを確認→[🔍]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「キーパッド」をタップして表示します。

■蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

2 [1]→[3]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[🔍]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「キーパッド」をタップして表示します。

memo

- ◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
- ◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
- ◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[2]→[1]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。
- ◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って[1]→[4]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。

あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておく、お客さまが録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。

詳しくは「応答メッセージの録音/確認/変更をする」(▶P.74)をご参照ください。

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][6][1][0]→[音声通話]

2 ガイダンスを確認→[🔍]

memo

- ◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
- ◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

伝言の蓄積停止を解除する

1 ホーム画面で[☎]→[📞]→[1][6][1][1]→[音声通話]

2 ガイダンスを確認→[🔍]

memo

◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客さまの本製品以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定(無条件)開始	1418
留守番転送設定(無条件)停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.13)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面で[☎]→[#]→[1][4][1][9][1]→[音声通話]

2 ガイダンスを確認→[🔄]

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

memo

◎ ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

日本語ガイダンスへ切り替える

1 ホーム画面で[☎]→[#]→[1][4][1][9][0]→[音声通話]

2 ガイダンスを確認→[🔄]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例:Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中に[通話を追加]→Bさんの電話番号を入力

通話中に連絡先や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2 [音声通話]

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさん呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、「🔄」をタップするとAさんとの通話に戻ります。

Bさんとの通話を保留にしてAさんとの通話に戻るには、「切り替え」をタップします。

4 [統合]

3人で通話できます。

「🔄」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

- ◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- ◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
- ◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客さまでも割り込みはできません。
- ◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であつた場合には、割り込みはできません。

ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。
ただし、修理からのご返却時またはau ICカード(SIMカード)を差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかりません)

割込通話サービスを開始する

- 1 ホーム画面で[☎]→[:]
- 2 [設定]→[通話]→[通話アカウント]→[割込通話]
- 3 「割込通話」の[]をタップして[]にする
ホーム画面で[☎]→[]→[1][4][5][1]→[音声通話]と操作しても開始できます。

memo

◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.73)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.76)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

割込通話サービスを停止する

- 1 ホーム画面で[☎]→[:]
- 2 [設定]→[通話]→[通話アカウント]→[割込通話]
- 3 「割込通話」の[]をタップして[]にする
ホーム画面で[☎]→[]→[1][4][5][0]→[音声通話]と操作しても停止できます。

割込通話を受ける

例:Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

- 1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる
- 2 「☎」を上へスワイプ(フリック)
Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[切り替え]をタップするたびにAさん/Bさんとの通話を切り替えることができます。

memo

◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎ 割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知/非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

撃退する電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

- 1 ホーム画面で[☎]→[]→[1][4][4][2]→[音声通話]
- 2 []

memo

◎ 登録できる電話番号は30件までです。
◎ 電話番号の通知のない着信についても、登録できます。
◎ 登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「おかけになった電話番号への通話は、お客さまのご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎ 登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎ 登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
・SMS

登録した電話番号を全件削除する

- 1 ホーム画面で[☎]→[]→[1][4][4][9]→[音声通話]
- 2 []

通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

- 1 ホーム画面で[☎]→[]→[1][3][1]+相手先電話番号を入力→[音声通話]
- 2 []

memo

◎ 分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎ 発信者番号を通知する/しないを設定する場合は、「186」/「184」を最初にダイヤルしてください。
◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
-------	----

海外利用

海外利用	78
au世界サービスについて	78
海外利用に関する設定を行う	78
渡航先で電話をかける	78
渡航先で電話を受ける	78
お問い合わせ方法	79
海外でのご利用上の注意	79

海外利用

au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM/UMTS/LTEネットワークでご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、海外で通話・SMS・データ通信がご利用いただけます。
- 特別な申し込み手続きや月額料金は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
※新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。
ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内で通話(発信)した翌々日よりご利用が可能です。
- ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

■ 対象エリア・料金を知る

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/>

■ 海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/>

■ 海外でご利用のお客さま

渡航前に必ずご確認ください。

https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

memo

- ◎ 日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額/割引サービスの対象となりません。
- ◎ 海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
- ◎ 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
- ◎ 各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話とSMSがご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は「ローミング」(▶P.78)を有効に設定します。

データ通信を利用する

1 ホーム画面で[設定]→[モバイルネットワーク]

2 [高度な設定]→[データローミング]

3 [国際ローミング]→[常時]/[例外的場合のみ]

memo

- ◎ 5G NETまたは5G NET for DATAにご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。
- ◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。

世界データ定額

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/sekai-data/>

海外ダブル定額

<https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku-lte/>

海外でVoLTEを利用する

海外でVoLTEを利用できるように設定します。

1 ホーム画面で[設定]→[モバイルネットワーク]→[優先ネットワークタイプ]

2 「5Gを優先」/「4Gを優先」のどちらかを選択

memo

- ◎ 5G NETにご加入されていない場合は、VoLTEを利用できません。
- ◎ 「5Gを優先」に設定していても、「5G」エリア外では自動的に「4G」「3G」のネットワークに切り替わります。
- ◎ VoLTEが利用できる国/地域についてはauホームページをご参照ください。
- ◎ 海外で通話やデータ通信の品質が悪い場合は、「優先ネットワークタイプ」を「3Gを優先」に切り替えると改善されることがあります。ただし、日本国内では「5Gを優先」に切り替えてご利用してください。
- ◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/volte/>

渡航先で電話をかける

au世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

1 ホーム画面で[☎]→[📞]

2 「0」をロングタッチ

「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 相手先の国番号を入力

4 地域番号(市外局番)を入力

地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部例外もあります。

5 相手の電話番号を入力→[音声通話]

例: 渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合

+ 81 (国番号) 3 (市外局番) 1234XXXX (相手の電話番号)

例: 渡航先(アメリカ)からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合

+ 1 (国番号) 123 (市外局番) 456XXXX (相手の電話番号)

memo

- ◎ 電話をかける相手が日本の携帯電話の場合は、相手の渡航先に関わらず国番号として「81」(日本)を入力してください。
- ◎ 渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。
- ◎ 国番号についてはauホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/call/country-code/>

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。

memo

- ◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。

お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■ 本製品からのお問い合わせ方法(通話料無料)

受付時間:24時間

1 ホーム画面で[☎]→[0]

2 「0」をロングタッチ

「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 「81366706944」を入力→[音声通話]

■ 一般電話からのお問い合わせ方法

詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/>



memo

◎ 渡航先でご利用いただけない場合、本製品を再起動することをご利用可能となる場合があります。

海外でのご利用上の注意

■ 本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはau ICカード(SIMカード)を盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは「海外からのお問い合わせ」(▶P.79)をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客さまの負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているau ICカード(SIMカード)を盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックについては「プライバシーを設定する」(▶P.67)をご参照ください。

■ auネットワークサービス(▶P.72)に関するご注意

- 次のサービスは、au世界サービス「VoLTE」利用中以外にご利用いただけません。「VoLTE」利用中であっても、渡航先の通信事情によりご利用いただけない場合があります。
 - 着信転送サービス(標準サービス)の無応答転送・話中転送・圏外転送
 - お留守番サービスEX(オプションサービス)
 - 三者通話サービス(オプションサービス)^{*1}
 - 割込通話サービス(オプションサービス)
 - 通話明細分計サービス(オプションサービス)
- 発信番号表示サービス(標準サービス)は、海外では電話番号が通知されない場合があります。海外では「発信者番号通知」の機能は無効になります。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「不明」が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- 迷惑電話撃退サービス(オプションサービス)は、au世界サービス「VoLTE」利用中以外には受信拒否リストへの登録ができません。また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。

※1 au世界サービス「VoLTE」利用中であっても、グラム・サイバンではご利用いただけません。

付録・索引

付録.....	82
ソフトウェアを更新する.....	82
故障とお考えになる前に.....	82
アフターサービスについて.....	83
遠隔操作サポート.....	83
位置検索サポート.....	83
SIMロック解除.....	83
周辺機器.....	83
主な仕様.....	84
携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....	84
FCC Notice.....	84
European RF Exposure Information.....	84
輸出管理規制.....	84
知的財産権について.....	85
索引.....	86


ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を手でできます。

■ ご利用上の注意

- モバイルデータ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生しますので、ご自宅等のWi-Fi®環境がご利用可能な場合はWi-Fi®回線へ接続した上で、ソフトウェア更新することをお勧めします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客さまにご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ/au Styleもしくはお客さまセンター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客さまに、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ/au Styleもしくはトヨタ au取扱店(一部ショップを除く)にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客さまセンター)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する


ソフトウェアの更新が必要な場合にステータスバーにが表示され、通知パネルにアップデートの通知が表示されます。インターネット経由で、本製品の設定メニューから直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

■ 通知から更新

- 1 画面左上からステータスバーを下にスワイプ(フリック)します。**
- 2 ソフトウェアアップデートの通知を選択**
以降は、画面の指示に従って操作してください。

新しいソフトウェアがあるかを確認して更新

- 1 ホーム画面で[設定]→[デバイス情報]→[MIUIバージョン]**
- 2 [アップデートをチェック]**
新しいソフトウェアが検出された場合は、画面の指示に従って操作してください。

 **memo**

◎ ご利用のWi-Fi®回線の状態によっては、利用可能なネットワークの自動検索を行い、Wi-Fi®からモバイルデータ通信に切り替わることがあります。この場合、当初意図したものと異なるデータ通信料が発生することがありますのでご注意ください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に、使い方サポートアプリのかんたん診断をお試ください。




- かんたん診断は使い方サポートアプリから無料でご利用可能です。診断結果に応じた解決方法もご確認いただけます。

使い方サポートアプリのDLはこちらから。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.kddi.newsupport&hl=ja>



※ 使い方サポートアプリの [診断] → [かんたん診断]

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか?	P.18
	電源キーを4秒以上長押ししていますか?	P.19
充電ができない	指定のACアダプタの電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?	P.18
	本製品の温度が高温または低温になっていませんか? 温度によって充電を停止する場合があります。	
	指定の周辺機器(アダプタなど)で充電をしていますか?	
電池を利用できる時間が短い	十分に充電されていますか?	P.18
	 (圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか?	P.24
	内蔵電池が寿命になっていませんか?	P.10
操作できない/画面が動かない/電源が切れない	電源キーを10秒以上長押しすると強制的に電源を切り再起動することができます。	P.19
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか?	P.18
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか?	P.18
 (圏外)が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか?	—
	au ICカード(SIMカード)以外のカードが挿入されていませんか?	P.17
Wi-Fi®がつかまらない	Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか?	P.24
	Wi-Fi®の設定をしましたか?	P.61
	本製品の温度が高温になっていませんか? 温度によって機能を停止する場合があります。	—
	「機内モード」が設定されていませんか?	P.64
画面に着信の表示はあるが通知音が鳴らない	通知音量が最小に設定されていませんか?	P.65
	サイレントモードに設定されていませんか?	—
キー/タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか?	P.19
	「画面のロック」が設定されていませんか?	
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	
タッチパネルが意図したとおりに操作できない	爪の先で操作したり、異物をのせたまま操作したりしていませんか?	P.22
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.19
動作が遅くなった/アプリの動作が不安定になった/一部のアプリを起動できない	アプリの権限を許可していますか?	P.14
	許可をしないとアプリ/機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。	
	本製品に大量のデータが保存されているときや、本製品とmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。	P.56
 が表示される	au ICカード(SIMカード)が挿入されていますか?	P.17
[充電してください]と表示された	電池残量がほとんどありません。充電してください。	P.18
画面照明が暗い	「明るさのレベル」が暗く設定されていませんか?	P.65
	近接/光センサーをふさいだり、近接/光センサーの上にシールなどを貼り付けたりしていませんか?	P.16
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていますか?	P.24
	本製品の温度が高温になっていませんか? 温度によって機能を停止する場合があります。	—
	電波は十分に届いていますか?	P.24
電話がかかってこない	サービスエリア外にいませんか?	P.64
	「機内モード」が設定されていませんか?	
	ネットワークタイプの設定が間違っていないですか?	
	着信転送サービスが設定されていませんか?	
相手の方の声が聞こえない	通話音量が最小に設定されていませんか?	P.30
	受話口/スピーカーを耳でふさいでいませんか? 受話口/スピーカーが耳の穴に当たるようにしてください。	P.16
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか?	P.56
	microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか?	P.24

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客さまのご要望により、有償修理いたします。

※保証期間は、本製品をお客さまが新規ご購入された日より1年間です。

memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益に関して、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いの端末は、再生修理したうえで交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客さまへ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎ 本体内蔵の電池は消耗品のため、保証対象外となります。
- ◎ 本体以外の付属品は無償修理保証の対象外です。

■ 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号（IMEI番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI番号）は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
 - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災および火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害および損失利益に関しては負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者および、それ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

■ 故障紛失サポート with Cloudについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート with Cloud」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、au/UQ mobileホームページをご確認ください。

- auをご契約のお客さま
<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu-cloud/>
 - UQ mobileをご契約のお客さま
<https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/repair-cloud/>
- ※ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカード(SIMカード)について

au ICカード(SIMカード)は、auからお客さまにお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ/au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

遠隔操作サポート

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客さまのスマートフォンの画面を共有し、お客さまの操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

- ご利用にあたっては使い方サポートまたは、auスマートサポート、auスマートパスプレミアム、auスマートパス、故障紛失サポート/故障紛失サポート with Cloud等のいずれかにご加入いただくことでご利用いただけます。

詳しくはauホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/>

遠隔操作サポートを利用する

1 お客さまセンター、使い方サポートセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

auスマートパスプレミアム・auスマートパス会員は局番なしの157番（au電話から・通話料無料）、

☎0077-7-111（一般電話から・通話料無料）までご連絡ください。

使い方サポート会員は、専用アプリからご予約、または**☎0120-984-955**（一般電話から・通話料無料）までご連絡ください。

auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

2 オペレーターの指示に従って操作

位置検索サポート

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客さまのパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索をすることができます。

※本製品を遠隔操作で位置検索する場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポート/故障紛失サポート with Cloud、使い方サポート、安心サポートパックなどのいずれかへの加入が必要です。

位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した位置情報に起因する損害および逸失利益に関して、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

また、サービスエリア内でも地下街など、電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

SIMロック解除

本製品にはSIMロックはされておられません。

他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

周辺機器

- 共通ACアダプタ03(0301PQA) (別売)^{*1}
- 共通ACアダプタ03ネイビー(0301PBA) (別売)^{*1}
- 共通ACアダプタ03グリーン(0301PGA) (別売)^{*1}
- 共通ACアダプタ03ピンク(0301PPA) (別売)^{*1}
- 共通ACアダプタ03ブルー(0301PLA) (別売)^{*1}
- 共通ACアダプタ05(0501PWA) (別売)^{*1}
- TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA) (別売)
- TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA) (別売)
- MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA) (別売)

※1 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。

memo

◎周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。商品によってはお取り扱いを終了している場合がございます。

<https://onlineshop.au.com/>

主な仕様

■ 本体

ディスプレイ	約6.5インチ、約1,677万色 IPS 2400×1080ドット 20:9	
重量	約200g	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約76mm×163mm×9.0mm (最厚部10.3mm)	
CPU	Qualcomm® Snapdragon™ 480 5G Mobile Platform	
内部メモリ	ROM: 64GB RAM: 4GB	
外部メモリ	microSD 2GBまで対応 microSDHC 32GBまで対応 microSDXC 1TBまで対応	
連続通話 時間*1	国内	約1,180分
	海外(GSM)	約1,140分
連続待受 時間*1	国内	約660時間
	海外(GSM)	約750時間
Wi-Fi®テザリング最大接続数	32台	
充電時間	TypeC共通 ACアダプタ 01	約150分
	TypeC共通 ACアダプタ 02	約160分
カメラの有効画素数	プライマリカメラ: 約4,800万画素 深度カメラ: 約200万画素 マクロカメラ: 約200万画素 フロントカメラ: 約800万画素	
無線LAN(Wi-Fi®)機能	IEEE 802.11 b/g/a/n/ac準拠*2	
Bluetooth® 機能	対応 バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.5.1
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 1
	通信距離*3	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル*4	GATT、 A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)、 AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)、 HFP(Hands-free Profile)、 HID(Human Interface Device Profile)、 HSP(Headset Profile)、 OPP(Object Push Profile)、 PAN(Personal Area Networking Profile)、 PAN NAP、PAN U、 PBAP(Phone Book Access Profile)、 SPP(Serial Port Profile)、Bluetooth SSP、 MAP(Message Access Profile)、SCMS-T、 LDAC
	使用周波数帯	2.4GHz帯(2.402GHz ~ 2.480GHz)

- *1 連続通話時間/連続待受時間は、充電状態/気温などの使用環境/使用場所の電波状態/機能の設定などによって半分以下になることもあります。
*2 IEEE802.11n/acは2.4GHz、5GHzに対応しています。
*3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
*4 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種Redmi Note 10 JEの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準*1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.509W/kg*2、身体に装着した場合のSARの最大値は0.819W/kg(5mm間隔)*2です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話などを行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケースなどのアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用を原因とするいかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ:
<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>
- 一般社団法人電波産業会のホームページ:
<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>
- Xiaomi Technology Japan Co., Ltd.のホームページ:
<https://www.mi.com/jp>
- auのホームページ:
<https://www.au.com/mobile/product/sar-list/>

- *1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
*2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

FCC Notice

詳細は、下記をご参照ください。

<https://www.mi.com/global/certification/rfexposure/>

本製品は、Federal Communications Consortium (FCC)の認証を受けています。本製品のFCC IDは、2AFZZK19JRです。また、以下の方法でも確認できます。

確認方法:

ホーム画面で[設定] → [デバイス情報] → [認証]

European RF Exposure Information

詳細は、下記をご参照ください。

<https://www.mi.com/global/certification/rfexposure/>

輸出管理規制

本製品および付属品は、適用される輸出管理規制法令(日本「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令、米国「輸出管理規則」(Export Administration Regulations)並びに中国輸出規制管理関連法令等を含む)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出、再輸出および国内移転する場合は、お客さまの責任および費用負担において、適用される輸出管理規制法令の定めに従い必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省、米国商務省または中国商務部へお問い合わせください。

知的財産権について

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



CORNING
Gorilla Glass

- Bluetooth®とBluetoothロゴは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標であり、ライセンスを受けて使用しています。
- Wi-Fi®, Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Excel®, PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- USB Type-C®はUSB Implementers Forumの登録商標です。
- Facebook®およびFacebookロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- Instagram®およびInstagramロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- MessengerおよびMessengerロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- Twitter®, TwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- Corning® Gorilla® GlassロゴはCorning Incorporatedの商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ License

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳／翻案、リバース／エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。本製品は、お客さまが個人的に、且つ非商業的にしか使用することができず、その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。

索引

記号/数字/アルファベット

+メッセージ	38
12キー	26
4Gアンテナ部	16
5Gアンテナ部	16
Android Auto	65
au ICカード	17
取り付け	17
取り外し	18
au ICカード(SIMカード)トレイ	16
au ID設定	19
au国際電話サービス	30
au世界サービス	78
auのネットワークサービス	72
auメール	36
迷惑メールフィルター	36
Bluetooth	60
オン	60
検出	60
受信	60
使用上の注意	13
接続解除	60
送信	60
登録	60
パスキー	60
ペア設定	60
Bluetoothアンテナ部	16
Bluetoothテザリング	62
Chrome	42
画像のダウンロード	43
検索	42
コピー	43
タブ	42
ブックマーク	43
履歴	43
リンク操作	43
Chromebook	65
Digital Wellbeing	70
DND	25
European RF Exposure Information	84
FCC Notice	84
FeliCa®対応サービス	51
Gmail	39
GODAN	26
Google Play	54
Google アカウント	19,69
GPSアンテナ部	16
License	85
Mi リモート	52
microSDメモリアカード	56
取り付け	56
取り外し	57
フォーマット	58
microSDメモリアカードトレイ	16
My au	52
My UQ mobile	52
NFC	50
FeliCa®対応サービス	51
画面ロック連動機能	51
設定	51
NFC位置	16
PINコード	13
PINコードロック解除コード	13
QWERTY	26
SAR	84
ShareMe	
インポート	33
エクスポート	33
データ移行	19
SIMカード	17
ステータス	69
取り付け	17
取り外し	18
SIMカードトレイ	16
SIMロック解除	83
SMS	38
UQ mobileメール	37
迷惑メールフィルター	37
USB Type-C接続端子	16
USBテザリング	62
VPN	65
Wi-Fi	61
オン	61
使用上の注意	13

接続	61
設定	61
ネットワーク削除	61
Wi-Fiアンテナ部	16
Wi-Fiテザリング	62
Xiaomi アカウント	69

あ

アイコン	24
アカウントと同期	69
アップデート	82
アフターサービス	83
アプリ	
アンインストール	54
インストール	54
起動	23
購入	54
提供元不明アプリ	54
無効化	54
アプリ一覧	46
アプリ権限	14
アプリ設定	68
アラーム	51
アンインストール(アプリ)	54
暗証番号	13
あんしんフィルター for au	53
安全上のご注意	6
位置検索サポート	83
位置情報	70
イヤホン接続	19
イヤホンマイク接続端子	16
印刷	64
インストール(アプリ)	54
インターネット	42
画像のダウンロード	43
検索	42
コピー	43
タブ	42
ブックマーク	43
履歴	43
リンク操作	43
インポート	
ShareMe	33
連絡帳	33
ウィジェット	23
英語ガイド	75
エクスポート	
ShareMe	33
連絡帳	33
絵文字	27
遠隔操作サポート	83
応答メッセージ	74
お気に入り	32
おサイフケータイ	50
FeliCa®対応サービス	51
画面ロック連動機能	51
設定	51
主な仕様	84
お留守番サービスEX	73
お留守番サービス総合案内	73
音楽	50
音量	65
音量キー	16

か

海外利用	78
お問い合わせ	79
設定	78
電話を受ける	78
電話をかける	78
利用上の注意	79
懐中電灯	52
顔認証	25
顔文字	27
各部の名称	16
片手操作モード	70
壁紙	23,66
カメラ	48
撮影	49
撮影画面	48
撮影モード	49
設定	49
録画	49
画面の自動回転	25
画面ロック	19,66
画面ロック連動機能	51
カレンダー	51

キーボード	26
切り替え	26
設定	26
機内モード	64
キャスト	64
ギャラリー	50
強制再起動	19
切り取り	27
緊急情報と緊急通報	67
医療に関する情報	67
緊急 SOS	67
緊急位置情報サービス	67
緊急情報サービスを開く	67
緊急連絡メール	67
緊急連絡先	67
災害情報アラート	67
近接センサー	16
クイック設定ツール	24
クイックボール	70
言語	69
言語設定	26
国際電話	30
故障とお考えになる前に	82
故障紛失サポート	83
コピー	27
コントロールセンター	66

さ

再起動	19
材質一覧	9
再生	50
レコーダー	52
サイレント	25
サイレントモード	65
サウンド	65
サウンド効果	66
撮影	49
三者通話サービス	75
ジェスチャー	70
ジェスチャーショートカット	70
時刻	69
辞書登録	27
システムアップデート	69
自動回転	25
自分の電話番号表示	31
指紋認識センサー	16
指紋認証	26
充電	18
ACアダプタ	18
パソコン	18
周辺機器	83
受話口	16
使用制限	70
商標	85
初期設定	19
深度カメラ	16
スクリーンショット	25
ステータスアイコン	24
ステータスバー	24
設定	66
ステータスパネル	24
ストップウォッチ	51
スピーカー	16
スライド	22
スワイプ	22
世界時計	51
セカンドマイク	16
赤外線センサー	16
セキュリティ	66
接続と共有	64
設定メニュー	64
送話口	16
ソフトウェア更新	82
ソフトケース	17

た

タイマー	51
タッチパネル	16
操作	22
タップ	22
ダブルタップ	22
単語リスト	27
地域設定	69
知的財産権	85
着信	31
着信お知らせサービス	72
着信拒否	31
通話履歴	31
メッセージ送信	31

着信転送サービス	72
着信履歴	30
注意事項	6
追加設定	65
通知	66
通知アイコン	24
通知パネル	24
通話設定	31
通話明細計サービス	76
通話料についての注意	13
通話履歴	30
提供元不明アプリ	54
ディスプレイ	16
設定	65
データお預かり	58
データ使用量	65
データ通信料の注意	13
手書き	26
テザリング	62
Bluetoothテザリング	62
USBテザリング	62
Wi-Fiテザリング	62
電源	19
入れる	19
強制再起動	19
切る	19
再起動	19
電源キー	16
電源のオン/オフのスケジュール	68
電話	30
au国際電話サービス	30
受ける	31
かける	30
緊急通報位置通知	30
国際電話	30
操作	30
着信拒否	31
着信履歴	30
通話設定	31
通話履歴	30
ポーズダイヤル	30
履歴	30
電話番号通知	73
電話番号表示	31
同梱品	1
特別な機能	69
トグル入力	27
時計	51
アラーム	51
ストップウォッチ	51
世界時計	51
タイマー	51
ドラッグ	22
トラブル時の対処や報告	70
トラブル診断	6
取り扱い上のご注意	9
トレイ	16
トレイ取り出し穴	16

な

ナビゲーションバー(キー)	70
日本語ガイド	75

は

パスキー	60
パソコンと接続	57
バックアップ	69
発信番号表示サービス	72
バッテリー残量表示	66
バッテリーセーバー	68
バッテリー設定	68
貼り付け	27
番号通知リクエストサービス	73
光センサー	16
比吸収率	84
日付	69
ピンチ	22
ファイルマネージャー	58
ファクトリーリセット	69
フォーマット	58
フォルダ	23
プライバシー設定	67
プライバシー保護	67
プライバシー保護パスワード	66
プライベートDNS	65
プライマリカメラ	16
フラッシュ	16
フリック	22

フリック入力	27
フロントカメラ	16
ペア設定	60
ヘッドホン接続	19
ボイスメール	74
防塵性能	11
防水性能	11
ポーズダイヤル	30
ホーム画面	22
壁紙	23
設定	23,66
操作	22
補修用性能部品	83

ま

マイク	16
マクロカメラ	16
マナーモード	25
DND	25
サイレント	25
水抜き	12
ミュージック	50
無効化(アプリ)	54
無償修理規定	83
無線LAN	61
オン	61
使用上の注意	13
接続	61
設定	61
ネットワーク削除	61
迷惑電話撃退サービス	76
迷惑メールフィルター	36
メール	36
+メッセージ	38
auメール	36
Gmail	39
SMS	38
UQ mobileメール	37
迷惑メールフィルター	36
メモ	52
メモリ使用量	58
文字入力	26,27
切り取り	27
コピー	27
設定	69
選択	27
トグル入力	27
貼り付け	27
フリック入力	27
モバイルネットワーク	64

や

ユーザー補助	68
有料アプリ	54
輸出管理規制	84

ら

ライト	16
リアパネル	16
リセット	69
履歴	30
レコーダー	52
連絡帳	32
インポート	33
エクスポート	33
お気に入り	32
グループ	32
削除	32
電話をかける	32
登録	32
編集	32
メール送信	32
ラベル	32
録音	52
録画	49
ロック画面	65
ロングタッチ	22

わ

割り込み通話サービス	76
------------	----

auサポート

アプリ・Web サイト

■ My auアプリ

ご利用料金、ポイント、ご契約内容などの確認や、各種お手続きができます。

※povo をご利用のお客さまは、povo2.0 アプリ /povo1.0 アプリ での確認になります。



ダウンロードは
コチラ



■ auサポート (web)

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

URL <http://kddi-l.jp/Gf9>



メッセージ

ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！
AI が 24 時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。

URL <http://kddi-l.jp/Bz6>



電話

お問い合わせ内容ごとの直通番号を au ホームページで
ご案内しています。

URL <http://kddi-l.jp/NuR>



UQ mobileサポート

アプリ・Web サイト

■ My UQ mobile (アプリ)

データ残量、ご請求額、各種サービスの加入状況を確認できます。
通信モードの切り替えもワンタッチです。



ダウンロードは
コチラ



■ UQ mobileサポート (web)

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

URL <http://kddi-l.jp/jQX>



チャット

ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！
AI が 24 時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。

URL <http://kddi-l.jp/j9z>



電話

お客さまに最適なお問い合わせ先を UQ mobile
ホームページでご案内しています。

URL <http://kddi-l.jp/aIt>



故障紛失サポート / 故障紛失サポート with Cloud 会員向けサービス

故障紛失サポートセンター (年中無休 / 通話料無料)

au携帯電話 / UQ mobile / 一般電話から

故障相談・交換用電話機お届けサービス受付
(受付 9:00~20:00)

 0120-925-919



やめましょう、
歩きスマホ。



有害サイトから
子供を守る！




キケン！
水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用
するためにお客さまが不要となってお持ちになる電話機・電池・
充電器を、ブランド・メーカーを問わず  マークのあるお
店で回収し、リサイクルを行っています。



あぶない！
電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池
の破損・変形等により発煙・発火等
の原因となり大変危険です。